

STN INTERNATIONAL

MEDICAL & PHARMACEUTICAL INFORMATION SEARCH WORKSHOP

医学・薬学情報検索

医学・薬学情報検索

WORKSHOP

June 2011

© 2011

JAICI
化学情報協会

* 目次 *

A 概要

概要	1
STN の主な医学・薬学関連のデータベース	2
医薬文献データベースの検索の特徴	4

B MEDLINE ファイル

MEDLINE ファイル概要	7
レコード構成	8
回答表示	13
主題からの検索	14
MeSH タームの調べ方	18
MeSH タームを利用した検索	22
薬理作用の検索	24
検索結果の絞込み 1 - サブヘディング	28
検索結果の絞込み 2 - 制限検索	32
基本索引関連の検索	34
化学物質の検索	37
著者名の検索	45
所属機関名の検索	46
発行年の検索	47
ファイルセグメントによる限定	48
資料種類による限定	49
引用情報の検索	51
検索フィールドコード一覧	52

C EMBASE ファイル

EMBASE ファイル概要	53
レコード構成	54
回答表示	58
主題からの検索	59
EMTREE 語の調べ方	60
EMTREE 語を利用した検索	62
検索結果の絞込み 1 - リンク語	65
検索結果の絞込み 2 - 制限検索	71
基本索引関連の検索	74
化学物質の検索	75
著者名・所属機関名の検索	82
商品名・製品名・製造会社の検索	83
ファイルセグメントによる限定	84
資料種類による限定	86
EMBAL (速報版) ファイル	87
検索フィールドコード一覧 (EMBASE ファイル)	88

D 複数ファイルでの検索

複数ファイルでの検索	89
検索例	92

練習問題

練習問題	109
練習問題 1-1	110
練習問題 1-2	114
練習問題 2	117
練習問題 3	120
練習問題 4	124

APPENDIX

MEDLINE ファイルのサブヘディング一覧	131
DDFU/DRUGU ファイルのローラー一覧	145
BIOSIS ファイルの概念コードのリスト	146

* 検索例の目次 *

B MEDLINE ファイル

検索例 1:	肺癌の MeSH タームを調べる	19
検索例 2:	冠動脈バイパス術 の MeSH タームを調べる	21
検索例 3:	食物アレルギーに関する文献を調べる	22
検索例 4:	血管新生阻害作用に関する文献を調べる	24
検索例 5:	サリドマイドの血管新生阻害作用に関する文献を調べる	26
検索例 6:	抗インフルエンザ薬タミフルの副作用に関する文献を調べる	30
検索例 7:	ヒトにおけるタミフルの副作用に関する文献で、検索テーマが 主題であるものに限定する	33
検索例 8:	血糖降下剤「グリベンクラミド」に関する文献を調べる	38
検索例 9:	Andrew Z. Fire 氏の文献を調べる	45
検索例 10:	ハーバード大学の文献を調べる	46

C EMBASE ファイル

検索例 11:	抗インフルエンザ薬タミフルの Emtree 語を調べる	61
検索例 12:	腎不全に関する文献を調べる	62
検索例 13:	逆流性食道炎の診断に関する文献を調べる	68
検索例 14:	ヒトにおける逆流性食道炎の診断に関する文献で検索テーマが 主題であるものに限定する	72
検索例 15:	血糖降下剤「グリベンクラミド」に関する文献を調べる	76
検索例 16:	Andrew Z. Fire 氏の文献を調べる	82

D 複数ファイルでの検索

検索例 17:	インドメタシンによって誘発された喘息に関する文献を調べる	92
検索例 18:	鳥インフルエンザに関する 2010 年以降の文献を調べる	102

練習問題

練習問題 1:	腎不全によって起こる二次性の貧血についての文献を調べる	110
練習問題 2:	ヒトにおける抗不整脈薬アミオダロンの副作用に関する 最近の文献を調べる	117
練習問題 3:	腎不全によって起こる二次性の貧血についての文献を調べる	120
練習問題 4:	局所麻酔剤リドカインの経皮吸収剤に関する 2008 年以降の 文献を調べる	124

A 概要

この章では、医学および薬学関連の文献調査の概要についてご紹介します。

概要

■ STN には、ライフサイエンス情報を検索できるデータベースが複数搭載されている。

- ・ 医学および薬学関連の文献情報
- ・ 医薬品情報（開発情報，医薬品特許情報など）
- ・ 本講習会では、医学・薬学関連文献の検索方法を中心に紹介する。
 - 医薬品情報の調査については、データベースサマリーシートやセミナー資料などを参照

データベースサマリーシート

<http://www.jaici.or.jp/stn/dbsummary/db.html>

医薬関連のセミナー資料

http://www.jaici.or.jp/stn/stn_doc.html#04

■ データベースによって収録内容や収録期間，検索機能などに違いがあるため，目的に合わせて適切なデータベースを選択する。

- ・ 医学・薬学関連文献の検索における代表的なファイルとしては，MEDLINE ファイル（B 章），EMBASE ファイル（C 章）などが挙げられる。
- ・ あるテーマについて，包括的な検索を行うには複数ファイルの利用が有効である（D 章）。
- ・ テーマ別の各ファイルの件数比較

(2011 年 6 月)

検索テーマ例	ファイルとヒット件数	
鳥インフルエンザ *1	1. MEDLINE	7,438 件
	2. BIOSIS	6,067 件
	3. EMBASE *4	5,818 件
	4. CAplus	5,686 件
	5. DDFU	284 件
DNA マイクロアレイ *2	1. CAplus	67,992 件
	2. MEDLINE	54,262 件
	3. EMBASE *4	37,106 件
	4. BIOSIS	36,184 件
	5. DDFU	510 件
タキソール *3	1. EMBASE *4	43,678 件
	2. BIOSIS	21,894 件
	3. CAplus *5	21,827 件
	4. MEDLINE	20,873 件
	5. DDFU	15,499 件

*1 S (INFLUENZA OR FLU) (S) (BIRD# OR AVIAN OR H5N1) で検索

*2 S (DNA OR GENE OR OLIGONUCLEOTIDE) (3A) (CHIP OR MICROARRAY OR ARRAY) で検索

*3 S TAXOL OR PACLITAXEL OR 33069-62-4 で検索

*4 MEDLINE ファイル由来のレコードを除いた数

*5 REGISTRY ファイルからのクロスオーバー検索を利用

STN の主な医学・薬学関連のデータベース

■ 医学・薬学関連の文献を収録する STN の主なデータベース

データベース名	MEDLINE	EMBASE
収録情報	生物医学および薬学, 歯科学, 看護学などの幅広い文献情報	生物医学および薬学領域の文献情報
収録分野	臨床医学, 毒物学, 実験医学, 製薬化学, 生化学, 免疫学, 病理学, 歯科学, 看護学など	基礎から臨床までの医薬品研究全般, 基礎生物学, 生化学, 微生物学, 生体工学と医療機器, 細菌学など
収録期間 (更新頻度)	1946 年～ (週 5 回)	1947 年～ (毎日)
収録件数	20,539,000 件	24,792,000 件
特許	×	×
会議資料	○	○
CAS 登録番号	○	○
統制語	○ (MeSH ターム)	○ (EMTREE 語)
抄録の収録率	約 60%	約 60% (EMBASE 独自では約 90%)
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯学や看護学, 栄養学, 獣医学などの文献も収録している ・ 利用料金が比較的安価で, 経済的に利用できる ・ 収録範囲の広さや検索の容易さ, 経済性などの点から, 医学分野の海外文献を検索する場合に最初に利用されることが多い ・ 収録レコードの約 80% は英語文献である ・ 引用・被引用情報を収録している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に関する文献が充実している ・ 医薬品商品名や医療機器関連の製品名とその製造会社名とをリンクして検索できる ・ EMBASE ファイル独自のレコードと重複しない MEDLINE ファイルのレコードも収録している ・ 特許, ハンドブック, モノグラフ, 学位論文は収録していない
接続時間料 (1 時間あたり)	4,200 円	23,300 円
無料の 表示形式 *1	TRIAL	TRIAL
ALL 表示料金 (1 件あたり)	32 円	542 円
練習用ファイル	LMEDLINE	LEMBASE
本テキストでの 取り扱いページ	B 章	C 章

*1 使用頻度が高い無料の表示形式. 他の無料の表示形式については料金表を参照
(料金表 : <http://www.jaici.or.jp/stn/tariff/plindex.html>)

(2011 年 6 月)

DDFU/DRUGU	BIOSIS	CAplus/CA
医薬品の合成, 開発, 評価, 製造, 使用等に関する文献情報	生物および生物医学分野の広範な文献情報	化学, 化学工学分野を中心とした文献情報
合成, 分析, 生化学, 薬理学, 構造活性相関, 薬物速度論, 代謝, 治療効果と副作用, 毒物学	農学, 解剖学, 行動学, 生化学, 生物工学, 生物物理学, 植物学, 生物学, 遺伝学, 実験/臨床医学, 病理学, 薬理学, 毒物学など	化学および化学工学全般におよぶ広範囲な科学技術分野
1983 年～ (毎週)	1926 年～ (毎週)	1808 年～ (CAplus: 毎日/CA: 毎週)
文献: 1,384,000 件 物質: 151,000 件	21,107,000 件	CAplus: 34,140,000 件 CA: 30,543,000 件
×	△ *2	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○ (CA Lexicon)
100% (文献セグメント)	約 60%	約 95%
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文献と物質の 2 種類のレコードに分かれており, 物質レコードは構造検索も可能 ・ 収録論文は, 明確な選択方針に従って採択されている ・ 抄録は論文中の薬物周辺に重点を置いて作成されている (著者抄録ではない) ・ 薬物の索引が特に優れており, 薬物相互作用や薬物と疾病の関係性を明確に関連付けて検索できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生物学関連の文献収録が充実している ・ 食品関連の文献も多数収録している ・ 会議資料を多数収録している ・ 研究分野や研究対象の生物を概念コード (/CC) や生物系統分類コードなどを使って限定して検索できる ・ 収録件数が多く, 分野も広いことから他の医薬系ファイルでは得られない情報が得られることがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ CAS 登録番号を利用して化学物質に関する文献を効率よく検索できる ・ CA Lexicon で日本語から統制語を調査できる ・ 文献中の化学物質の役割を CAS ロールで限定できる ・ 雑誌論文や会議録などの情報だけでなく, 特許も収録している
DDFU: 17,100 円 DRUGU: 12,900 円	11,200 円	CAplus: 5,400 円 CA: 5,300 円
TRIAL	SCAN *3	SCAN *3
DDFU: 320 円 DRUGU: 133 円	333 円	CAplus: 443 円 *4 CA: 419 円 *4
LDRUG	×	LCA
D 章/APPENDIX	D 章/APPENDIX	D 章

*2 1985.10-1989.9, 1994.11- の米国特許のみ

*3 SCAN 表示形式は回答番号を指定できない

*4 一般の表示料金. CA 購読者の表示料金については料金表を参照

医薬文献データベースの検索の特徴

■ 研究主題（テーマ）からの検索の基本

- ・ MEDLINE や EMBASE ファイルは、統制語による索引が充実しているデータベースであることから、統制語を利用した検索を中心に行うと網羅的・的確な検索ができる。
 - 統制語は、一つの概念を一つの語で表現するように統制された語である。
 - 統制語を基本索引で検索すれば、標題（/TI）や抄録（/AB）フィールドなども検索対象となるので、検索の網羅性を上げることができる。
 - 索引情報のフィールドには、文献の主題が収録されている。このため、専用のフィールド（例えば /CT フィールド）で検索すると、主題に限定した回答が得られる。

■ 統制語による検索のメリット

- ・ 統制語で索引されているデータベースでは、目的の概念（テーマ）が原文献中でさまざまな同義語で表現されていたとしても、統制語を利用することによりまとめて検索することができる。
- ・ 例：腫瘍（癌）に関する文献を検索する場合
 - 原文献では CANCER, TUMOR, NEOPLASM など著者によって異なる表現が使用されることが考えられるため、網羅的な検索を行うには腫瘍の同義語をすべて含めた検索式を作成するのが望ましいが、複雑かつ困難である。
 - 統制語（MEDLINE ファイルの場合は“NEOPLASMS”）を検索語に用いることで、腫瘍について網羅的・的確な検索ができる。

- => S CANCER ← 文献 A のみが検索される
- => S NEOPLASMS/CT ← 文献 A, B, C が検索される
- => S NEOPLASM? ← 文献 A, B, C, D が検索される

癌の文献 A	癌の文献 B	癌の文献 C	癌の文献 D
TI ..cancer...	TI	TI	TI .neoplasm..
AB	AB ...tumor..	AB .cancers..	AB
CT Neoplasms	CT Neoplasms	CT Neoplasms	CT
.....



同じ概念を意味する統制語がデータベースにより異なる場合があるため、利用予定のデータベースの統制語をそれぞれ確認してから利用するとよい。

例：腫瘍の統制語

MEDLINE ファイル: neoplasms (複数形)

EMBASE ファイル: neoplasm (単数形)

■ 検索式とヒットするレコードの例 (MEDLINE ファイル)

・ CANCER で検索

=> S CANCER
L1 786663 CANCER

ヒットするレコードの例

AN 2011183926 IN-PROCESS
DN PubMed ID: 21310791
TI Early life exposure to diagnostic radiation and ultrasound scans and risk of childhood **cancer**: case-control study.
:
AB OBJECTIVE: To examine childhood **cancer** risks associated with exposure to diagnostic radiation and ultrasound scans in utero and in early infancy
:

タイトルや抄録に cancer があるレコードがヒットする。
tumor や neoplasm と書かれているレコードはヒットしない

・ Neoplasms/CT で検索

=> S NEOPLASMS/CT
L2 226649 NEOPLASMS/CT (11 TERMS)
(NEOPLASMS+XUSE/CT)

ヒットするレコードの例

AN 2011104985 MEDLINE
DN PubMed ID: 21086121
TI Frequent loss of heterozygosity in the 2-microglobulin region of chromosome 15 in primary human **tumors**.
:
AB Downregulation or total loss of HLA class I expression on **tumor** cells is known as a mechanism of **cancer** immune escape. Alterations of the HLA
:
CT *Chromosomes, Human, Pair 15
Humans
*Loss of Heterozygosity
***Neoplasms**: GE, genetics
*beta 2-Microglobulin: GE, genetics
:

索引に neoplasms があるレコードがヒットする。
タイトルや抄録で tumor や cancer と書かれていても、
主題として neoplasms が索引されていればヒットする

・ Neoplasm? で検索

=> S NEOPLASM?
L3 1813835 NEOPLASM?

ヒットするレコードの例

AN 2011089173 MEDLINE
DN PubMed ID: 21204715
TI Immunohistochemical diagnosis of renal **neoplasms**.
:
AB CONTEXT: Histologic diagnosis of renal **neoplasm** is usually straightforward by routine light microscopy. However, immunomarkers may
:
CT Carcinoma, Renal Cell: DI, diagnosis
:
Immunohistochemistry
***Kidney Neoplasms**: DI, diagnosis
Kidney Neoplasms: PA, pathology
Neoplasm Metastasis
:

neoplasms が索引されている (腫瘍が主題の)
レコードの他にタイトルや抄録に neoplasm(s) が
あるレコードがヒットする

B MEDLINE ファイル

この章では、MEDLINE ファイルを紹介します。

MEDLINE ファイルでは、論文の主題を表す概念を統制語である MeSH タームで索引しています。

この MeSH タームの調べ方およびこれを有効に使った検索を中心に利用方法を紹介します。

MEDLINE ファイル概要

- MEDLINE ファイルは、米国国立医学図書館（NLM：National Library of Medicine）が作成するデータベースで、生物医学分野全般の文献を広く収録している。

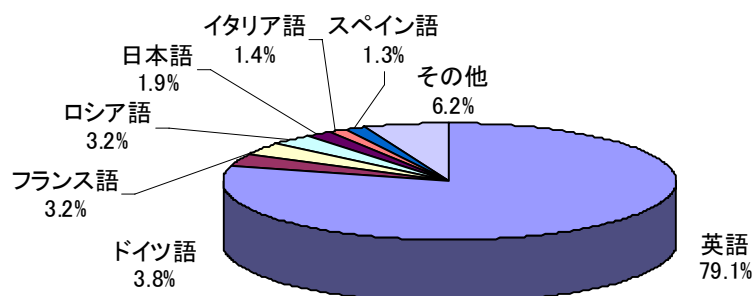
■ ファイル概要

(2011 年 6 月)

製作者	米国国立医学図書館（NLM：National Library of Medicine）
収録内容	生物医学の広い分野のすべての領域を収録 - 臨床医学 - 歯科学 - 生命科学 - 薬理学および薬剤学 - 解剖学 - 生化学 - 免疫学 - 獣医学 - 生物医学 - 看護学 - 医学 - バイオテクノロジー など
収録源	世界 70 ヶ国以上で発行されている 4,780 誌以上の雑誌 10,300 誌以上の逐次刊行物 単行本または学会会議録（1976～1981 年）, 1946 年から 1965 年の OLDMEDLINE ファイル
収録件数	約 20,539,000 件
収録期間	1946 年～（リロードは毎年行われる）
更新頻度	週 5 回
アラート	実行頻度：週 5 回、毎週（デフォルト）、毎月

■ 特徴

- ・ 収録範囲の広さ、検索の容易性、経済性などの点から、医学・薬学分野の外国文献を検索する場合に最初に利用されることが多い。
- ・ 文献中の主題が MeSH（Medical Subject Headings）という医学用語シソーラスの統制語で索引されており、再現率と適合率の高い検索を行うことができる。
- ・ CAS 登録番号がほぼ全期間にわたって付与されているため、REGISTRY ファイルからクロスオーバー検索すると、物質に関連した文献の検索を容易に行うことができる（p.37 参照）。
- ・ 全体の約 60 % のレコードに抄録（著者抄録）が収録されている。
- ・ 収録レコードの約 80 % は英語文献である。



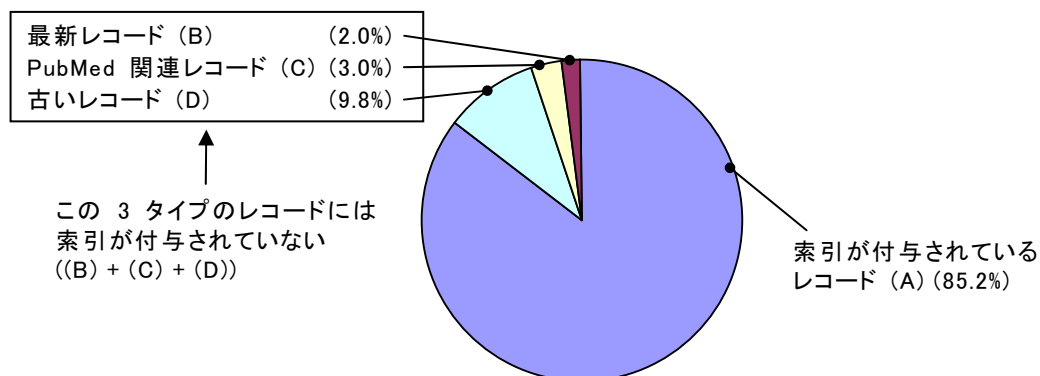
(2011 年 6 月)

- ・ 法規、特許、統計データは収録していない。

レコード構成

■ MEDLINE ファイルのレコードのタイプ

- ・ MEDLINE ファイルの大部分のレコードは、最初に書誌情報と抄録のみが収録され、その後索引（統制語）が追加される。
 - 一部のレコードでは索引が追加されないまま、ファイル中に残ることもある。
- ・ MEDLINE ファイルは、下記の 4 つのタイプのレコードから構成されている。



(2011 年 6 月)

- ・ 各レコードのタイプは、ファイルセグメント (/FS) フィールドで限定することができる。

タイプ	該当するファイルセグメント	
索引が付与されているレコード (A)	なし 索引が付与されているレコードに限定する場合は => <u>S L# NOT NONMEDLINE/FS</u>	
最新レコード (B)	IN-PROCESS/FS	NONMEDLINE/FS 索引が付与されていないレコード (B) + (C) + (D)
PubMed 関連レコード (C)	PUBMED-NOT-MEDLINE/FS	
古いレコード (D)	OLDMEDLINE/FS	

* その他のファイルセグメントによる検索方法の詳細については p.48 参照

参考 : PubMed との違い



PubMed は、米国国立医学図書館 (NLM) が作成し、Web 上で一般公開している医学文献データベースである。MEDLINE の全文献に加え MEDLINE 収載前の文献 (PreMEDLINE) 情報も収録しており、米国の NCBI が提供する分子生物情報などへのリンクもある。

PubMed の URL: <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/entrez?db=pubmed>

STN の MEDLINE ファイルに収録されている情報は PubMed と基本的に同じであるが (冊子体が発行される前の電子ジャーナルの情報や NLM の他のリソースへのリンクを除く)、STN の MEDLINE ファイルを利用すると、REGISTRY ファイルからのクロスオーバー検索や他の医薬関連のファイルも併用した網羅的な検索ができる (D 章参照)。

■ レコード例 1 - 索引が付与されているレコード (ALL 表示形式)

レコード番号 AN 2009545617 MEDLINE [Full-text](#)
 資料番号 DN PubMed ID: 19666987
 標題 TI Neuraminidase inhibitors for treatment and prophylaxis of influenza in children: systematic review and meta-analysis of randomised controlled trials.
 著者 AU Shun-Shin Matthew; Thompson Matthew; Heneghan Carl; Perera Rafael; Harnden Anthony; Mant David
 著者所属機関 CS Kadoorie Centre, John Radcliffe Hospital, Headington, Oxford OX3 9DU.
 収録源 SO BMJ (Clinical research ed.), (2009) Vol. 339, pp. b3172. Electronic Publication: 2009-08-10. Ref: 23
 Journal code: 8900488. E-ISSN: 1468-5833. L-ISSN: 0959-535X. Report No.: NLM-PMC2724601.
 デジタルオブジェクト識別子 DOI 10.1136/bmj.b3172
 コメント CM Comment in: Evid Based Med. 2010 Feb;15(1):20-1. PubMed ID: 20176878
 :
 発行国 CY England: United Kingdom
 資料種類 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 (META-ANALYSIS)
 General Review; (REVIEW)
 言語 LA English
 ファイルセグメント FS Abridged Index Medicus Journals; Priority Journals
 入力月 EM 200908
 入力日 ED Entered STN: 12 Aug 2009
 Last Updated on STN: 29 Aug 2009
 Entered Medline: 28 Aug 2009
 抄録 AB OBJECTIVE: To assess the effects of the neuraminidase inhibitors oseltamivir and zanamivir in treatment of children with seasonal influenza and prevention of transmission to children in households. (P)
 DESIGN: Systematic review and meta-analysis of data from published and unpublished randomised controlled trials.
 :
 CONCLUSIONS: Neuraminidase inhibitors shorten the duration of influenza and reduce household transmission. They have little effect on asthma exacerbations or the use of antibiotics. Their effects on the incidence of serious complications, and on the current A/H1N1 influenza strain remain to be determined.
 統制語 CT Anti-Bacterial Agents: TU, therapeutic use
 (MeSH ターム) *Antiviral Agents: TU, therapeutic use
 Asthma: DT, drug therapy
 Bias (Epidemiology): MeSH ターム サブヘディング
 Child
 Child, Preschool
 *Enzyme Inhibitors: TU, therapeutic use
 Humans
 Infant
 *Influenza, Human: DT, drug therapy
 :
 *Zanamivir: TU, therapeutic use
 CAS 登録番号 RN 139110-80-8 (Zanamivir)
 化学物質、酵素名、酵素委員会番号 CN Anti-Bacterial Agents; Antiviral Agents; Enzyme Inhibitors; Oseltamivir; EC 3.2.1.18 (Neuraminidase)
 被引用文献数 OSC.G 2 There are 2 MEDLINE records that cite this record
 全引用文献数 RE.CNT 23 There are 23 cited references for this document.
 MEDLINE で参照可能な引用文献数 REM.CNT 12 There are 12 cited references available in MEDLINE for this document.
 MEDLINE で参照可能な引用文献 RE CITED REFERENCES AVAILABLE IN MEDLINE
 (1) Belshe, R B; N Engl J Med. 1998 May 14, V338(20), P1405-12. MEDLINE
 (2) Bhat, Niranjana; N Engl J Med. 2005 Dec 15, V353(24), P2559-67. MEDLINE
 :
 (12) Zambon, M; Arch Intern Med. 2001 Sep 24, V161(17), P2116-22. MEDLINE

書誌
情報
(BIB)

抄録
(ABS)

索引
(IND)

(BIB)

引用
(RE)

■ レコード例 2 - 最新レコード (ALL 表示形式)

- ・ 索引が完成していない最新レコードで、書誌情報と抄録で構成されている。
- ・ FS フィールドには、IN-PROCESS と NONINDEXED が表示される。
- ・ 出版社から提供された電子データに対して、一部の書誌情報（雑誌の発行日、巻、号など）をチェックして収録している場合もある。これらのレコードの FS フィールドには、さらに IN-DATA- REVIEW が表示される。
- ・ 索引が完成されると IN-PROCESS (NONINDEXED) が FS フィールドから除かれる（レコード番号は変わらない）。
- ・ 索引作成前にレコードが削除されたり、索引が作成されず IN-PROCESS (NONINDEXED) のままレコードが残る場合がある（稀なケース）。

レコード番号 AN 2011445257 IN-PROCESS [Full-text](#)
 資料番号 DN PubMed ID: 21464049
 標題 TI Persistent racial disparities in survival after heart transplantation.
 著者 AU Liu Vincent; Bhattacharya Jay; Weill David; Hlatky Mark A
 著者所属機関 CS 300 Pasteur Dr, H-3141, Stanford, CA 94305. vinliu@stanford.edu
 収録源 SO Circulation, (2011 Apr 19) Vol. 123, No. 15, pp. 1642-9. Electronic
 Publication: 2011-04-04.
 Journal code: 0147763. E-ISSN: 1524-4539. L-ISSN: 0009-7322.
 発行国 CY United States
 資料種類 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 言語 LA English
 ファイルセグメント FS NONMEDLINE; **IN-DATA-REVIEW;** **IN-PROCESS;** **NONINDEXED;** Abridged Index
 Medicus Journals; Priority Journals
 入力日 ED Entered STN: 20 Apr 2011
 Last Updated on STN: 20 Apr 2011
 抄録 AB Background- Racial and ethnic disparities are well documented in many areas of health care, but have not been comprehensively evaluated among recipients of heart transplants. Methods and Results- We performed a retrospective cohort study of 39075 adult primary heart transplant recipients from 1987 to 2009 using national data from the United Network of Organ Sharing and compared mortality for nonwhite and white patients using the Cox proportional hazards model. During the study period, 8082 nonwhite and 30 993 white patients underwent heart transplantation. Nonwhite heart transplant recipients increased over time, comprising nearly 30% of transplantations since 2005. Nonwhite recipients had a higher clinical risk profile than white recipients at the time of transplantation, but had significantly higher posttransplantation mortality even after adjustment for baseline risk. Among the nonwhite group, only black recipients had an increased risk of death compared with white recipients after multivariable adjustment for recipient, transplant, and socioeconomic factors (hazard ratio, 1.34; 95% confidence interval, 1.21 to 1.47; P<0.001). Five-year mortality was 35.7% (95% confidence interval, 35.2 to 38.3) among black and 26.5% (95% confidence interval, 26.0 to 27.0) among white recipients. Black patients were more likely to die of graft failure or a cardiovascular cause than white patients, but less likely to die of infection or malignancy. Although mortality decreased over time for all transplant recipients, the disparity in mortality between blacks and whites remained essentially unchanged. Conclusions- Black heart transplant recipients have had persistently higher mortality than whites recipients over the past 2 decades, perhaps because of a higher rate of graft failure.

■ レコード例 3 - PubMed 関連レコード (ALL 表示形式)

- ・ PubMed (p.8 下部参照) には収録されるが、索引が作成されないレコード。
- ・ 書誌情報と抄録のみで構成されている。
- ・ FS フィールドには PUBMED-NOT-MEDLINE と表示される。

レコード番号 AN 2010911825 MEDLINE [Full-text](#)
 資料番号 DN PubMed ID: 20935655
 標題 TI Observation of long-range exciton diffusion in highly ordered organic semiconductors.
 著者 AU Najafov H; Lee B; Zhou Q; Feldman L C; Podzorov V
 著者所属機関 CS Department of Physics and Astronomy, Rutgers University, Piscataway, New Jersey 08854, USA.
 収録源 SO Nature materials, (2010 Nov) Vol. 9, No. 11, pp. 938-43. Electronic Publication: 2010-10-10.
 Journal code: 101155473. ISSN: 1476-1122. L-ISSN: 1476-1122.
 コメント CM Comment in: Nat Mater. 2010 Nov;9(11):884-5. PubMed ID: 20966932
 発行国 CY England: United Kingdom
 資料種類 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 言語 LA English
 ファイルセグメント FS NONMEDLINE; **PUBMED-NOT-MEDLINE**
 入力月 EM 201011
 入力日 ED Entered STN: 24 Oct 2010
 Last Updated on STN: 6 Nov 2010
 Entered Medline: 5 Nov 2010
 抄録 AB Excitons in polycrystalline and disordered films of organic semiconductors have been shown to diffuse over distances of 10-50 nm. Here, using polarization- and wavelength-dependent photoconductivity in the highly ordered organic semiconductor rubrene, we show that the diffusion of triplet excitons in this material occurs over macroscopic distances (2-8 .mu.m), comparable to the light absorption length. Dissociation of these excitons at the surface of the crystal is found to be the main source of photoconductivity in rubrene. In addition, we observe strong photoluminescence quenching and a simultaneous enhancement of photoconductivity when the crystal surface is functionalized with exciton splitters. In combination with time-resolved measurements, these observations strongly suggest that long-lived triplet excitons are indeed generated in molecular crystals by fission of singlets, and these triplets provide a significant contribution to the surface photocurrent generated in organic materials. Our findings indicate that the exciton diffusion bottleneck is not an intrinsic limitation of organic semiconductors.

医学・薬学関連分野とは少し離れた分野の文献などの場合、PubMed に収録されても、索引は作成されないことがある

■ レコード例 4 - OLDMEDLINE 由来の古いレコード

- ・ STN の MEDLINE ファイルには、1946～1965 年のレコードが遡及収録されている。
- ・ 収録源
 - 1946～1959 年 : Current List of Medical Literature (CLML)
 - 1960～1965 年 : Cumulated Index Medicus (CIM)
- ・ FS フィールドには OLDMEDLINE と表示される。
- ・ レコードは、書誌情報と索引情報 (ST, RN, (CT)) で構成されている。
 - 原則として、抄録は収録されていない (ごく一部のレコードには収録あり)。
 - 補遺語 (ST) フィールドには、統制語 (MeSH ターム) ではなくキーワードが収録されている。

レコード番号	AN	1946028861	MEDLINE	Full-text
資料番号	DN	PubMed ID: 21010756		
標題	TI	Isolation of crystalline hexokinase and other proteins from yeast.		
著者	AU	KUNITZ M; McDONALD M R		
収録源	SO	The Journal of general physiology, (1946 Jan) Vol. 29, pp. 143-7. Journal code: 2985110R. ISSN: 0022-1295. L-ISSN: 0022-1295.		
資料種類	DT	Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)		
言語	LA	English		
ファイルセグメント	FS	OLDMEDLINE	NONMEDLINE	
その他の収録源	OS	CLML4610-356n		
入力月	EM	201011		
入力日	ED	Entered STN: Oct 2010 Last Updated on STN: Oct 2010 Entered Medline: 12 Nov 2010		
補遺語	ST	hexokinase; proteins - vegetable; yeast		
統制語	CT	*Hexokinase *Vegetable Proteins		
CAS 登録番号	RN	9001-51-8 (HEXOKINASE)		
化学物質名, 酵素名, 酵素委員会番号	CN	Vegetable Proteins; EC 2.7.1.1 (Hexokinase)		

補遺語 (ST) フィールドには MeSH タームではない語が含まれている

参考 : OLDMEDLINE 由来のレコードに収録されている情報について

1946～1965 年のレコードは、遡及して収録されたレコードである。これらのレコードでは、著者所属機関 (GS フィールド) や抄録 (AB フィールド) などの情報が収録されていないことが多い。また、統制語を収録していないレコードもあり、統制語を使った検索 (p.22) ではヒットしないことがある。

これらのレコードも含めて網羅的に検索をしたい場合には、自由語による基本索引の検索を行う (p.34 参照)。

回答表示

- 回答を表示するには DISPLAY コマンドを利用する。DISPLAY は D (一文字) に省略できる。

=> D L 番号 回答番号 表示形式

* デフォルトの L 番号は直前の L 番号, 回答番号は 1 番, 表示形式は BIB

- 定型表示形式 () は利用頻度の高い表示形式)

(2011 年 6 月)

表示形式	表示される内容	料金
TRIAL (FREE)	TI, CM, ST, CT, RN, CN, NA, GEN	無料
BIB (デフォルト)	AN, DN, TI, AU, AUCL, AUGR, CS, NC, SO, CY, DOI, DT, LA, FS, NCT, OS, EM, ED, OSC.G, RE.CNT, REM.CNT	25 円
CBIB	BIB の圧縮型形式	25 円
IBIB	BIB のインデント形式	25 円
ABS	AB	7 円
IABS	ABS のインデント形式	7 円
AUTH	AU, AUCL, AUGR	7 円
IND	ST, CT, RN, CN, NA, GEN	無料
ALL	BIB, CM, ABS, IND, RE	31 円
IALL	ALL のインデント形式	31 円
DALL	ALL のデリミタ形式	31 円
HIT	ヒットタームを含むフィールド	*
KWIC	ヒットタームの前後 20 語	*

* 表示されるフィールドによって異なる

- 表示形式の選び方のポイント

- ・ 基本的な表示の流れ

- ① 無料あるいは比較的安価な表示形式で回答を表示し, ヒット結果を確認
- ② 必要に応じて結果を絞り込んだ後で, 詳細な内容を表示

目的	表示形式
回答の適合性を確認したい	TRIAL または TI (いずれも無料)
適当な統制語を見つけたい	TRIAL または IND (いずれも無料)
文献の内容を知りたい	BIB ABS または ALL
どこでヒットしたのか知りたい	HIT または KWIC
フィールドを完全名で表示したい	IBIB または IALL
情報を加工したい	DALL
書誌情報のみ	BIB または CBIB または IBIB
資料源情報のみ	SO
必要なフィールドのみ	各フィールドコードを指定 例: => <u>D TI AU</u>

主題からの検索

■ MEDLINE ファイルでは、統制語である MeSH (Medical Subject Headings) タームによる検索を中心に行う。

- ・ MEDLINE ファイルでは、専門家が論文を通読し、論文の主題を表す概念について統制語で索引をしている。
- ・ 索引に使用される統制語は、MeSH (Medical Subject Headings) と呼ばれる医学用語辞書 (シソーラス) に記載されている語句 (MeSH ターム) であり、1 レコード中に 4~12 個程度付与されている。
- ・ MeSH タームを用いると、再現率と適合率の高い検索を行うことができる。

■ MeSH タームの構成

MeSH の用語		内容
MeSH ターム	Main Heading	重要な概念や病名、化学物質名などの統制語
	Non-MeSH	多数の下位語をまとめて表現するため、便宜的に存在する統制語 下位語を含めて検索する場合に限り利用できる
	Geographic Heading	国名、都市名、地域名などの統制語 (Z カテゴリー)
	Publication Type Descriptor	総説、単行本など、文献のタイプを示す統制語
	チェックタグ	索引頻度の高い統制語 (Human や Male/Female など)
	マイナーディスクリプタ (1963~1990 年のみ)	専門的あるいは特殊な概念や物質などの統制語 (1991 年以降廃止)
	サブヘディング	上記の MeSH タームと組み合わせて主題概念を細分化する統制語
エンリーターム		MeSH タームの同義語、準同義語扱いされる用語 (非統制語)

参考 : MeSH の改訂とファイルリロード

MEDLINE ファイルのシソーラス (MeSH) は毎年改訂され、ファイル全体も最新の MeSH に対応して毎年リロードされる。過去のレコードの索引もすべて最新の MeSH タームに置き換えられるので、全期間を統一して検索することができる。ただし、以下の点に注意する。

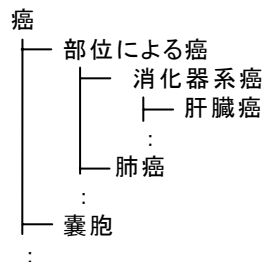
- ・ 12 月~翌年 1 月頃の追加レコード分から新しい MeSH タームによる索引が開始されるが、ファイル全体が新 MeSH に対応した索引になるまで (リロード完了まで) の間は、索引中に新・旧のタームが混在する。よって、両方のタームを考慮して検索する必要がある。
- ・ アラート (自動 SDI 検索) を登録している場合には、質問式に使用している MeSH タームを確認し、必要に応じて質問式を修正する。

MeSH の改訂情報は、以下のサイトの「Introduction to MeSH」で確認できる。

<http://www.nlm.nih.gov/mesh/> (NLM の MeSH 情報のサイト)

■ MeSH タームの階層構造

- 主な MeSH タームは、カテゴリーに分類され、さらにサブカテゴリー（p.16～17 参照）に分類された階層構造を形成している。



- 主な MeSH タームには、上下関係などの階層関係を表す Tree Number が付与されており、Tree Number はピリオドによって各レベルが区切られ表記されている。第 1 レベルはサブカテゴリー、それ以降は階層レベルが下に進むごとに数字が追加されていく。

- 一つの MeSH タームが複数の Tree Number を持つ場合もある。

- 例：肝臓癌の階層構造

上位語	Diseases	疾患	C (カテゴリー)
	Neoplasms	癌	C4 (サブカテゴリー)
⇕	Neoplasms by Site	部位による癌	C4.588
	Digestive System Neoplasms	消化器系癌	C4.588.274
下位語	Liver Neoplasms	肝臓癌	C4.588.274.623
	Adenoma, Liver Cell	肝細胞腺腫	C4.588.274.623.40
上位語	Diseases	疾患	C (カテゴリー)
	Digestive System Diseases	消化器系疾患	C6 (サブカテゴリー)
⇕	Digestive System Neoplasms	消化器系癌	C6.301
下位語	Liver Neoplasms	肝臓癌	C6.301.623
	Adenoma, Liver Cell	肝細胞腺腫	C6.301.623.40
上位語	Diseases	疾患	C (カテゴリー)
	Digestive System Diseases	消化器系疾患	C6 (サブカテゴリー)
⇕	Liver Diseases	肝臓疾患	C6.552
下位語	Liver Neoplasms	肝臓癌	C6.552.697
	Adenoma, Liver Cell	肝細胞腺腫	C6.552.697.40

* Liver Neoplasms (肝臓癌) は、C4 (癌) と C6 (消化器系疾患) の 2 つのサブカテゴリーに分類されており、複数の Tree Number を持っている。

- MEDLINE ファイルでは MeSH タームによる検索が中心だが、以下のような理由から自由語 (非統制語) による基本索引での検索も適宜併用するとよい (基本索引の検索方法については p.34 参照)。

- すべての概念が MeSH タームで索引されているわけではない。
- MeSH タームのみでは、焦点が定まらない検索になる場合がある。
- 新しい概念や特異的な概念に対しては適切な MeSH タームが存在しないことがある。
- 最新レコード、PubMed 関連レコード、1965 年以前の古いレコードには MeSH タームが付与されていない。

■ MeSH タームのカテゴリーとサブカテゴリー

(2011 年 6 月)

A Anatomy: 解剖学	
A1 Body Regions: 身体各部	C14 Cardiovascular Diseases: 心臓血管系疾患
A2 Musculoskeletal System: 筋骨格系	C15 Hemic and Lymphatic Diseases: 血液・リンパ系疾患
A3 Digestive System: 消化器系	C16 Congenital, Hereditary, and Neonatal Diseases and Abnormalities: 先天性遺伝性新生児疾患・奇形
A4 Respiratory System: 呼吸器系	C17 Skin and Connective Tissue Diseases: 皮膚・結合組織疾患
A5 Urogenital System: 泌尿・生殖器系	C18 Nutritional and Metabolic Diseases: 栄養・代謝疾患
A6 Endocrine System: 内分泌系	C19 Endocrine System Diseases: 内分泌系疾患
A7 Cardiovascular System: 心臓血管系	C20 Immune System Diseases: 免疫系疾患
A8 Nervous System: 神経系	C21 Disorders of Environmental Origin: 環境起因性障害
A9 Sense Organs: 感覚器	C22 Animal Diseases: 動物疾患
A10 Tissues: 組織	C23 Pathological Conditions, Signs and Symptoms: 病状・徴候・症状
A11 Cells: 細胞	C24 Occupational Diseases: 職業病
A12 Fluids and Secretions: 体液と分泌物	C25 Substance-Related Disorders: 物質関連障害
A13 Animal Structures: 動物構造	C26 Wounds and Injuries: 創傷と損傷
A14 Stomatognathic System: 口腔器系	
A15 Hemic and Immune Systems: 血液・免疫系	
A16 Embryonic Structures: 胚構造	
A17 Integumentary System: 外皮系	
A18 Plant Structures: 植物構造	
A19 Fungal Structures: 真菌構造	
A20 Bacterial Structures: 細菌構造	
A21 Viral Structures: ウイルス構造	
B Organisms: 生物	
B1 Eukaryota: 真核生物	
B2 Archaea: 古細菌	
B3 Bacteria: 細菌	
B4 Viruses: ウイルス	
B5 Organism Forms: 生物形態	
C Diseases: 疾患	
C1 Bacterial Infections and Mycoses: 細菌性感染症・真菌症	
C2 Virus Diseases: ウイルス性疾患	
C3 Parasitic Diseases: 寄生虫疾患	
C4 Neoplasms: 腫瘍	
C5 Musculoskeletal Diseases: 筋骨格疾患	
C6 Digestive System Diseases: 消化器系疾患	
C7 Stomatognathic Diseases: 顎口腔疾患	
C8 Respiratory Tract Diseases: 呼吸器疾患	
C9 Otorhinolaryngologic Diseases: 耳鼻咽喉科疾患	
C10 Nervous System Diseases: 神経系疾患	
C11 Eye Diseases: 眼疾患	
C12 Male Urogenital Diseases: 男性泌尿生殖器疾患	
C13 Female Urogenital Diseases and Pregnancy Complications: 女性生殖器疾患と妊娠合併症	
	D Chemicals and Drugs: 化学物質および薬物
	D1 Inorganic Chemicals: 無機化合物
	D2 Organic Chemicals: 有機化合物
	D3 Heterocyclic Compounds: ヘテロ環状化合物
	D4 Polycyclic Compounds: 多環式化合物
	D5 Macromolecular Substances: 高分子化合物
	D6 Hormones, Hormone Substitutes, and Hormone Antagonists: ホルモン・ホルモン関連薬・ホルモン拮抗薬
	D8 Enzymes and Coenzymes: 酵素と補酵素
	D9 Carbohydrates: 糖質
	D10 Lipids: 脂質
	D12 Amino Acids, Peptides, and Proteins: アミノ酸・ペプチド・タンパク質
	D13 Nucleic Acids, Nucleotides, and Nucleosides: 核酸・ヌクレオチド・ヌクレオシド
	D20 Complex Mixtures: 複合混合物
	D23 Biological Factors: 生物学的要素
	D25 Biomedical and Dental Materials: 生物医学・歯科材料
	D26 Pharmaceutical Preparations: 医薬品
	D27 Chemical Actions and Uses: 化学作用と用途

・ 最新のカテゴリーは => [HELP TREE](#) で確認できる。

■ MeSH タームのカテゴリーとサブカテゴリー (つづき)

(2011 年 6 月)

<p>E Analytical, Diagnostic and Therapeutic Techniques and Equipment: 分析, 診断, 治療技術と機器</p> <p>E1 Diagnosis: 診断</p> <p>E2 Therapeutics: 治療法</p> <p>E3 Anesthesia and Analgesia: 麻酔法・無痛法</p> <p>E4 Surgical Procedures, Operative: 外科手術</p> <p>E5 Investigative Techniques: 検査技術</p> <p>E6 Dentistry: 歯科学</p> <p>E7 Equipment and Supplies: 医療機器・器具</p> <p>F Psychiatry and Psychology: 精神医学および心理学</p> <p>F1 Behavior and Behavior Mechanisms: 行動・行動メカニズム</p> <p>F2 Psychological Phenomena and Processes: 心理現象・心理過程</p> <p>F3 Mental Disorders: 精神障害</p> <p>F4 Behavioral Disciplines and Activities: 行動領域・活動</p> <p>G Biological Sciences: 生物学</p> <p>G1 Physical Phenomena: 物理学的現象</p> <p>G2 Chemical Phenomena: 化学的現象</p> <p>G3 Metabolic Phenomena: 代謝的現象</p> <p>G4 Cell Physiological Phenomena: 細胞生理学的現象</p> <p>G5 Genetic Phenomena: 遺伝的現象</p> <p>G6 Microbiological Phenomena: 微生物学的現象</p> <p>G7 Physiological Phenomena: 生理学的現象</p> <p>G8 Reproductive and Urinary Physiological Phenomena: 泌尿生殖生理学的現象</p> <p>G9 Circulatory and Respiratory Physiological Phenomena: 循環器, 呼吸器の生理学的現象</p> <p>G10 Digestive System and Oral Physiological Phenomena: 消化器, 口腔の生理学的現象</p> <p>G11 Musculoskeletal and Neural Physiological Phenomena: 筋骨格, 神経生理学的現象</p> <p>G12 Immune System Phenomena: 免疫系現象</p> <p>G13 Integumentary System Physiological Phenomena: 外皮系生理学的現象</p> <p>G14 Ocular Physiological Phenomena: 眼生理学的現象</p> <p>G15 Plant Physiological Phenomena: 植物生理学的現象</p> <p>G16 Biological Phenomena: 生物学的現象</p> <p>G17 Mathematical Concepts: 数学的概念</p>	<p>H Disciplines and Occupations: 分野と業務</p> <p>H1 Natural Science Disciplines: 自然科学分野</p> <p>H2 Health Occupations: 保健医療業務</p> <p>I Anthropology, Education, Sociology and Social Phenomena: 人類学, 教育, 社会学, 社会現象</p> <p>I1 Social Sciences: 社会科学</p> <p>I2 Education: 教育</p> <p>I3 Human Activities: 人間活動</p> <p>J Technology, Industry, Agriculture: テクノロジー, 工業, 農業</p> <p>J1 Technology, Industry, and Agriculture: テクノロジー, 産業, 農業</p> <p>J2 Food and Beverages: 食品と飲料</p> <p>K Humanities: 人文科学</p> <p>K1 Humanities: 人文科学</p> <p>L Information Sciences: 情報科学</p> <p>L1 Information Science: 情報科学</p> <p>M Named Groups: 集団名と構成員</p> <p>M1 Persons: 人</p> <p>N Health Care: 保健医療</p> <p>N1 Population Characteristics: 集団特性</p> <p>N2 Health Care Facilities, Manpower, and Services: 保健医療施設, 人的資源, サービス</p> <p>N3 Health Care Economics and Organizations: 保健医療経済, 組織</p> <p>N4 Health Services Administration: 保健医療運営</p> <p>N5 Health Care Quality, Access, and Evaluation: 保健医療の質, 利便性, 評価</p> <p>N6 Environment and Public Health: 環境と公衆衛生</p> <p>V Publication Characteristics: 出版特性</p> <p>V1 Publication Components: 出版内容</p> <p>V2 Publication Formats: 出版形態</p> <p>V3 Study Characteristics: 研究特性</p> <p>V4 Support of Research: 研究助成</p> <p>Z Geographicals: 国名, 地名</p> <p>Z1 Geographic Locations: 国名, 地名</p>
--	---

MeSH タームの調べ方

■ MeSH タームをオンライン上で調べるには下記の方法がある。

- ① オンラインシソーラスで調べる（推奨）。
- ② 予備検索した結果から適当なタームを選択する。

① オンラインシソーラスで調べる方法（推奨）

- ・ オンラインシソーラスを利用すると、非統制語（エントリーターム）から対応する統制語を調べるほかに、統制語の階層関係（上位語、下位語、関連語など）を知ることができる。
- ・ オンラインシソーラスの表示は EXPAND コマンドで行う。

=> E シソーラスターム+関係コード/CT

- ・ 関係コード

コード	主な表示内容	コード	主な表示内容
ALL	すべての関係語	QLF	サブヘディングと関連語
AUTO	入力語と優先語	QPFT	優先サブヘディング
BT	上位語	RN	対応する CAS 登録番号
HIE	すべての上位、下位語	RR	関連する CAS 登録番号
HM	入力語に対応する MeSH ターム	RT	関連語
KT	入力語を含む MeSH ターム	STD	すべての上位、下位、関連語
MN	Tree Number およびクラス	UF	非優先語
NOTE	入力語に関連した注記	USE	優先語
NT	下位語	XUSE	優先語と非優先語
PFT	すべての優先、非優先語		

- ・ 入力例（CT シソーラスの場合）

=> E PNEUMONIA+ALL/CT ← 注記、上位語、下位語など、すべての情報を表示

=> E PNEUMONIA+NT/CT ← 下位語を表示

参考: MEDLINE ファイルで利用できるオンラインシソーラス (3 種類)

CT シソーラス	代表的なシソーラス 薬理作用を表す MeSH ターム (PA : Pharmacologic Action) の下位に、その作用を持つ個々の薬剤の MeSH タームが組み込まれている
MN シソーラス	Tree Number からの調査が便利のように設計されたシソーラス
CN シソーラス	化学物質名や酵素名に関するシソーラス

■ 検索例 1 : 肺癌 (Lung Cancer) の MeSH タームを調べる.

=> FILE MEDLINE

MEDLINE ファイルに入る

=> E LUNG CANCER/CT まず思いつく言葉を /CT で EXPAND する

ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "LUNG CANCER/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	2		LUNG AGENESIS/CT
E2	0	2	LUNG ASPERGILLOSIS/CT
E3	0	2 -->	LUNG CANCER/CT
E4	0	2	LUNG CANCERS/CT
E4	0	2	LUNG CANCERS/CT
E5	0	2	LUNG CAPACITIES/CT
E6	0	2	LUNG CAPACITIES, TOTAL/CT
E7	0	2	LUNG CAPACITY/CT
E8	0	2	LUNG CAPACITY, TOTAL/CT
E9	0	2	LUNG CARCINOMA, LEWIS/CT
E10	0	2	LUNG CARCINOMA, NON-SMALL-CELL/CT
E11	0	2	LUNG CARCINOMAS, NON-SMALL-CELL/CT
E12	0	2	LUNG COLLAPSE/CT

関係語 (Associated Term) が存在する

=> E E3+ALL E3 の関係語を表示する (E 番号には /CT は不要)

E1	0	-->	Lung Cancer/CT
E2	135559	USE	Lung Neoplasms/CT

***** END *****

Lung Cancer はエンターターム
MeSH ターム

=> E E2+ALL E2 (MeSH ターム) のすべての関係語を表示する

E1	0	BT3	C Diseases/CT
E2	16888	BT2	Respiratory Tract Diseases/CT
E3	53120	BT1	Lung Diseases/CT
E4	0	BT3	C Diseases/CT
E5	16853	BT2	Respiratory Tract Diseases/CT
E6	0	BT5	C Diseases/CT
E7	231402	BT4	Neoplasms/CT
E8	0	BT3	Neoplasms by Site/CT
E9	5290	BT2	Thoracic Neoplasms/CT
E10	1906	BT1	Respiratory Tract Neoplasms/CT
E11	135559	-->	Lung Neoplasms/CT
E12	146298	MN	C4.588.894.797.520./CT
E13	138848	MN	C8.381.540./CT
E14	146283	MN	C8.785.520./CT

上位語 (Broader Term)
対応する Tree Number

スコープノート DC an INDEX MEDICUS major descriptor

索引者ノート NOTE Tumors or cancer of the LUNG.

組み合わせ可能なサブヘディング INDX coord IM with histol type of neopl (IM)

AQ BL BS CF CH CI CL CN CO DH DI DT EC EH EM EN EP ET GE HI IM ME MI MO NU PAPC PP PS PX RA RH RI RT SC SE SU TH UL UR US VE VI

E15	0	UF	Cancer of Lung/CT
E16	0	UF	Cancer of the Lung/CT
E17	0	UF	Cancer, Lung/CT
E18	0	UF	Cancer, Pulmonary/CT
E19	0	UF	Cancers, Lung/CT
E20	0	UF	Cancers, Pulmonary/CT
E21	0	UF	LUNG NEOPL/CT
E22	0	UF	Lung Cancer/CT
E23	0	UF	Lung Cancers/CT
E24	0	UF	Lung Neoplasm/CT
E25	0	UF	Neoplasm, Lung/CT
E26	0	UF	Neoplasm, Pulmonary/CT
E27	0	UF	Neoplasms, Lung/CT
E28	0	UF	Neoplasms, Pulmonary/CT
E29	0	UF	Pulmonary Cancer/CT

非優先語 (Used for)

E30	0	UF	Pulmonary Cancers/CT	}	非優先語 (Used for)
E31	0	UF	Pulmonary Neoplasm/CT		
E32	0	UF	Pulmonary Neoplasms/CT		
E33	9953	NT1	Bronchial Neoplasms/CT	}	下位語 (Narrower Term)
E34	7864	NT2	Carcinoma, Bronchogenic/CT		
E35	23318	NT3	Carcinoma, Non-Small-Cell Lung/CT		
E36	726	NT3	Small Cell Lung Carcinoma/CT		
E37	7864	NT1	Carcinoma, Bronchogenic/CT		
E38	23318	NT2	Carcinoma, Non-Small-Cell Lung/CT		
E39	726	NT2	Small Cell Lung Carcinoma/CT		
E40	112	NT1	Multiple Pulmonary Nodules/CT		
E41	604	NT1	Pancoast Syndrome/CT		
E42	282	NT1	Pulmonary Blastoma/CT		
E43	63	NT1	Pulmonary Sclerosing Hemangioma/CT	}	関連語 (Related Term)
E44	2440	NT1	Solitary Pulmonary Nodule/CT		
E45	23318	RT	Carcinoma, Non-Small-Cell Lung/CT		
E46	15886	RT	Carcinoma, Small Cell/CT		
***** END *****					

■ 主なシソーラスフィールド

コード	<フィールド名> 内容
NOTE	<スコープノート (Scope Notes)> MeSH タームの概要や定義などが説明されている
INDX	<索引者ノート (Indexing Annotations)> 索引作成のための注記だが、検索語を選択する際にも有用な情報。MeSH タームの使用法、関連語との違いと適用範囲、サブヘディングと組み合わせる際の注意点、Indexing Manual, Technical Notes, Technical Bulletin への参照などが記載されている。文章には略語が使用されており、セミコロン (;) は文章の切れ目、コロンの (:) は前文の補足説明を示す
AQ	<組み合わせ可能なサブヘディング (AllowableQualifier)> (p.28 参照) その MeSH タームと組み合わせ可能なサブヘディング (コード) を示す
PNTE	<旧索引ノート (PreviousIndexing)> 変更のあった MeSH タームについて、過去の MeSH タームが記載されている。カッコ内の年はその旧 MeSH タームが採用されていた期間を示す
HNTE	<ヒストリーノート (History Notes)> MeSH に新設語として採用された年 (西暦下 2 桁または 4 桁) と現在までの変遷を示す。カッコ内の年号はマイナー・ディスクリプタとして採用された年を示し、カッコなしはメジャー・ディスクリプタでの採用を示す。1963 年まで遡り、1963 年以降変更のないメジャー・ディスクリプタには特に記載がない
ONTE	<オンラインノート (Online Notes)> オンライン検索のための注記。“use XXX to YYY” または “search XXX” の形で、オンライン検索時に使用すべき MeSH ターム (XXX) とその対象期間を示している。ヒストリーノートは 1963 年まで遡るが、オンラインノートは 1966 年まで
PA	<薬理作用 (PharmacologicalAction)> (p.24 参照) 薬剤の薬理作用 (Pharmacologic Action) を表す MeSH タームが記載されている

参考：関係コード XUSE と非優先語 (エンターターム) の自動マッピング機能

関係コード XUSE は優先語 (USE) と非優先語 (UF) の両方の関係を含んでいる (p.18 参照)。=> S MeSH の非優先語+XUSE/CT と入力すると、入力した非優先語に対応する MeSH タームに /CT を自動的に付加して検索する。

STN の MEDLINE ファイルでは、+XUSE を付けずに非優先語/CT のみを入力した場合でも、自動的に対応する MeSH タームに /CT を付加して検索する機能が搭載されている。

例：=> S LUNG CANCER (+XUSE)/CT の入力で S LUNG NEOPLASMS/CT が実行される。

② 予備検索した結果から適当なタームを調べる方法 (①の方法では調べられない場合に有効)

- 自由語で予備検索した回答セットから MeSH タームを抽出 (SELECT CT) して, 出現頻度順のリストを作成し, 適当な MeSH タームを選択する.
- STN の MEDLINE ファイルには, まだ索引情報のない最新レコードも収録されているため, 予備検索で得た回答セットから索引のないレコードを除いておく (NONMEDLINE/FS を NOT 演算する) と効率よく抽出できる.

■ 検索例 2: 冠動脈バイパス術 (CABG) の MeSH タームを調べる.

=> FILE MEDLINE

MEDLINE ファイルに入る

=> E CABG/CT

思いつく言葉を /CT で EXPAND する

E#	FREQUENCY	AT	TERM
---	-----	--	----
E1	0	2	CABBAGES/CT
E2	0	2	CABBAGES, SKUNK/CT
E3	0	-->	CABG/CT ●
E4	0	1	CABIN/CT
E5	0	2	CABIN ECOLOGIES, SEALED/CT

エントリータームにはない (AT のカラムが空欄である) ため, オンラインシソーラスから統制語を確認できない

=> S CABG/TI NOT NONMEDLINE/FS ●

思いつく言葉で検索し, 索引情報のないレコードを除く (p.8 参照)

945 CABG/TI

3196111 NONMEDLINE/FS

L1 891 CABG/TI NOT NONMEDLINE/FS

=> SEL L1 1-50 CT ●

SELECT コマンドで, 回答セットの 1~50 番目 (回答番号の指定は任意) のレコードから CT (MeSH ターム) を抽出する (無料)

E1 THROUGH E319 ASSIGNED

=> D SEL E1-E15 ●

抽出した MeSH タームのうち出現頻度の多い順に 15 語を表示する (無料)

E1	67	CORONARY ARTERY BYPASS/CT
E2	50	HUMANS/CT
E3	35	CORONARY ARTERY DISEASE/CT
E4	34	MO/CT
E5	34	MORTALITY/CT
E6	32	SU/CT
E7	32	SURGERY/CT
E8	28	THERAPEUTIC USE/CT
E9	28	TU/CT
E10	25	MALE/CT
E11	25	METHODS/CT
E12	25	MT/CT
E13	23	ET/CT
E14	23	ETIOLOGY/CT
E15	22	CO/CT

参考: SELECT コマンド

SELECT コマンドは, 回答中の指定したフィールドから情報 (ターム) を抽出し, 抽出したタームに E 番号を付与するコマンドである.

入力方法: => SEL L 番号 回答番号 抽出フィールド 抽出オプション

SELECT コマンドについての詳細は下記資料を参照

「STN コマンド応用」 <http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/ref-oyo.pdf>

MeSH タームを利用した検索

■ 検索方法

① 特定の MeSH タームのみを検索する

=> S MeSH ターム/CT

② 特定の MeSH タームだけでなく、その下位語も含めて検索する

=> S MeSH ターム+NT/CT (推奨)

- => S MeSH ターム/CT では下位語を含まない検索が実行されるため、下位語も含めたより網羅的な検索をしたい場合は、=> S MeSH ターム+NT/CT で検索する。

■ 検索例 3：食物アレルギー (Food Allergy) に関する文献を調べる。

=> FILE MEDLINE

MEDLINE ファイルに入る

=> E FOOD ALLERGY/CT

食物アレルギー (Food Allergy) の統制語を確認する

ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "FOOD ALLERGY/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
---	-----	--	----
E1	0	2	FOOD ADULTERATIONS/CT
E2	0	2	FOOD ALLERGIES/CT
E3	0	2 -->	FOOD ALLERGY/CT
E4	0	2	FOOD ANAL/CT
E5	0	2	FOOD ANALYSES/CT

=> E E3+ALL

E1	0	-->	Food Allergy/CT
E2	10576	USE	Food Hypersensitivity/CT

MeSH ターム

=> E E2+ALL

Food Hypersensitivity のシソーラスを展開する

E1	0	BT4	C Diseases/CT
:			
E5	10576	-->	Food Hypersensitivity/CT
E6	12423	MN	C20.543.480.370./CT
		DC	an INDEX MEDICUS major descriptor
		NOTE	Gastrointestinal disturbances, skin eruptions, or shock due to allergic reactions to allergens in food.
		INDX	GEN: Prefer specific precoord; coord IM with specific food /adv eff (IM): Manual 31.12
		AQ	BL CF CL CN CO DH DI DT EC EH EM EN EP ET GE HI IM ME MI MO NU PA PC PP PSPX RA RH RI RT SU TH UR US VE VI
		HNTE	66; was FOOD ALLERGY 1963-65
		MHTH	NLM (1966)
E7	0	UF	Allergies, Food/CT
E8	0	UF	Allergy, Food/CT
E9	0	UF	Food Allergies/CT
E10	0	UF	Food Allergy/CT
E11	0	UF	Food Hypersensitivities/CT
E12	0	UF	Hypersensitivities, Food/CT
E13	0	UF	Hypersensitivity, Food/CT

非優先語
(Used for)

```

E14      225      NT1   Egg Hypersensitivity/CT
E15      1423     NT1   Milk Hypersensitivity/CT
E16      155      NT1   Nut Hypersensitivity/CT
E17      441      NT1   Peanut Hypersensitivity/CT
E18      147      NT1   Wheat Hypersensitivity/CT
E19      6540     RT    Food Poisoning/CT
*****  END  *****
    
```

} 下位語
(Narrower Term)

=> S E5 E5 を検索する (下位語を含まない検索)

```

L1      10576 "FOOD HYPERSENSITIVITY"/CT (8 TERMS)
        ("FOOD HYPERSENSITIVITY"+XUSE/CT)
    
```

自動的に MeSH ターム (E5) と
非優先語 (E7-E13) による検索
が実行される

=> D TRI

```

L1  ANSWER 1 OF 10576      MEDLINE on STN
TI  Food allergens profiling with an imaging surface plasmon resonance-based
    biosensor.
CT  *Allergens: AN, analysis
    Antigen, Plant: AN, analysis
    Cross Reactions
    *Enzyme-Linked Immunosorbent Assay: MT, methods
    *Food Hypersensitivity: BL, blood
    *Protein Array Analysis: MT, methods
    *Surface Plasmon Resonance: MT, methods
CN  Allergens; Antigen, Plant
    
```

=> S E5+NT

```

L2      12423 "FOOD HYPERSENSITIVITY"+NT/CT (7 TERMS)
    
```

下位語も含めて検索する

回答件数が増える

=> S L2 NOT L1

下位語のみでヒットした回答を確認する

```

L3      1847 L2 NOT L1
    
```

=> D TRI

```

L3  ANSWER 1 OF 1823      MEDLINE on STN
TI  Anaphylaxis from passive transfer of peanut allergen in a blood product.
CT  Check Tags: Male
    *Allergens: BL, blood
    *Anaphylaxis: ET, etiology
    *Arachis hypogaea: IM, immunology
    Child
    Humans
    Immunoglobulin E
    *Peanut Hypersensitivity
    *Platelet Transfusion: AE, adverse effects
    Precursor Cell Lymphoblastic Leukemia-Lymphoma: TH, therapy
RN  37341-29-0 (Immunoglobulin E)
CN  Allergens
    
```

下位の MeSH タームでヒットしている

薬理作用の検索

■ 薬理作用についての文献の検索

- ・ 薬理作用について研究している文献は、原則的には薬理作用の MeSH ターム (PA) を使って検索する。
 - 薬理作用について研究している 1996 年以降のすべての文献のレコードには、薬理作用の MeSH ターム (PA : Pharmacological Action) が索引されている。
 - 1995 年以前は、薬理作用自体についての研究だけでなく、その薬理作用を持つ薬剤に関するその他の研究に対しても PA が索引されているため、薬理作用についての文献に厳密に限定するには、RANGE 検索を利用して 1996 年以降のレコードに範囲指定する。

=> S 薬理作用の MeSH ターム (PA)/CT RAN=1996000000,

■ 検索例 4 : 血管新生阻害作用 (Angiogenesis Inhibitors) に関する文献を調べる。

=> FILE MEDLINE

MEDLINE ファイルに入る

=> E ANGIOGENESIS INHIBITORS/CT

血管新生阻害作用の統制語を確認する

ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "ANGIOGENESIS INHIBITORS+XUSE/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
---	-----	--	----
E1	5		ANGIOGENESIS INDUCING AGENTS: UR, URINE/CT
E2	0	2	ANGIOGENESIS INHIB/CT
E3	10523	63 -->	ANGIOGENESIS INHIBITORS/CT
E4	2021		ANGIOGENESIS INHIBITORS: AD, ADMINISTRATION & DOSAGE/CT
E5	1143		ANGIOGENESIS INHIBITORS: AE, ADVERSE EFFECTS/CT

=> S E3

すべての範囲を対象に検索する

L1 10523 "ANGIOGENESIS INHIBITORS"/CT (26 TERMS)
("ANGIOGENESIS INHIBITORS"+XUSE/CT

=> S E3 RAN=1996000000,

1996 年以降のレコードに限定して薬理作用の MeSH タームを検索すると、この薬理作用を研究している論文に限定できる

L2 10495 "ANGIOGENESIS INHIBITORS"/CT (26 TERMS)
("ANGIOGENESIS INHIBITORS"+XUSE/CT)

参考: RANGE (範囲指定) 検索について

RANGE は検索範囲を指定する検索オプションである。MEDLINE ファイルでは、レコード番号を使って検索範囲を指定できる。範囲は、カンマ (,) あるいはハイフン (-) を使って指定する。

=> S 検索語 RAN=1998000001-2007999999

入力年が 1998~2007 年のレコードを対象に検索する

RANGE 検索を行うと得られる回答は指定した範囲内のレコードに限定されるため、全期間を対象に幅広く検索したい場合は (ノイズは含まれるが) 範囲指定しないほうがよい。

=> D BIB IND 1 10495

L2 ANSWER 1 OF 10495 MEDLINE on STN
 AN 2011548173 MEDLINE [Full-text](#)
 DN PubMed ID: 21610231
 TI Cancer drug offers effective, cheaper option for AMD.
 AU Stephenson Joan
 SO JAMA : the journal of the American Medical Association, (2011 May 25) Vol. 305, No. 20, pp. 2053-4.
 Journal code: 7501160. E-ISSN: 1538-3598. L-ISSN: 0098-7484.
 CY United States
 DT News Announcement
 LA English
 FS Abridged Index Medicus Journals; Priority Journals
 EM 201105
 ED Entered STN: 26 May 2011
 Last Updated on STN: 1 Jun 2011
 Entered Medline: 31 May 2011
 CT **Angiogenesis Inhibitors: AE, adverse effects**
Angiogenesis Inhibitors: EC, economics
***Angiogenesis Inhibitors: TU, therapeutic use**
 Antibodies, Monoclonal: AE, adverse effects
 Antibodies, Monoclonal: EC, economics
 *Antibodies, Monoclonal: TU, therapeutic use
 Cost Control
 Humans
 *Macular Degeneration: DT, drug therapy
 Off-Label Use
 Randomized Controlled Trials as Topic
 CN Angiogenesis Inhibitors; Antibodies, Monoclonal; bevacizumab; ranibizumab

L2 ANSWER 10495 OF 10495 MEDLINE on STN
 AN 1996190817 MEDLINE [Full-text](#)
 DN PubMed ID: 8605732
 TI Invasion-inhibiting factor 2-albumin conjugate inhibits invasion and spontaneous metastasis of MKL-4 human breast cancer cells transplanted into female nude mice.
 AU Kurebayashi J; Kurosumi M; Isoai A; Dickson R B; Sonoo H
 CS Department of Endocrine Surgery, Kawasaki Medical School, Okayama, Japan.
 NC 1 P30CA51008 (United States NCI NIH HHS)
 SO Clinical & experimental metastasis, (1996 Mar) Vol. 14, No. 2, pp. 87-94.
 Journal code: 8409970. ISSN: 0262-0898. L-ISSN: 0262-0898.
 CY ENGLAND: United Kingdom
 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 (RESEARCH SUPPORT, NON-U.S. GOV'T)
 (RESEARCH SUPPORT, U.S. GOV'T, P.H.S.)
 LA English
 FS Priority Journals
 EM 199605
 ED Entered STN: 31 May 1996
 Last Updated on STN: 3 Feb 1997
 Entered Medline: 21 May 1996
 CT **Angiogenesis Inhibitors**
 Animals
 Breast Neoplasms: BS, blood supply
 *Breast Neoplasms: PA, pathology
 :
 Tumor Cells, Cultured
 CN Angiogenesis Inhibitors; Proteins; Serum Albumin

■ 特定の薬理作用を有する薬剤についての文献の検索

- ・ STN では、薬理作用を表す MeSH ターム (PA) の下位語を含めて検索すると、その作用を持つ薬剤の MeSH タームも含めて検索できる。

=> S 薬理作用の MeSH ターム (PA) +NT/CT

- ・ STN の MEDLINE ファイルのオンラインソースでは、薬理作用を表す MeSH ターム (PA) の下に個々の薬剤の MeSH タームが組み込まれている。
 - 関係コード NT を用いて、個々の薬剤も検索に含めることができる。
 - NLM (PubMed など) では、1996 年以降薬理作用を表す MeSH タームの下位から、その作用を持つ個々の薬剤の MeSH タームが除かれているので、対象の薬剤を別途検索する必要がある。

■ 検索例 5 : サリドマイドの血管新生阻害作用に関する文献を調べる。

```

=> E ANGIOGENESIS INHIBITORS+NT/CT ●
E1      10523  -->  Angiogenesis Inhibitors/CT
E2      10523  MN   D27.505.696.377.450.100./CT
E3      10523  MN   D27.505.696.377.77.99./CT
E4      10523  MN   D27.505.954.248.25./CT
E5        35   NT1  Angiostatic Proteins/CT
E6        554   NT2  Angiostatins/CT
E7       1065   NT2  Endostatins/CT
E8        554   NT1  Angiostatins/CT
E9       1065   NT1  Endostatins/CT
E10      4179   NT1  Interferon Alfa-2a/CT
E11      5209   NT1  Interferon Alfa-2b/CT
E12        9   NT1  Interferon Alfa-2c/CT
E13      2780   NT1  Interferon Type I, Recombinant/CT
E14      4179   NT2  Interferon Alfa-2a/CT
E15      5209   NT2  Interferon Alfa-2b/CT
E16        9   NT2  Interferon Alfa-2c/CT
E17     9744   NT1  Interleukin-12/CT
E18       145   NT2  Interleukin-12 Subunit p35/CT
E19       756   NT2  Interleukin-12 Subunit p40/CT
E20     5245   NT1  Thalidomide/CT
E21       98   NT1  Tumor Necrosis Factor Ligand Superfamily Member 15/CT
***** END *****
    
```

薬理作用の MeSH タームの下位語を展開すると
その薬理作用を有する薬剤が表示される

血管新生阻害作用
を持つ薬剤

```

=> E E20+NOTE ●
E1      5245  -->  Thalidomide/CT
E2      5245  MN   D2.241.223.805.810.800./CT
E3      5245  MN   D3.383.621.808.800./CT
E4      5245  MN   D3.438.513.750.750./CT
          RN   50-35-1
          NOTE A piperidinyI isoindole originally introduced as a non-
                barbiturate hypnotic, but withdrawn from the market due
                to teratogenic effects. It has been reintroduced and
                used for a number of immunological and inflammatory dis
                orders. Thalidomide displays immunosuppressive and anti-
                angiogenic activity. It inhibits release of TUMOR NECRO
                SIS FACTOR-ALPHA from monocytes, and modulates other cy
    
```

THALIDOMIDE の注記 (NOTE) を表示する

tokine action.
 AQ AA AD AE AG AI AN BL CF CH CL CS CT DU EC HI IM IP ME P
 D PK PO RE SD ST TOTU UR
 MHTH BAN (19XX)
 MHTH INN (19XX)
 MHTH USAN (1961)

PA Angiogenesis Inhibitors
 PA Immunosuppressive Agents
 PA Leprostatic Agents
 PA Teratogens

THALIDOMIDE が持っている
薬理作用

***** END *****

=> S THALIDOMIDE/CT

L3 5245 THALIDOMIDE/CT (5 TERMS)
 (THALIDOMIDE+XUSE/CT)

=> S L2 AND L3

L4 717 L2 AND L3

L3 にはサリドマイドの血管新生阻害作用以外の薬理作用に
関するレコードも含まれているため、血管新生阻害作用の
検索結果 (L2) と AND 演算する

=> D TRI 1 717

L4 ANSWER 1 OF 717 MEDLINE on STN

TI Perfusion computed tomography in patients with hepatocellular carcinoma
treated with thalidomide: initial experience.

CT Check Tags: Female; Male

Adult

Aged

Aged, 80 and over

Angiogenesis Inhibitors: TU, therapeutic use

*Carcinoma, Hepatocellular: DT, drug therapy

*Carcinoma, Hepatocellular: RA, radiography

Carcinoma, Hepatocellular: SC, secondary

Humans

*Liver Neoplasms: DT, drug therapy

*Liver Neoplasms: RA, radiography

Middle Aged

*Perfusion Imaging: MT, methods

Prospective Studies

Reproducibility of Results

Sensitivity and Specificity

***Thalidomide: TU, therapeutic use**

*Tomography, X-Ray Computed: MT, methods

Treatment Outcome

RN 50-35-1 (Thalidomide)

CN Angiogenesis Inhibitors

L4 ANSWER 717 OF 717 MEDLINE on STN

TI Starving cancer into submission. EntreMed, Inc.

CT **Angiogenesis Inhibitors**

Angiostatins

Animals

*Antineoplastic Agents: TU, therapeutic use

Humans

Mice

*Neoplasms: BS, blood supply

*Neovascularization, Pathologic: DT, drug therapy

*Peptide Fragments: TU, therapeutic use

*Plasminogen: TU, therapeutic use

Proteins: TU, therapeutic use

Thalidomide: TU, therapeutic use

RN 50-35-1 (Thalidomide); 86090-08-6 (Angiostatins); 9001-91-6 (Plasminogen)

CN Angiogenesis Inhibitors; Antineoplastic Agents; Peptide Fragments;

Proteins

検索結果の絞込み 1 - サブヘディング

■ 統制語のみでは検索条件が広すぎる場合、サブヘディングを用いて主題を限定できる。

- ・ サブヘディングは、文献のテーマをよりの確に表すために MeSH タームと組み合わせて索引される 2 文字のコードである。

例： Acyclovir: AE, adverse effects
Herpes Zoster: DT, drug therapy

- ・ サブヘディングには階層構造がある (p.29 の一覧参照)。

■ 検索方法

- ・ サブヘディングは通常 MeSH タームと (L) 演算子で組み合わせて検索する。

=> S MeSH ターム/CT (L) サブヘディング/CT

- ・ 入力例：アシクロビルの副作用の検索

=> S ACYCLOVIR/CT (L) AE/CT

← 副作用 (AE) のみに限定 (下位のサブヘディング PO, TO は含まない)

=> S ACYCLOVIR/CT (L) (AE OR PO OR TO)/CT

← 複数のサブヘディングを組み合わせることもできる

=> S ACYCLOVIR/CT (L) AE./CT

← コードの末尾にピリオドをつけると下位のサブヘディングも検索される

- ・ サブヘディングは単独で検索に利用することもできる。

■ サブヘディングを利用する際の留意点

- ・ サブヘディングには、組み合わせ可能な MeSH タームのカテゴリーに制限がある。不適切な MeSH タームと組み合わせると回答が 0 件になるため、組み合わせ可能かどうかを確認してから使用する (組み合わせ可能なカテゴリーは APPENDIX 参照)。

- オンラインでは、MeSH タームを +ALL/CT (+QLF/CT) で EXPAND すると、組み合わせ可能なサブヘディングを確認できる (AQ フィールド, p.19 表示例参照)。

- ・ サブヘディングは 1966 年から使用されているが、途中から登録されたサブヘディングもある。サブヘディングを使用した場合に得られる回答は、そのサブヘディングの登録年以降に限定される (登録年は APPENDIX 参照)。

- ・ サブヘディングは、同一の MeSH タームに最大 3 個まで付加され、これを超える場合は上位のサブヘディングが付加されている。したがって、サブヘディングの乱用は検索もれの原因となるので避ける。

■ サブヘディングの一覧と階層構造 (各サブヘディングの詳細は APPENDIX 参照)

(2011 年 6 月)

AN : 分析 BL : 血液 CF : 脳脊髄液 IP : 分離と精製 UR : 尿	OG : 組織と管理 EC : 経済学 LJ : 法制と法律学 MA : 人的資源 ST : 標準 SD : 供給と分布 TD : 傾向 UT : 利用	SN : 統計と数値データ EP : 疫学 EH : 民族学 MO : 死亡率 SD : 供給と分布 UT : 利用
AH : 解剖学と組織学 BS : 血液供給 CY : 細胞学 PA : 病理学 UL : 超微細構造 EM : 発生学 AB : 奇形 IR : 神経支配	PD : 薬理学 AD : 薬物投与と投与量 AE : 副作用 PO : 中毒 TO : 毒性 AG : 作動薬 AI : 拮抗物質と阻害物質 CT : 禁忌 DU : 診断的利用 PK : 薬物動力学	TU : 治療的利用 AD : 薬物投与と投与量 AE : 副作用 PO : 中毒 TO : 毒性 CT : 禁忌
CH : 化学 AG : 作動薬 AA : 類似体と誘導体 AI : 拮抗物質と阻害物質 CS : 化学合成	PH : 生理学 GE : 遺伝学 GD : 成長と発育 IM : 免疫学 ME : 代謝 BI : 生合成 BL : 血液 CF : 脳脊髄液 DF : 欠乏症 EN : 酵素学 PK : 薬物動力学 UR : 尿 PP : 病態生理学 SE : 分泌	TH : 治療 DH : 食事療法 DT : 薬物療法 NU : 看護 PC : 予防と制御 RT : 放射線療法 RH : リハビリテーション SU : 手術 TR : 移植
DI : 診断 PA : 病理学 RA : X 線撮影 RI : 放射性核種イメージング US : 超音波検査		階層のないサブヘディング CL : 分類 DE : 薬物効果 ED : 教育 ES : 倫理学 HI : 歴史 IN : 損傷 IS : 機器 MT : 方法 PY : 病原性 PX : 心理学 RE : 放射線の影響 VE : 獣医学
ET : 病因 CI : 化学的誘発 CO : 合併症 SC : 転移性 CN : 先天性 EM : 発生学 GE : 遺伝学 IM : 免疫学 MI : 微生物学 VI : ウイルス学 PS : 寄生虫学 TM : 伝播		

- ・ サブヘディングのリストは => [HELP SUBHEADINGS](#) で確認できる。
- ・ サブヘディングの階層構造は => [HELP PRE-EXPLOSION](#) で確認できる。

■ 検索例 6 : 抗インフルエンザ薬タミフル (一般名: オセルタミビル, Oseltamivir) の副作用に関する文献を調べる.

=> FILE MEDLINE

MEDLINE ファイルに入る

=> E OSELTAMIVIR/CT

薬物の MeSH タームを EXPAND する

ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "OSELTAMIVIR+XUSE/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
---	-----	--	----
E1	0	2	OSCINE/CT
E2	0	2	OSCINES/CT
E3	1286	48 -->	OSELTAMIVIR/CT
E4	30		OSELTAMIVIR: AA, ANALOGS & DERIVATIVES/CT

:

=> E E3+ALL

シソーラスを展開する

E1	0	BT6	D Chemicals and Drugs/CT
E2	13419	BT5	Organic Chemicals/CT
:			
E35	101155	BT1	Enzyme Inhibitors/CT
E36	1286	-->	Oseltamivir/CT
E37	1286	MN	D2.455.426.392.368.367.379.500./CT
E38	1286	MN	D2.65.64.525./CT
		DC	an INDEX MEDICUS major descriptor
		NOTE	An acetamido cyclohexene that is a structural homolog of SIALIC ACID and inhibits NEURAMINIDASE.
		AQ	AA AD AE AG AI AN BL CF CH CL CS CT DU EC HI IM IP ME PD PK PO RE SD ST TOTU UR
		HNTE	2007(1997)
		MHTH	NLM (2007)
		PA	Antiviral Agents
		PA	Enzyme Inhibitors
E39	0	UF	4071, GS/CT
E40	0	UF	4104, GS/CT
E41	0	UF	GS 4071/CT
E42	0	UF	GS 4104/CT
E43	0	UF	GS-4071/CT
E44	0	UF	GS-4104/CT
E45	0	UF	GS4071/CT
E46	0	UF	GS4104/CT
E47	0	UF	Tamiflu/CT
E48	0	UF	ethyl (3R,4R,5S)-4-acetamido-5-amino-3-pentan-3-yloxy-cyclohexene-1-carboxylate/CT

***** END *****

参考

MeSH タームにコロンを付けて EXPAND すると, 各サブヘディングと組み合わせて検索した際のヒット件数も確認できる.

=> E OSELTAMIVIR:/CT 25

E#	FREQUENCY	AT	TERM
---	-----	--	----
E1	0	2	OSCINES/CT
E2	1268	48	OSELTAMIVIR/CT
E3	0	-->	OSELTAMIVIR:/CT
E4	30		OSELTAMIVIR: AA, ANALOGS & DERIVATIVES/CT
E5	131		OSELTAMIVIR: AD, ADMINISTRATION & DOSAGE/CT
E6	94		OSELTAMIVIR: AE, ADVERSE EFFECTS/CT
E7	1		OSELTAMIVIR: AI, ANTAGONISTS & INHIBITORS/CT

:

=> S OSELTAMIVIR/CT (L) AE/CT ●
 1286 OSELTAMIVIR/CT (11 TERMS)
 (OSELTAMIVIR+XUSE/CT)
 1166119 AE/CT
 L1 95 OSELTAMIVIR/CT (L) AE/CT

MeSH タームとサブヘディングを
(L) 演算子で組み合わせる

=> D TRI

TRI 表示形式 (無料) で表示する

L1 ANSWER 1 OF 95 MEDLINE on STN
 TI ["Oseltamivir-induced delirium"].
 "Oseltadelir".
 CT Check Tags: Male
 *Antiviral Agents: AE, adverse effects
 Antiviral Agents: TU, therapeutic use
 :
 Humans
 *Influenza A Virus, H1N1 Subtype
 Influenza A Virus, H1N1 Subtype: DE, drug effects
 *Influenza, Human: DT, drug therapy
 Middle Aged
 ***Oseltamivir: AE, adverse effects**
 Oseltamivir: TU, therapeutic use
 *Pneumonia, Viral: DT, drug therapy
 *Psychoses, Substance-Induced: DI, diagnosis
 Switzerland
 CN Antiviral Agents; Oseltamivir

=> S OSELTAMIVIR/CT (L) (AE OR PO OR TO)/CT ●
 1286 OSELTAMIVIR/CT (11 TERMS)
 (OSELTAMIVIR+XUSE/CT)
 1166119 AE/CT
 56381 PO/CT
 279660 TO/CT
 L2 103 OSELTAMIVIR/CT (L) (AE OR PO OR TO)/CT

複数のサブヘディングを
組み合わせることもできる

=> S OSELTAMIVIR/CT (L) AE./CT ●
 1286 OSELTAMIVIR/CT (11 TERMS)
 (OSELTAMIVIR+XUSE/CT)
 1478649 AE./CT
 L3 103 OSELTAMIVIR/CT (L) AE./CT

サブヘディングにピリオドをつけて検索すると
下位のサブヘディングも含めて検索できる

=> S L3 NOT L1

AE のみでは得られなかった回答を確認する

L4 8 L3 NOT L1

=> D TRI

L4 ANSWER 1 OF 8 MEDLINE on STN
 TI Effect of the antiviral drug oseltamivir (Tamiflu) on the bacterial
 community structure of a surface water ecosystem analyzed using
 fluorescence in situ hybridization.
 CT Alphaproteobacteria: DE, drug effects
 Alphaproteobacteria: GD, growth & development
 Antiviral Agents: CH, chemistry
 *Antiviral Agents: TO, toxicity
 Bacteria: CL, classification
 :
 In Situ Hybridization, Fluorescence
 Oseltamivir: CH, chemistry
 ***Oseltamivir: TO, toxicity**
 Water Microbiology
 Water Pollutants, Chemical: CH, chemistry
 Water Pollutants, Chemical: TO, toxicity
 CN Antiviral Agents; Oseltamivir; Water Pollutants, Chemical

副作用のサブヘディング AE の下位には、
PO (中毒) および TO (毒性) が存在する
ので、これらも含めて検索するとより網羅的な
検索になる。

検索結果の絞り込み 2 - 制限検索

- 統制語の検索で得られた回答セットは、制限検索によって主題や言語、ヒトが扱われている論文などに簡単に限定することができる。

■ 検索方法

- ・ 回答セットの L 番号に制限検索用コードを組み合わせて検索する。

=> S 回答セットの L 番号/コード

■ 制限検索用コード

制限検索項目	コード	省略形
使用した MeSH タームが主題であるレコード	/MAJOR	/MAJ
言語が英語であるレコード	/ENGLISH	/ENG
ヒトが扱われているレコード	/HUMAN	/HUM
動物が扱われているレコード	/ANIMAL	/ANI
雌性が扱われているレコード	/FEMALE	/FEM
雄性が扱われているレコード	/MALE	/MAL

* 統制語が索引されていない最新レコード、PubMed 関連レコード、古いレコードに対しては、/ENG のみ使用できる

- ・ 複数のコードを組み合わせて検索することもできる。

入力例: => S L1/HUM.ENG ← ヒトが扱われており言語が英語であるレコードに限定

- ・ 統制語 (MeSH ターム) で検索した回答セットに対して /MAJOR で制限検索を行うと、そのタームが文献中の主題であるレコードに限定される。

- CT フィールドのアスタリスク (*) 付きの MeSH タームは、文献中の主題を表している。

```
CT    Health Policy
      Humans
      Lung Neoplasms: ET, etiology
      *Lung Neoplasms: PC, prevention & control
      *Smoking: AE, adverse effects
      Smoking Cessation
```

- ・ 複数の MeSH タームで検索した回答セットに対して /MAJOR で制限検索を行うと、使用した MeSH タームのいずれかが主題であるものが検索される。主題となる MeSH タームを特定したい場合には、該当のタームに * (アスタリスク) をつけて検索する。

=> S *DIABETES MELLITUS/CT AND HYPERTENSION/CT ← 糖尿病が主題のレコードのみがヒットする

■ 検索例 7: タミフル (オセルタミビル) の副作用に関する文献を調べ (検索例 6), ヒトについての文献で, かつ検索テーマが主題であるものに限定する.

```

=> FILE MEDLINE                               MEDLINE ファイルに入る
      :

=> S OSELTAMIVIR/CT (L) AE./CT                オセルタミビルの副作用の検索 (検索例 6)
L3      103 OSELTAMIVIR/CT (L) AE./CT

=> S L3/HUM ●────────────────────────────────── /HUM を組み合わせてヒトのデータに限定する
L5      96 L3/HUM

=> S L5/MAJ ●────────────────────────────────── /MAJ を組み合わせて用いた MeSH タームが
L6      48 L5/MAJ                             主題であるレコードに限定する

=> D ALL                                       ALL 表示形式で表示する

L6  ANSWER 1 OF 48      MEDLINE on STN
AN  2011142307      MEDLINE Full-text
DN  PubMed ID: 21108186
TI  ["Oseltamivir-induced delirium"].
    "Oseltadelir".
AU  Kruker Anna Tina; Krause Martin
CS  Medizinische Klinik, Kantonsspital Munsterlingen, Postfach, Munsterlingen.
SO  Therapeutische Umschau. Revue therapeutique, (2010 Dec) Vol. 67, No. 12, pp. 613-5.
    Journal code: 0407224. ISSN: 0040-5930. L-ISSN: 0040-5930.
CY  Switzerland
DT  (CASE REPORTS)
    (ENGLISH ABSTRACT)
    Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
LA  German
FS  Priority Journals
EM  201103
ED  Entered STN: 27 Jan 2011
    Last Updated on STN: 3 Mar 2011
    Entered Medline: 2 Mar 2011
AB  We report the history of a religion teacher who was hospitalized in
    December 2009 during the H1N1 outbreak at our hospital. The 62-year-old
    man presented in the emergency room with malaise, high fevers and dyspnea.
    Relevant findings included rales over both lungs, an elevated CRP and a
    :
    have been reported in case reports with Oseltamivir, however, this side
    effect was not specifically investigated when the drug was evaluated.
CT  Check Tags: Male
    *Antiviral Agents: AE, adverse effects
    Antiviral Agents: TU, therapeutic use
    *Delirium: CI, chemically induced
    Delirium: DI, diagnosis
    Delirium: PX, psychology
    Homicide: PX, psychology
    Hospitalization
    Humans
    *Influenza A Virus, H1N1 Subtype
    Influenza A Virus, H1N1 Subtype: DE, drug effects
    *Influenza, Human: DT, drug therapy
    Middle Aged
    *Oseltamivir: AE, adverse effects
    Oseltamivir: TU, therapeutic use
    *Pneumonia, Viral: DT, drug therapy
    *Psychoses, Substance-Induced: DI, diagnosis
    Switzerland
CN  Antiviral Agents; Oseltamivir
  
```

基本索引関連の検索

- MEDLINE ファイルでは MeSH タームによる検索が中心だが、例えば下記のようなケースでは、基本索引で検索する。

- ・ 索引がない最新レコードや 1965 年以前の古いレコードも検索したい場合
- ・ MeSH タームが存在しない概念（新しい概念や特異な概念など）を検索したい場合

■ 検索方法

=> S 検索語/検索フィールドコード

* 検索フィールドを入力しない場合は、自動的に基本索引 (/BI) が選択される。

- ・ MEDLINE ファイルの基本索引では研究内容を反映する以下のフィールドが検索対象となる。

- TI (標題)	- AB (抄録)	- CT (索引語)	- ST (補遺語)
- NA (人物名)	- GEN (遺伝子名)	- RN (CAS 登録番号)	
- CN (化学物質名)	- OS (その他の収録源)		

- ・ 入力例

=> S STEM CELL ← 基本索引の検索 (スペースは自動的に (W) 演算子に置換)
=> S STEM CELL/TI ← 検索フィールドを指定して検索

- ・ 基本索引には自由語も収録されているため、同義語や関連語、略語、頭字語なども考慮して検索する。

- ・ 検索を実行する前に、SET PLU ON や SET SPE ON を設定しておく、複数形や英米綴り違いなども自動的に検索できる。

=> FILE MEDLINE

=> S CENTER
L1 220008 CENTER

=> SET PLU ON ●
SET COMMAND COMPLETED

複数形を自動的に含めて検索する設定

=> SET SPE ON ●
SET COMMAND COMPLETED

英米での綴り違いなどを自動的に含めて検索する設定

=> S CENTER
220008 CENTER
148133 CENTERS
343987 CENTER
 (CENTER OR CENTERS)
66214 CENTRE
35776 CENTRES
96394 CENTRE
 (CENTRE OR CENTRES)
L2 431959 CENTER ●
 (CENTER OR CENTRE)

複数形や綴り違いのタームも同時に検索されている

L1 と比較して件数が増える

■ 基本索引における AND, (L), (P), (S) 演算子の範囲

AND

AN 2011210976 MEDLINE [Full-text](#)
 DN PubMed ID: 20847119

TI Differential effects of PPARgamma ligands on oxidative stress-induced death of retinal pigmented epithelial cells. (L) (S)

AU Rodrigues Gerard A; Maurier-Mahe Florence; Shurliff Lee; McLaughlin Anne; Luhrs Keith; Throo Emeline; Delalonde-Delaunay Laurence; Pallares Diego; Schweighoffer Fabien; Donello John
 CS Biological Sciences, Allergan, Inc., Irvine, California 92612, USA. rodrigues_gerry@allergan.com
 SO Investigative ophthalmology & visual science, (2011 Feb) Vol. 52, No. 2, pp. 890-903. Electronic Publication: 2011-02-22. Journal code: 7703701. E-ISSN: 1552-5783. L-ISSN: 0146-0404.
 CY United States
 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE) (RESEARCH SUPPORT, NON-U.S. GOV'T)
 LA English
 FS Priority Journals
 EM 201104
 ED Entered STN: 24 Feb 2011
 Last Updated on STN: 2 Apr 2011
 Entered Medline: 1 Apr 2011

AB PURPOSE: To investigate the role of the peroxisome proliferator-activated receptor (PPAR)-gamma in modulating retinal pigmented epithelium (RPE) responses to oxidative stress.
 METHODS: ARPE-19 cells were treated with the oxidant, t-butylhydroperoxide (tBH) to induce apoptosis. Cells pretreated with synthetic PPAR.gamma agonists of (S) antidiabetic thiazolidinediones class before tBH challenge were assessed for viability and, by microarray analysis, for effects on gene expression. (P)
 RESULTS: Treatment of ARPE-19 cells with tBH resulted in a loss of viability and global changes in the pattern of gene expression.
 : troglitazone and represent potential novel targets for cytoprotective therapies.

CT *Apoptosis: DE, drug effects
 Blotting, Western
 :
 PPAR gamma: AG, agonists
 *PPAR gamma: ME, metabolism
 RNA, Small Interfering: GE, genetics
 (L) Reactive Oxygen Species: ME, metabolism
 Retinal Pigment Epithelium: ME, metabolism
 *Retinal Pigment Epithelium: PA, pathology
 (L) (S) Reverse Transcriptase Polymerase Chain Reaction
 *Thiazolidinediones: PD, pharmacology
 Transfection
 tert-Butylhydroperoxide: TO, toxicity
 RN 111025-46-8 (pioglitazone); 122320-73-4 (rosiglitazone); 75-91-2 (tert-Butylhydroperoxide)
 CN Ligands; PPAR gamma; RNA, Small Interfering; Reactive Oxygen Species; Thiazolidinediones; EC 3.4.22.- (Caspase 3) (L) (S)

主題からの検索 - まとめ -

- ・ MEDLINE ファイルでは、統制語である MeSH タームによる検索を中心に行う。
 - MeSH タームを用いると、再現率と適合率の高い検索を行うことができる。また特定の MeSH タームだけでなく、その MeSH タームの下位語を含めた網羅的な検索を行うことができる。
- ・ 索引情報のフィールドには、文献の主題が収録されている。そのため、MeSH タームを索引語 (/CT) フィールドで検索すれば、主題に限定した回答が得られる。
- ・ 論文中では様々な同義語で表現されている概念も、ある特定の MeSH タームで索引されているため、これらをまとめて検索することができる。
- ・ MeSH タームを基本索引で検索すれば、標題 (/TI) や抄録 (/AB) フィールドなども検索対象となるので、検索の網羅性を上げることができる。

化学物質の検索

■ 化学物質に関する文献を検索する場合、該当の物質を索引情報や基本索引から検索する。

① 索引情報での検索

- ・ 目的の化学物質に対応する MeSH タームを /CT フィールドで検索する。

=> S 化学物質の MeSH ターム/CT

- ・ 索引情報のないレコードは除かれるが、適合率の高い文献を検索できる。
 - 化学物質をサブヘディングや制限検索コードで限定できる（検索例 6, 7 参照）。

② 化学物質の CAS 登録番号からの検索（REGISTRY ファイルからのクロスオーバー検索）

- ・ MEDLINE ファイルでは、CAS 登録番号がほぼ全期間にわたって付与されているため、REGISTRY ファイルからクロスオーバー検索することによって物質に関連した文献を容易に検索することができる。

=> S L#（L# は REGISTRY ファイルの回答セットの L 番号）

クロスオーバー料金
回答 1 件当たり 3 円

- すべての CAS 登録番号（現行の CAS 登録番号、削除された CAS 登録番号、非優先 CAS 登録番号）を漏れなく検索できる。
- ある特定構造を持ち名称が特定できないような物質の場合などに有効（構造検索など）。

③ 基本索引での検索

- ・ 目的物質の MeSH タームや CAS 登録番号、非優先語、その他の名称（商品名や研究コードなどを含む）を基本索引で検索する。

=> S 化学物質の名称

=> S 化学物質の名称/BI

- ・ 商品名、研究コードなどは、REGISTRY ファイルや医薬品関連のデータベースで調べる。
 - 標題や抄録も検索対象となるため、索引情報のないレコードも含め網羅的な検索ができる（研究開発初期の文献などでは、該当物質の MeSH タームがまだ存在せず、索引されていないケースも多い）。
 - 目的物質が研究の主題ではないようなノイズを含む可能性もある。

■ 検索例 8 : 血糖降下剤「グリベンクラミド (Glibenclamide)」に関する文献を調べる。

① 索引情報での検索 (適合率の高い検索)

- ・ グリベンクラミドに対応する MeSH タームを調べ、/CT フィールドで検索する。

=> FILE MEDLINE

```
=> E GLIBENCLAMIDE/CT ●
ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "GLIBENCLAMIDE/CT"
E#   FREQUENCY   AT   TERM
--   -
E1      0       2   GLIAL MATURATION FACTOR/CT
E2      0       2   GLIANIMON/CT
E3      0       2 --> GLIBENCLAMIDE/CT
E4      0       1   GLIBENESE/CT
E5      0       2   GLIBENESE BRAND OF GLIPIZIDE/CT
```

グリベンクラミドの MeSH タームを調べる

```
=> E E3+ALL ●
E1      0 --> Glibenclamide/CT
E2     5122  USE Glyburide/CT
***** END *****
```

グリベンクラミドのシソーラスを展開する

```
=> E E2+ALL ●
E1      0   BT5   D Chemicals and Drugs/CT
E2      0   BT4   Chemical Actions and Uses/CT
```

E2 の MeSH タームについてシソーラスを展開する

```
E15     4052   BT1   Sulfonylurea Compounds/CT
E16     5122   --> Glyburide/CT ●
E17     5122   MN    D2.886.590.795.575./CT
E18     5122   MN    D2.948.828.575./CT
          RN    10238-21-8 ●
          DC    an INDEX MEDICUS major descriptor
          NOTE  An antidiabetic sulfonylurea derivative with actions similar to those of chlorpropamide.
          AQ    AA AD AE AG AI AN BL CF CH CL CS CT DU EC HI IM IP ME PD PK PO RE SD ST TOTU UR
          PNTE  Hypoglycemic Agents (1966-1970)
          HNTE  92; was GLIBENCLAMIDE 1971-91 (Prov 1971-72); GLYBURIDE was see GLIBENCLAMIDE 1973-91
          ONTE  use GLYBURIDE to search GLIBENCLAMIDE 1971-91 (as Prov 1971-72)
          MHTH  USAN (1969)
          PA    Hypoglycemic Agents
E19      0    UF    Benzamide, 5-chloro-N-(2-(4-(((cyclohexylamino)carbonyl)amino)sulfonyl)phenyl)ethyl)-2-methoxy-/CT
E20      0    UF    Daonil/CT
E21      0    UF    Diabeta/CT
E22      0    UF    Euglucon 5/CT
E23      0    UF    Euglucon N/CT
E24      0    UF    Glibenclamide/CT
E25      0    UF    Glybenclamide/CT
E26      0    UF    HB 419/CT
E27      0    UF    HB 420/CT
E28      0    UF    HB-419/CT
E29      0    UF    HB-420/CT
E30      0    UF    HB419/CT
E31      0    UF    HB420/CT
E32      0    UF    Maninil/CT
E33      0    UF    Micronase/CT
E34      0    UF    Neogluconin/CT
***** END *****
```

MeSH ターム

グリベンクラミドの CAS 登録番号

非優先語 (Used for)

=> S E16 ●

L1 5122 GLYBURIDE/CT (17 TERMS)
(GLYBURIDE+XUSE/CT)

MeSH タームのみを検索する

=> D TRI 1-2

L1 ANSWER 1 OF 5122 MEDLINE on STN
 TI Effect of mitochondrial ATP-dependent potassium channel effectors diazoxide and glybenclamide on hydrodynamic diameter and membrane potential of the myometrial mitochondria.
 CT Check Tags: Female
 Animals
 *Diazoxide: PD, pharmacology
 *Glyburide: PD, pharmacology
 KATP Channels: AG, agonists
 KATP Channels: AI, antagonists & inhibitors
 *KATP Channels: ME, metabolism
 *Membrane Potential, Mitochondrial: DE, drug effects
 *Mitochondria, Muscle: DE, drug effects
 Mitochondria, Muscle: ME, metabolism
 Mitochondria, Muscle: PH, physiology
 *Mitochondrial Size: DE, drug effects
 *Myometrium: DE, drug effects
 Myometrium: ME, metabolism
 Myometrium: PH, physiology
 Rats
 Rats, Wistar
 RN 10238-21-8 (Glyburide); 364-98-7 (Diazoxide)
 CN KATP Channels

L1 ANSWER 2 OF 5122 MEDLINE on STN
 TI Preparation, in-vitro and in-vivo characterization of transdermal patch containing glibenclamide and atenolol: a combinational approach.
 CT Check Tags: Male
 Administration, Cutaneous
 Animals
 *Atenolol: AD, administration & dosage
 Atenolol: CH, chemistry
 Atenolol: PK, pharmacokinetics
 *Glyburide: AD, administration & dosage
 Glyburide: CH, chemistry
 Glyburide: PK, pharmacokinetics
 Goats
 Rabbits
 Rats
 Rats, Wistar
 RN 10238-21-8 (Glyburide); 29122-68-7 (Atenolol)

② 化学物質の CAS 登録番号からの検索 (REGISTRY ファイルからのクロスオーバー検索)

- REGISTRY ファイルでグリベンクラミドを検索し、得られた L 番号を MEDLINE ファイルで検索する。

```

=> FILE REGISTRY ●
REGISTRY ファイルに入る

=> SET EXP CONT ●
SET COMMAND COMPLETED
E 番号を連続的に付与するため
SET EXPAND CONTINUOUS を設定する
(③の検索で①の E 番号を使用するため)

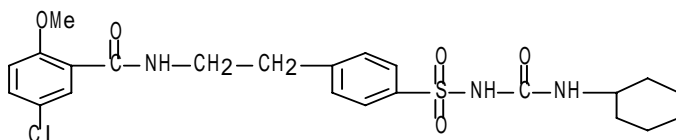
=> E GLIBENCLAMIDE/CN ●
グリベンクラミドを化学物質名 (/CN) で展開する
E35      1      GLIBEN/CN
E36      1      GLIBEN-PUREN N/CN
E37      1 --> GLIBENCLAMIDE/CN
E38      1      GLIBENCLAMIDE SODIUM/CN
:

=> S E37
L2      1 GLIBENCLAMIDE/CN

=> D

L2 ANSWER 1 OF 1  REGISTRY  COPYRIGHT 2011 ACS on STN
RN 10238-21-8  REGISTRY
ED Entered STN: 16 Nov 1984
CN Benzamide, 5-chloro-N-[2-[4-
  [[[ (cyclohexylamino)carbonyl]amino]sulfonyl]phenyl]ethyl]-2-methoxy- (CA
  INDEX NAME)
OTHER NAMES:
CN 1-[4-[2-(5-Chloro-2-methoxybenzamido)ethyl]phenylsulfonyl]-3-cyclohexylurea
CN 1-[p-2-(5-Chloro-o-anisamido)ethylphenylsulfonyl]-3-cyclohexylurea
CN 1-[-p-[2-(5-Chloro-o-anisamido)ethyl]phenyl]sulfonyl]-3-cyclohexylurea
CN Abbenclamide
:
CN Gliben-Puren N
CN Glibenclamide
CN Glibenil
:
CN Glisulin
ADDITIONAL NAMES NOT AVAILABLE IN THIS FORMAT - Use FCN, FIDE, or ALL for
DISPLAY
MF C23 H28 Cl N3 O5 S
CI COM
LC STN Files:  ADISNEWS, AGRICOLA, ANABSTR, BIOSIS, BIOTECHNO, CA, CABA,
  CAPLUS, CASREACT, CHEMCATS, CHEMLIST, CIN, CSNB, DDFU, DRUGU, EMBASE,
  IFICDB, IFIPAT, IFIUDB, IMSPATENTS, IMSRESEARCH, IPA, MEDLINE, MRCK*,
  PIRA, PS, REAXYSFILE*, RTECS*, SPECINFO, TOXCENTER, USAN, USPAT2,
  USPATFULL, USPATOLD
  (*File contains numerically searchable property data)
  Other Sources:  EINECS**, WHO
  (**Enter CHEMLIST File for up-to-date regulatory information)

```



PROPERTY DATA AVAILABLE IN THE 'PROP' FORMAT

4674 REFERENCES IN FILE CA (1907 TO DATE)
 48 REFERENCES TO NON-SPECIFIC DERIVATIVES IN FILE CA
 4747 REFERENCES IN FILE CAPLUS (1907 TO DATE)

=> FILE MEDLINE ● MEDLINE ファイルに入る

=> S L2 ● REGISTRY ファイルの L 番号を検索する
(CAS 登録番号のクロスオーバー)
L3 5124 L2

=> S L3 NOT L1 ● MeSH タームの検索 (①) では得られなかった回答を確認する
L4 2 L3 NOT L1

=> D 1 ALL

L4 ANSWER 1 OF 2 MEDLINE on STN
AN 2001405297 MEDLINE [Full-text](#)
DN PubMed ID: 11455676
TI Comparison of the effects of three sulfonylureas on in vivo insulin action.
AU Sato J; Ohsawa I; Oshida Y; Fukuharu M; Hu X C; Tamagawa T; Sato Y
CS Department of General Medicine, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan.
juichi@med.nagoya-u.ac.jp
SO Arzneimittel-Forschung, (2001) Vol. 51, No. 6, pp. 459-64.
Journal code: 0372660. ISSN: 0004-4172. L-ISSN: 0004-4172.
CY Germany: Germany, Federal Republic of
DT (COMPARATIVE STUDY)
Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
LA English
FS Priority Journals
EM 200108
ED Entered STN: 20 Aug 2001
Last Updated on STN: 20 Aug 2001
Entered Medline: 16 Aug 2001
AB To clarify the diversity in hypoglycemic actions of sulfonylureas, chronic effects of three sulfonylureas were compared on in vivo insulin-induced glucose uptake in peripheral tissues. After oral administration of glimepiride (CAS 93479-97-1), glibenclamide (CAS 10238-21-8), gliclazide (CAS 21187-98-4), or saline as control, two-step euglycemic clamp procedures were performed. During physiological 抄録中にある CAS 登録番号で
ヒットしている by 6 mU/kg/min insulin infusion, metabolic clearance of glucose of the glimepiride-administered group (G) increased to 153% of the saline-administered group (SA). There was no significant statistical difference between the glibenclamide-administered group (GC), gliclazide-administered group (GZ) and SA. During 30 mU/kg/min clamps that lead to maximal insulin action, MCR of either GP or GC were significantly higher than those of SA (128% and 141%, $p < 0.05$ and $p < 0.01$, respectively). MCR of GZ were lower than those of GC (80%, $p < 0.05$), and showed no significant difference from those of SA. These data indicate that glimepiride activates insulin binding levels to a greater degree than the other two sulfonylureas, and that glibenclamide and glimepiride activate post-receptor binding mechanisms in peripheral tissues much more than gliclazide. These results suggest that hypoglycemic actions of sulfonylureas at the extra pancreatic levels vary with the nature of each reagent.
CT Check Tags: Male
Animals
Blood Glucose: ME, metabolism
Body Weight: DE, drug effects
Dose-Response Relationship, Drug
Glucose Clamp Technique
Hyperinsulinism: BL, blood
*Hypoglycemic Agents: PD, pharmacology
Insulin: BL, blood
Rats
Rats, Wistar
*Sulfonylurea Compounds: PD, pharmacology
RN 11061-68-0 (Insulin)
CN 0 (Blood Glucose); 0 (Hypoglycemic Agents); 0 (Sulfonylurea Compounds)

③ 基本索引での検索 (索引情報のないレコードも含めたより広い検索)

- REGISTRY ファイルでグリベンクラミドを検索し、そこで得られた名称や CAS 登録番号を MEDLINE ファイルの基本索引で検索する。

=> FILE REGISTRY

=> SET EXP CONT
SET COMMAND COMPLETED

=> E GLIBENCLAMIDE/CN

```
E35      1      GLIBEN/CN
E36      1      GLIBEN-PUREN N/CN
E37      1  --> GLIBENCLAMIDE/CN
E38      1      GLIBENCLAMIDE SODIUM/CN
:
```

方法②と同じ流れ

=> S E37

L2 1 GLIBENCLAMIDE/CN

=> SEL L2 CHEM
E47 THROUGH E144 ASSIGNED

グリベンクラミドの CAS 登録番号と物質名称を抽出する

=> D SEL E47-E144

抽出したタームを確認する

```
E47      1      ABBENCLAMIDE/BI
E48      1      ADIAB/BI
E49      1      ANTIBET/BI
E50      1      APO-GLIBENCLAMIDE/BI
:
E70      1      EUGLUCON/BI
E71      1      EUGLYKON/BI
E72      1      GBN 5/BI
E73      1      GILEMAL/BI
E74      1      GL/BI
E75      1      GLAMIDE/BI
E76      1      GLIBAN/BI
E77      1      GLIBEN-PUREN N/BI
E78      1      GLIBEN/BI
E79      1      GLIBENCLAMIDE/BI
E80      1      GLIBENIL/BI
E81      1      GLIBENS/BI
:
E112     1      GLYNASE/BI
E113     1      HB 419/BI
E114     1      HD 419/BI
E115     1      HEMI-DAONIL/BI
E116     1      HUMEDIA/BI
E117     1      LIBANIL/BI
:
E135     1      SURABEN/BI
E136     1      TIABET/BI
E137     1      U 26452/BI
E138     1      UR 606/BI
E139     1      WUGLUCON/BI
E140     1      YUGLUCON/BI
E141     1      1-((-P-(2-(5-CHLORO-0-ANISAMIDO)ETHYL)PHENYL)SULFONYL)-3-CYC
LOHEXYLUREA/BI
E142     1      1-(P-2-(5-CHLORO-0-ANISAMIDO)ETHYLPHENYLSULFONYL)-3-CYCLOHEX
YLUREA/BI
E143     1      1-(4-(2-(5-CHLORO-2-METHOXYBENZAMIDO)ETHYL)PHENYLSULFONYL)-3
-CYCLOHEXYLUREA/BI
E144     1      10238-21-8/BI
```

SEL CHEM によって、グリベンクラミドの REGISTRY ファイルの回答 (L2) から CAS 登録番号と化学物質名称が抽出され、抽出されたタームには基本索引フィールド (/BI) が付与されている

ノイズになりそうなタームは検索には使用しない

L7 ANSWER 9260 OF 9430 MEDLINE on STN
 AN 1970029880 MEDLINE [Full-text](#)
 DN PubMed ID: 5349665
 TI **Glibenclamide (HB 419)**: a new oral antidiabetic of sulphonylurea type.
 AU Mehnert H; Karg E
 SO German medical monthly, (1969 Aug) Vol. 14, No. 8, pp. 373-7.
 Journal code: 1274100. ISSN: 0016-8785.
 CY GERMANY, WEST: Germany, Federal Republic of
 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 LA English
 FS Priority Journals
 EM 196912
 ED Entered STN: 1 Jan 1990
 Last Updated on STN: 1 Jan 1990
 Entered Medline: 23 Dec 1969
 CT Check Tags: Female; Male
 Aged
 *Diabetes Mellitus: DT, drug therapy
 Humans
 *Hypoglycemic Agents: AD, administration & dosage
 Middle Aged
 CN Hypoglycemic Agents

開発初期の論文で、薬物名がまだ索引になく、タイトル中の薬物名や開発コードでヒットしている例

参考: 医薬品の検索にあたっての留意点

- ・ 比較的新しい医薬品や報告されている論文が少ないような医薬品を検索する場合、固有の MeSH タームが存在しないこともある。
- /CT シソーラスにはなくとも、/CN シソーラスに存在することもあるので、/CN シソーラスを利用して検索するか、あるいは、前述の③の方法で検索する。

=> E SITAGLIPTIN+ALL/CN

```
E1          295  --> sitagliptin/CN
E2           0   UF  4-oxo-4-(3-(trifluoromethyl)-5,6-dihydro(1,2,4)triazolo
                    (4,3-a)pyrazin-7(8H)-yl)-1-(2,4,5-trifluorophenyl)butan
                    -2-amine/CN

E3           0   UF  Januvia/CN
E4           0   UF  MK 0431/CN
E5           0   UF  MK-0431/CN
E6           0   UF  MK0431/CN
E7           0   UF  sitagliptin phosphate/CN
                    HM  *Pyrazines
                    HM  *Triazoles
                    PA  Dipeptidyl-Peptidase IV Inhibitors
                    INDX Glucagon-Like Peptide 1
                    NOTE MK-0431 is the phosphate salt of the (2R)-isomer; inhib
                        itor of DPP4 protein resulting in enhanced level of Glu
                        cagon-Like Peptide 1; structure in first source
```

***** END *****

=> S E1

```
L1          295 SITAGLIPTIN/CN (7 TERMS)
                    ("SITAGLIPTIN"+XUSE/CN)
```

- ・ 製品としての医薬品が塩であっても、MEDLINE ファイルではフリー体の CAS 登録番号が索引されていることがある。
- REGISTRY ファイルから物質情報をクロスオーバー検索する場合（前述の ② または ③ の方法）は、塩とフリー体の両方の CAS 登録番号で検索するとよい。

著者名の検索

- 著者名は /AU (Author) フィールドで検索する。

=> S 姓 名 ミドルネーム/AU

* 姓 (Last Name), 名 (First Name), ミドルネーム (Middle Name) の順で, 間にスペースを入れる。

- 著者名関連のフィールド

フィールドコード	フィールド名・内容
/AU	著者名
/AUCL	共同研究者 (コンソーシアム, 共同研究体, 研究組織)
/AUGR	研究グループ名
/AUTH	著者名グループ (/AU, /AUCL, /AUGR を含むスーパーフィールド)

- 検索のポイント

- ・ 姓は完全名, 名とミドルネームはイニシャルまたは完全名で入力する。ミドルネームはない場合もある。
- ・ ジュニア (Jr), 2 世 (2d) などが付く場合は, ミドルネームの後 (ミドルネームがない場合は名の後) に入力する。
- ・ 同じ著者であっても, 原報によって綴りが異なっていたり, 名前がイニシャルになっている場合があるため, EXPAND で確認し必要な名前を含めて検索する。
- ・ 検索例 9 : Andrew Z. Fire 氏の文献を調べる。

```
=> E FIRE A/AU
E1      1      FIRDUS H/AU
E2      1      FIRDUS NEDZAD/AU
E3      64 --> FIRE A/AU
E4      3      FIRE A Z/AU
E5      19     FIRE ANDREW/AU
E6      21     FIRE ANDREW Z/AU
E7      1      FIRE D/AU
:
```

名 (First Name) のイニシャルまで入力して
EXPAND する

```
=> S FIRE A?/AU
L1      107 FIRE A?/AU
```

- 著者名収録の年代変遷

期間	収録状況
1983 年以前	全員収録
1984~1995 年	10 名まで収録。それ以上の場合は 10 名まで収録し最後に "+" と表示。ロシア語の文献は最初の 5 名まで収録していたが, 1990 年から最大 10 名となった。
1996~1999 年	25 名まで収録。26 名以上の場合は, 24 名と最後の著者名が収録され, 最後に "+" と表示。
2000 年以降	全員収録。2002 年以降はフルネームで記載されているレコードもある。

所属機関名の検索

- 所属機関名は /CS (Corporate Source) フィールドで検索する。

=> S 所属機関名/CS

* 単語間にスペースを入れると (S) 演算子が実行され、同一機関名内に限定される。

- ・ 1988 年以降、第一著者の所属機関名が収録されている。

- 検索のポイント

- ・ 単語でもフレーズでも検索できる。
- ・ 所属機関名は統制されていないため、EXPAND で確認し必要な名称をすべて含めて検索する。
 - 名称の綴り違い、省略形も考慮する。
例: 米国疾病予防管理センター (Centers for Disease Control and Prevention, CDC)

- ・ 機関名の前に部署名が記述されているレコードも検索したい場合は、単語で検索する。
 - 部署名が機関名の前に記述されている名称は、=> S HARVARD UNIVERSITY/CS (単語検索) ではヒットするが、=> S "HARVARD UNIVERSITY"/CS (フレーズ検索) ではヒットしない。

CS Department of Neurology, Harvard University School of Medicine,
Boston, MA 02215, United States.. dsearls@bidmc.harvard.edu

- => S HARVARD UNIVERSITY/CS の検索では下記のようなレコードもヒットするため、このようなレコードが不要な場合は、=> S (HARVARD (W) UNIVERSITY)/CS で検索する。

CS School of Nursing, University of Minnesota, 5-160 Weaver-Densford Hall,
380 Harvard Street, SE, Minneapolis, MN 55455, USA.. harr1179@umn.edu

- ・ 検索例 10 : ハーバード大学の文献を調べる。

=> E HARVARD UNIV/CS

```
E1      2      HARVARD THORNDIKE RESEARCH LABORATORY HARVARD MEDICAL SCHOOL
          BOSTON MASSACHUSETTS USA/CS
E2      1      HARVARD TRADE UNION PROGRAM/CS
E3      2 --> HARVARD UNIV/CS
E4      1      HARVARD UNIVERSIT USA/CS
E5      161     HARVARD UNIVERSITY/CS
E6      1      HARVARD UNIVERSITY 1 SOLDIERS FIELD PARK 222 BOSTON MA 02163 USA/CS
E7      1      HARVARD UNIVERSITY 100 OLD CAUSEWAY ROAD BEDFORD MA 01730 USA/CS
```

:

=> S HARVARD UNIVERSITY/CS

単語検索 (単語は (S) 演算子でリンク)

```
L1      12741 HARVARD UNIVERSITY/CS
          ((HARVARD(S)UNIVERSITY)/CS)
```

=> S (HARVARD (W) (UNIV OR UNIVERSIT?))/CS 語尾変化を加味した検索式

```
L2      12174 (HARVARD (W) (UNIV OR UNIVERSIT?))/CS
```

発行年の検索

- 原文献の発行年は /PY (Publication Year) フィールドで検索することができる。

=> S 発行年/PY

=> S 発行年=<PY

=> S 発行年-発行年/PY

- ・ /PY は数値検索フィールドなので、範囲指定検索ができる。
- ・ 以下の数値演算子を利用すると、大小関係・範囲指定の検索を行うことができる。

用途	数値演算子	入力例
等しい	=, /	PY=1995, 1995=PY, 1995/PY
より前	>, <	1992>PY, PY<1992
より後	>, <	1992<PY, PY>1992
以前	>=, <=	1992>=PY, PY<=1992
以降	>=, <=	1992<=PY, PY>=1992
範囲	-, >, <, =	1992-1995/PY, 1992<=PY<=1995

- ・ 入力例
 - 入力例 1 : 2003 年から 2006 年間のすい臓癌に関する文献を調べる。
=> S PANCREATIC NEOPLASMS+NT/CT AND 2003-2006/PY
 - 入力例 2 : 2000 年以降の白血病の診断に関する文献を調べる。
=> S LEUKEMIA+NT/CT (L) DI/CT AND 2000=<PY

ファイルセグメントによる限定

- /FS (File Segment) フィールドで、回答を様々な資料区分に限定することができる。

=> S L# AND ファイルセグメント (完全名またはコード)/FS

- ・ /FS 用検索コード

内容	完全名	コード
Abridged Index Medicus 採択誌	ABRIDGED INDEX MEDICUS JOURNALS	AIM
歯科分野の雑誌	DENTAL JOURNALS	D
海外の MEDLARS センター用の雑誌	FOREIGN	F
看護分野の雑誌	NURSING JOURNALS	N
優先的に採択される雑誌	PRIORITY JOURNALS	IM
AIDS 関連	AIDS	X
生命倫理関連	BIOETHICS	E
バイオテクノロジー関連	BIOTECHNOLOGY	B
コミュニケーション障害関連	COMMUNICATION DISORDERS	C
消費者向け健康情報関連	CONSUMER HEALTH	K
健康関連	HEALTH	H
健康技術関連	HEALTH TECHNOLOGY	T
医療の歴史	HISTORY OF MEDICINE	Q/QIS
人口問題	POPULATION	J
生殖関連	REPRODUCTION	R
宇宙生命科学	SPACE LIFE SCIENCES	S
最新レコード *	NONINDEXED, IN-PROCESS	—
出版社提供データによるレコード *	IN-DATA-REVIEW	—
PubMed 関連レコード *	PUBMED-NOT-MEDLINE	—
古いレコード *	OLDMEDLINE	OLD
上記 4 タイプ (*) のレコードの和 MeSH タームで検索できないレコード	NONMEDLINE	—
ClinicalTrials.gov 由来のレコード *1	CLINICALTRIALS.GOV	—
ISRCTN 由来のレコード *2	ISRCTN	—

*1 ClinicalTrials.gov : NLM がスポンサーとなっている米国・カナダの臨床試験登録データベース

*2 ISRCTN (The International Standard Randomised Controlled Trial Number) Register : WHO の臨床試験登録システム

- ・ 入力例 : アルツハイマー病に関して、主要雑誌掲載論文に限定して調査する。

=> S ALZHEIMER DISEASE+NT/CT AND PRIORITY JOURNALS/FS ← 完全名で検索

=> S ALZHEIMER DISEASE+NT/CT AND IM/FS ← コードで検索

資料種類による限定

- /DT (Document Type) フィールドで、回答を以下の資料種類に限定することができる。

=> S L# AND 資料種類 (完全名またはコード)/DT

・ 主な資料種類

内容	完全名	コード
論文	ARTICLE	AR
ビブリオグラフィー	BIBLIOGRAPHY	BI
伝記	BIOGRAPHY	BIO
会議関連資料	CONFERENCE	C
会議論文	CONFERENCE ARTICLE	CA
批評	COMMENTARY	CM
辞書	DICTIONARY	DI
論説	EDITORIAL	ED
訂正記事	ERRATA	ER
総説	GENERAL REVIEW (REVIEW)	GR
歴史的記事	HISTORICAL	H
雑誌論文	JOURNAL	J
法律関連資料	LAW	LA
レター	LETTER	LE
ニュース	NEWS ANNOUNCEMENT	NA
レポート	REPORT	R

・ 入力例

- 入力例 1: 高血圧に関する総説を調べる。

=> S HYPERTENSION+NT/CT AND GENERAL REVIEW/DT ← 完全名で検索する

=> S HYPERTENSION+NT/CT AND GR/DT ← コードで検索する

- 入力例 2: 高血圧に関する雑誌論文を調べる。

=> S HYPERTENSION+NT/CT AND JOURNAL/DT ← 完全名で検索する

=> S HYPERTENSION+NT/CT AND J/DT ← コードで検索する

・ その他の資料種類

- ADDRESSES	- LEGAL CASES
- AUTOBIOGRAPHY	- LEGISLATION
- CASE REPORTS	- META ANALYSIS
- CLASSICAL ARTICLE	- MULTICENTER STUDY
- CLINICAL CONFERENCE	- NEWSPAPER ARTICLE
- CLINICAL TRIAL	- OVERALL
- CLINICAL TRIAL PHASE I	- PATIENT EDUCATION HANDOUT
- CLINICAL TRIAL PHASE II	- PERIODICAL INDEX
- CLINICAL TRIAL PHASE III	- PORTRAITS
- CLINICAL TRIAL PHASE IV	- PRACTICE GUIDELINE
- COMPARATIVE STUDY	- PUBLISHED ERRATUM
- CONGRESSES	- RANDOMIZED CONTROLLED TRIAL
- CONSENSUS DEVELOPMENT CONFERENCE	- RESEARCH SUPPORT AMERICAN RECOVERY AND REINVESTMENT
- CONSENSUS DEVELOPMENT CONFERENCE NIH	- RESEARCH SUPPORT N I H XTRAMURAL
- CONTROLLED CLINICAL TRIAL	- RESEARCH SUPPORT N I H INTRAMURAL
- CORRECTED AND REPUBLISHED ARTICLE	- RESEARCH SUPPORT NON U S GOV T
- DIRECTORY	- RESEARCH SUPPORT U S GOV T NON P H S
- DUPLICATE PUBLICATION	- RESEARCH SUPPORT U S GOV T P H S
- ENGLISH ABSTRACT	- RETRACTED PUBLICATION
- EVALUATION STUDIES	- RETRACTION OF PUBLICATION
- FESTSCHRIFT	- REVIEW
- GOVERNMENT PUBLICATIONS	- SCIENTIFIC INTEGRITY REVIEW
- GUIDELINE	- TECHNICAL REPORT
- IN VITRO	- TWIN STUDY
- INTERACTIVE TUTORIAL	- VALIDATION STUDIES
- INTERVIEW	- VIDEO AUDIO MEDIA
- JOURNAL ARTICLE	- WEBCASTS
- LECTURES	

・ 入力例 3 : 高血圧のランダム化二重盲験臨床試験を調べる.

=> S HYPERTENSION+NT/CT AND RANDOMIZED CONTROLLED TRIAL/DT

参考: 資料種類の階層構造

資料種類の中には階層構造になっているものもある (例: CLINICAL TRIAL).

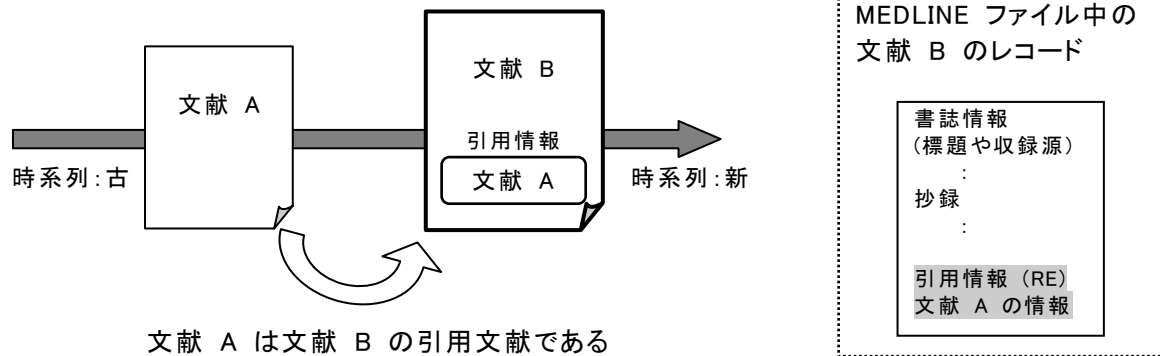
CLINICAL TRIAL
 CLINICAL TRIAL PHASE I
 CLINICAL TRIAL PHASE II
 CLINICAL TRIAL PHASE III
 CLINICAL TRIAL PHASE IV
 CONTROLLED CLINICAL TRIAL
 MULTICENTER STUDY
 RANDOMIZED CONTROLLED TRIAL

このような資料種類では, 上位の資料種類を検索すると下位の資料種類も自動的に検索される.

引用情報の検索

- MEDLINE ファイルでは、約 130 万件のレコードに引用情報が収録されている (2011 年 6 月時点).

- ・ 引用情報は、文献中に記載された関連技術や関連情報の書誌情報である。引用情報を入力すれば、該当文献よりも過去の技術情報や関連情報を知ることができる。



■ 引用情報関連のフィールド

フィールドコード	フィールド名・内容	SELECT/ANALYZE
/RWK	引用情報名	○
/RAU	引用文献の第一著者	○
/RSO	引用情報の収録源	×
/RPY	引用情報の発行年	○
/RVL	引用文献の巻数	×
/RIS	引用文献の号数	×
/RPG	引用文献の開始ページ番号	×
/RAN.MED	引用文献の MEDLINE レコード番号	○
/RE.CNT	引用文献数 (文献に記載されている引用情報数)	○
/REM.CNT	引用文献数 (MEDLINE ファイル中のレコード数)	○
/OSC.G	被引用文献数 (該当レコードが引用されている MEDLINE ファイルのレコード数)	○

■ 引用情報の表示

- ・ 引用情報は RE または RETABLE 表示形式で表示する (無料).
- ・ RE の引用情報は、ALL あるいは DALL 表示形式に含まれる.
- ・ 表示例 (RETABLE 表示形式)

```

RETABLE
  Referenced Author |Year | VOL | PG | Referenced Work | Referenced
    (RAU)           |(RPY)|(RVL)|(RPG) | (RWK)           | File
-----+-----+-----+-----+-----+-----
Vincent, G M       |1983 | 309 | 220 | N Engl J Med    |MEDLINE
Haller, C A        |2000 | 343 | 1833 | N Engl J Med    |MEDLINE
Samenuk, David     |2002 | 77  | 12  | Mayo Clin Proc  |MEDLINE
Nykamp, Diane L   |2004 | 38  | 812 | Ann Pharmacother|MEDLINE
  
```

検索フィールドコード一覧

コード	名称	使用例	備考
なし (/BI)	基本索引 (抄録, 化学物質名, 統制語, 遺伝子名, 人物名, その他の 収録源, 補遺語, 標題, CAS 登録番号, GenBank 番号)	S INTERFERON GAMMA S 50-02-2 S GENBANK D64071 S HEART (S) TEST# S ?FERON?	・ 中間一致, 後方一致検索可能 ・ Tree Number は /CT で検索する ・ (S) 演算子でセンテンス限定できる ・ 塩や立体異性体は親物質の CAS 登録 番号で検索する
/AB	抄録	S ?ASSAY?/AB	中間一致, 後方一致検索可能
/AN	レコード番号	S 65153674/AN	西暦 4 桁 + 通し番号 (6 桁)
/AU	著者名	S ADAMSON G?/AU	p.45 参照
/AUCL	共同研究者	S BEGAY JACK/AUCL	p.45 参照
/AUGR	研究グループ名	S FINNISH?/AUGR	p.45 参照
/AUTH	著者名グループ	S BROOKS A?/AUTH	p.45 参照
/CM	コメント	S TOXICOL?/CM	
/CN	化学物質名	S NIFEDIPINE/CN S EC 1.11.1.6/CN	・ オンラインシソーラス利用可 ・ CAS 登録番号や酵素番号も検索可
/CNS	化学物質名セグメント	S ?CARBOXY?/CNS	・ 中間一致, 後方一致検索可能
/CS	著者名所属機関名	S (DU(W)PONT)/CS	p.46 参照 *1
/CT	統制語	S OVARIAN FOLLICLE/CT S (C14.907.489.(L)TH)/CT	・ オンラインシソーラス利用可 (p.19 参照) ・ Tree Number でも検索可能 *2
/CY	発行国	S JP/CY	ISO の国名コードで検索する
/DN	記事番号	S 98075853/DN	MEDLINE 記事番号, PubMed ID 番号
/DT (/TC)	資料種類	S BIO/DT	p.49 参照
/ED	入力日	S ED>20020500	*3
/EM	入力月	S 199106/EM	冊子体の号数に一致する *3
/EML	電子メール・アドレス	S LARKE@ED.AC.UK/EML	*1
/FA	フィールドの存在	S L2 AND AB/FA	フィールドの有無を限定できる
/FS	ファイルセグメント	S IN-PROCESS/FS	p.48 参照
/FTDOI	デジタルオブジェクト識別子	S 10.1002/ptr.3336/FTDOI	EXPAND はできない *1
/GEN	遺伝子名	S C-JUN/GEN	データ入力は 1966~1996 年
/ISN	国際標準 (資料) 番号	S 8756-8160/ISN	CODEN, 利用可能ならば ISSN
/JT	資料名 (完全名および略名)	S CANCER/JT	略名でも完全名でも検索可能
/JTC	資料名コード	S 0101032/JTC	*1
/LA	言語 (コードおよび言語名)	S GERMAN/LA	コードは ISO の言語コード
/NA	人物名	S PRIMROSE J/NA	伝記あるいは関連記事の対象人物名
/NC	契約番号 (グラント番号)	S DE07034/NC	・ 米国公衆衛生局, 国立衛生研究所の 資金援助研究に付く研究認可番号 ・ データ入力は 1981 年 ~ *1
/NCT	臨床試験番号	S ISRCTN03464021/NCT	臨床試験番号を検索
/NR	レポート番号	S NLM-PMC1479330/NR	*1
/OS	その他の収録源	S CLML4611/OS	HELP OS 参照 *1
/OSC.G	被引用文献数	S 1-10/OSC.G	MEDLINE ファイル中の被引用文献数 *3
/PD	発行日	S 2005 OCT 4/PD	p.47 参照 *3
/PY	発行年	S L1 AND 1990-1992/PY	p.47 参照 *3
/RAN.MED	引用文献の MEDLINE の レコード番号	S 1967176588/RAN.MED	p.51 参照
/RAU	引用文献の第一著者	S DEANDRADE A L/RAU	
/RE	引用文献	S DELPHIA J M?/RE	
/RE.CNT	引用文献数	S 15-20/RE.CNT	文献に記載されている引用文献数 *3
/REM.CNT	引用文献数 (MEDLINE)	S 5-10/REM.CNT	MEDLINE にレコードがある引用文献数 *3
/RIS	引用文献の号数	S 12/RIS	
/RPG	引用文献の開始ページ番号	S 32/RPG	
/RPY	引用文献の発行年	S 2007/RPY	
/RSO	引用文献の収録源	S JAMA/RSO	
/RVL	引用文献の巻数	S 22/RVL	
/RWK	引用情報名	S MED ARTS SCI/RWK	
/SO	収録源 (資料名, 資料名コード, ISSN, CODEN, レポート番号, 発行年, 巻, 号, ページ)	S PHARMACEUT?/SO S 7802429/SO S 0006-2952/SO S NASA00001303/SO	・ 資料名中の単語で検索可能 ・ レポート番号はハイフンを除いて検索可 ・ "Electronic Publication:" は NLM が 電子的にデータ公開した日を表す
/TI	標題	S TOOTH MOVEMENT/TI	英語以外の文献レコードにも英訳標題収録
/UP	更新日	S UP>20000306	*3

*1 OLDMEDLINE には利用不可

*2 NONMEDLINE には利用不可

*3 数値演算子, あるいは範囲指定検索が可能な数値検索フィールド

C EMBASE ファイル

この章では、EMBASE ファイルを紹介します。

EMBASE ファイルでは、論文の主題を表す概念を統制語である Emtree 語で索引しています。

この Emtree 語の調べ方およびこれを有効に使った検索を中心に利用方法を紹介します。

EMBASE ファイル概要

- EMBASE (Excerpta Medica) ファイルは、世界中の生物医学および薬学分野の文献を収録する文献データベースである。

- ファイル概要

(2011 年 6 月)

製作者	Elsevier B. V.
収録内容	人間医学および生物医学関連分野を収録している - 臨床および実験医学 - 医薬品 - 薬学 - 薬理学と薬物療法 - 代替医療 - 生化学 - 毒性学 - 薬剤経済学 - バイオテクノロジー - 小児医学 - 法医学 - 生体工学と医療機器 - 労働衛生学 - 産業医療 - 公衆衛生 - 環境科学 - 病院経営 - ヒトの医学に関連する基礎生物科学 など
収録源	世界約 70 ヶ国で発行されている 7,000 誌以上の雑誌 (約 95 %) 単行本, 会議録, レポート (約 5 %) EMBASE と重複しない MEDLINE ファイルのレコード
収録件数	約 24,792,000 件 (MEDLINE ファイル由来のレコードも含む)
収録期間	1947 年～
更新頻度	毎日
アラート	実行頻度 : 毎週または隔週 (デフォルトは毎週)

- 特徴

- ・ 文献中の主題が Emtree という医学用語シソーラスの統制語で索引されており、再現率と適合率の高い検索を行うことができる。
- ・ 特に医薬品の索引が優れており、医薬品に関する文献を効率よく検索することができる。
- ・ CAS 登録番号がほぼ全期間に付与されているため、REGISTRY ファイルからクロスオーバー検索することによって、物質に関連した文献の検索を容易に行うことができる。
- ・ EMBASE ファイル独自のレコードと重複しない MEDLINE ファイルのレコードも収録している。
- ・ 速報性に優れている (雑誌を入手してから 2~8 週間)。
 - 速報ファイルの EMBAL ファイル (p.87) を利用すると、より速い情報を入手できる。
- ・ 基本的にすべてのレコードに索引が付与されている (未収録率は 0.5% 以下)。
 - 1960 年代以前のレコードにおいても索引が付与されている。
- ・ 全体の約 60% のレコードに抄録が付与されている。
 - MEDLINE ファイル由来のレコードを除くと抄録付与率は 90% 以上。
- ・ 特許, ハンドブック, モノグラフ, 学位論文は収録していない。

レコード構成

■ EMBASE ファイルのレコードのタイプ

- ・ EMBASE ファイルは、下記の 3 つのタイプのレコードから構成されている。
 - 1974 年以降の EMBASE ファイルのレコード (Regular EMBASE)
 - 1947～1973 年の EMBASE ファイルのレコード (EMBASE Classic)
 - 1948 年以降の (EMBASE ファイルとは重複しない) MEDLINE ファイル由来のレコード
- ・ 各レコードのタイプは、ファイルセグメント (/FS) フィールドや RANGE 検索により限定することができる。

タイプ	収録年	該当する ファイルセグメント	SET RANGE による限定
EMBASE (Regular EMBASE)	1974 年～	—	EMB
EMBASE (MEDLINE 由来)	1948 年～	MEDLINE/FS	MEDL
EMBASE Classic	1947～1973 年	CLASSIC/FS	EMBC
EMBASE ファイル全体	1947 年～		

* その他のファイルセグメントによる検索方法の詳細については p.84 参照

- ・ SET RANGE の利用 (検索実行前に設定する)
 - => SET RANGE=EMB ← regular EMBASE のレコードのみ回答として得る
 - => SET RANGE=MEDL ← MEDLINE ファイル由来のレコードのみ回答として得る
 - => SET RANGE=NMED ← EMBASE ファイル由来 (regular EMBASE + EMBASE Classic) のレコードのみ回答として得る
 - => SET RANGE=EMBC ← EMBASE Classic のレコードのみ回答として得る
- ・ アラート (自動 SDI 検索) におけるレコードのタイプの限定
 - MEDLINE ファイル由来のレコードを含めた/除いたアラートが実行できるよう、更新コードは以下の 4 種類から選択できる。

更新コード	定義	対象となるレコード
EDAL	すべてのレコードの入力日	EMBASE ファイル由来のレコード + MEDLINE ファイル由来のレコード
UPAL	すべてのレコードの更新日	
ED	EMBASE ファイル由来のレコードの入力日	EMBASE ファイル由来のレコード
UP	EMBASE ファイル由来のレコードの更新日	

- アラートの回答に MEDLINE ファイル由来のレコードを含めたい場合は、更新コード EDAL または UPAL を使用する。

■ レコード例 1 - Regular EMBASE のレコード (ALL 表示形式)

レコード番号	AN	2011003997	EMBASE	Full-text	
標題	TI	Sorafenib tosylate and paclitaxel induce anti-angiogenic, anti-tumour and anti-resorptive effects in experimental breast cancer bone metastases.			
著者①	AU	Merz, Maximilian; Komljenovic, Dorde; Semmler, Wolfhard; Bauerle, Tobias (correspondence)			
著者所属機関とメールアドレス①	CS	Department of Medical Physics in Radiology, German Cancer Research Center, Im Neuenheimer Feld 280, 69120 Heidelberg, Germany. t.bauerle@dkfz.de			
著者②	AU	Zwick, Stefan			
所属機関②	CS	Department of Diagnostic Radiology, Medical Physics, University Hospital Freiburg, Hugstetter Str. 55, 79106 Freiburg, Germany.			
収録源	SO	European Journal of Cancer, (January 2011) Vol. 47, No. 2, pp. 277-286. Refs: 29 ISSN: 0959-8049 CODEN: EJCAEL			
出版社	PB	Elsevier Ltd, Langford Lane, Kidlington, Oxford, OX5 1GB, United Kingdom			
発行者識別コード	PUI	S 0959-8049 (10) 00842-7			
発行国	CY	United Kingdom			
資料種類	DT	Journal: Article			
ファイルセグメント	FS	014	Radiology		
		016	Cancer		
		027	Biophysics, Bioengineering and Medical Instrumentation		
		037	Drug Literature Index		
言語	LA	English			
抄録言語 (原報)	SL	English			
入力日	ED	Entered STN: 14 Jan 2011 Last Updated on STN: 14 Jan 2011			
抄録	AB	Purpose: In this study we investigated sorafenib tosylate and paclitaxel as single and combination therapies regarding their effects on tumour growth and vasculature as well as their potency to inhibit osteolysis in experimental breast cancer bone metastases. Experimental design: Nude rats bearing breast cancer bone metastases were treated with sorafenib : Conclusion: The application of sorafenib tosylate monotherapy or in combination with paclitaxel is effective against experimental breast cancer bone metastases resulting in anti-angiogenic, anti-tumour and anti-resorptive effects. .COPYRGT. 2010 Elsevier Ltd. All rights reserved.			
統制語 (EMTREE 語)	CT	Medical Descriptors: animal experiment animal model animal tissue article *bone metastasis: DT, drug th *breast cancer: DT, drug ther cancer combination chemothera : tumor volume Drug Descriptors: gadolinium pentetate: IV, intravenous drug administration *paclitaxel: CB, drug combination *paclitaxel: DT, drug therapy : *sorafenib: PO, oral drug administration ultrasmall superparamagnetic iron oxide			
補遺語	ST	Angiogenesis; Bone metastases; Diffusion-weighted imaging; Dynamic contrast-enhanced MRI; Paclitaxel; Sorafenib tosylate; Vessel remodelling; Vessel size imaging			
CAS 登録番号	RN	(gadolinium pentetate) 80529-93-7; (paclitaxel) 33069-62-4; (sorafenib) 284461-73-0			
化学物質名	CN	(1) magnevist; (2) sinerem			
会社名	CO	(1) Schering (Germany); (2) Guerbet (France); Bayer (United States); Hexal (Germany)			
製品名	NP	(1) Symphony			
会社名	CO	(1) Siemens (Germany)			

EMBASE ファイルでは、索引完成後にレコードを収録するため、すべてのレコードに索引情報が存在する。抄録の収録率も MEDLINE ファイルに比べて高い。

書誌
情報
(BIB)

抄録
(ABS)

統制語は、Medical Descriptors と Drug Descriptors に区別して記載される
 Medical Descriptors: 疾患や研究のタイプなどに
 関する統制語
 Drug Descriptors: 薬物に関する統制語

索引
(IND)

■ レコード例 2 - EMBASE Classic のレコード (ALL 表示形式)

- ・ STN の EMBASE Classic のレコードには、CAS 登録番号が収録されている (対象レコードは約 66 万件)
 - 薬物に対する索引 (Drug Descriptors) で検索した 48 万件のレコードに対し、CAS で CAS 登録番号を付与している.
 - さらに 18 万件のレコードに対して CAS 登録番号を補完している.
- ・ EMBASE Classic のレコードには、以下のフィールドのデータが収録されていない.
 - CN (化学物質名)
 - EML (電子メールアドレス)
 - ML (会議開催地)
 - MY (会議開催年)
 - NP (製品名)
 - PUI (発行者識別コード)
 - CO (会社名)
 - GEN (遺伝子番号)
 - MO (会議主催者)
 - NC (契約番号)
 - NR (レポート番号)
 - ST (補遺語)
 - CY (発行国)
 - MD (会議開催日)
 - MT (会議情報)
 - NCT (臨床試験番号)
 - PB (出版社)
 - TN (商品名)

レコード番号	AN	0048813773	EMBASE	Full-text
標題	TI	The detection of 3-hydroxysulphanilamide in the urine of hospital patients treated with sulphanilamide.		
著者	AU	Williams, R.T. (correspondence)		
著者所属機関	CS	Department of Biochemistry, University of Liverpool.		
収録源	SO	Biochemical journal (London. 1906), (1947) Vol. 41, No. 1, pp. 1-8. ISSN: 0006-2936		
資料種類	DT	Journal; Article		
ファイルセグメント	FS	CLASSIC		
言語	LA	English		
抄録言語	SL	English		
入力日	ED	Entered STN: Jun 2010 Last Updated on STN: Jun 2010		
抄録	AB	The detection of 3-hydroxysulphanilamide depends upon the production in ethereal solution of a red compound, which is probably a semi-quinone. The absorption spectra of this red compound and of 3-hydroxysulphanilamide are recorded and discussed. The detection of 3-hydroxysulphanilamide in the urine of patients receiving sulphanilamide and in the urine of rabbits and guinea-pigs similarly treated proves that it is undoubtedly the oxidation product of sulphanilamide. In vitro, 3-hydroxysulphanilamide has slight antibacterial properties, but it is inactive in vivo. It is concluded that the therapeutic activity of sulphanilamide is unlikely to be due to an oxidation product.		
統制語 (EMTREE 語)	CT	Medical Descriptors: absorption spectroscopy antibacterial activity guinea pig *hospital patient in vitro study oxidation patient rabbit *urine CT Drug Descriptors: quinone derivative *sulfanilamide		
CAS 登録番号	RN	CAS Supplied: (SULFANILAMIDE) 63-74-1		

古い年代のレコードでも、抄録が収録されている (抄録収録率は約 90%)

CAS 登録番号が収録されている

■ レコード例 3 - MEDLINE ファイル由来のレコード (ALL 表示形式)

- ・ MEDLINE ファイル由来のレコードの収録年は 1948 年以降.
- ・ 索引は MEDLINE ファイルの統制語 (MeSH ターム) ではなく, MeSH ターム (RN も含む) に対応する EMBASE ファイルの統制語 (EMTREE 語) で索引されている.

レコード番号	AN	0020433976	EMBASE	Full-text
著作権表示	CP	MEDLINE.RTM. is the source for the citation and abstract of this record.		
標題	TI	Local Anesthesia Strategies for the Patient With a "Hot" Tooth.		
著者①	AU	Nusstein, John M. (correspondence); Reader, Al		
著者所属機関①	CS	Division of Endodontics, The Ohio State University College of Dentistry, 305 West 12th		
メールアドレス①		nusstein.1@osu	MEDLINE 由来のレコードでは, CP フィールドに	
著者②	AU	Drum, Melissa	MEDLINE is the source for the citation and abstract of this record.	
所属機関②	CS	Department of Endodontics, The Ohio State University College of Dentistry, 305 West 12th Avenue, Room 3059, Columbus, OH 43210, United States.		
収録源	SO	Dental Clinics of North America, (April 2010) Vol. 54, No. 2, pp. 237-247. Refs: 75		
		ISSN: 0011-8532 CODEN: DCNAAC		
出版社	PB	W. B. Saunders, Independence Square West, Philadelphia, PA 19106-3399, United States.		
発行者識別コード	PUI	S 0011-8532(09)00111-6		
発行国	CY	United States		
資料種類	DT	Journal; General Review; (Review)		
ファイルセグメント	FS	MEDLINE		
言語	LA	English		
抄録言語	SL	English		
入力日	ED	Entered STN: 2 Aug 2010 Last Updated on STN: 2 Aug 2010		
抄録	AB	Attaining local anesthesia for the treatment of teeth diagnosed with irreversible pulpitis ("hot" tooth) can be a challenge. This article looks at the strategies a dentist can use to help achieve adequate pulpal anesthesia for the patient, thereby eliminating or reducing treatment pain. .COPYRGT. 2010 Elsevier Inc. All rights reserved.		
統制語 (EMTREE 語)	CT	Medical Descriptors: *dental anesthesia *endodontics human injection intraosseous drug administration jaw *local anesthesia mandible mandibular nerve methodology nerve block periodontal ligament *pulpitis: TH, therapy review tooth pulp CT Drug Descriptors: articaine: AD, drug administration local anesthetic agent: AD, drug administration		
補遺語	ST	Intraosseous injection; Irreversible pulpitis; Local anesthesia		
CAS 登録番号	RN	(articaine) 23964-57-0, 23964-58-1		

抄録 (AB) は, MEDLINE ファイルのレコードと同じ抄録

索引 (CT) フィールドには, EMBASE ファイルの統制語 (EMTREE 語) が索引されている

回答表示

- 回答を表示するには DISPLAY コマンドを利用する。DISPLAY は D (一文字) に省略できる。

=> D L 番号 回答番号 表示形式

* デフォルトの L 番号は直前の L 番号, 回答番号は 1 番, 表示形式は BIB.

- 定型表示形式 (網がけは利用頻度の高い表示形式)

(2011 年 6 月)

表示形式	表示内容	料金
TRIAL (FREE)	TI, CT, ST, RN, CN, NP, CO, GEN	無料
BIB (デフォルト)	AN, TI, AU, CS, SO, PB, PUI, CY, DT, FS, NCT, LA, SL, ED (UP)	542 円
CBIB	BIB の圧縮型形式	542 円
IBIB	BIB のインデント形式	542 円
ABS	AB	542 円
IABS	ABS のインデント形式	542 円
IND	CT, ST, RN, CN, NP, CO, GEN	無料
AU.CS	AU, CS (著者名と所属機関を組み合わせる表示)	542 円
ALL	BIB, ABS, IND	542 円
IALL	ALL のインデント形式	542 円
DALL	ALL のデリミタ形式	542 円
HIT	ヒットタームを含むフィールド	*
KWIC	ヒットタームの前後 20 語	*

* 表示されるフィールドによって異なる

- 表示形式の選び方のポイント

目的	表示形式
回答の適合性を確認したい	TRIAL または TI
適当な統制語を見つけたい	TRIAL または IND
どこでヒットしたのか知りたい	HIT または KWIC または HITIND
文献の内容を知りたい	BIB ABS
文献の内容と主題を知りたい	ALL または TRIAL ABS
フィールドを完全名で表示したい	IBIB または IALL
情報を加工したい	DALL
書誌情報のみ	BIB または CBIB または IBIB
資料源情報のみ	SO
必要なフィールドのみ	各表示フィールドコードを指定 例: => <u>D TI AU SO</u>

主題からの検索

- EMBASE ファイルでは、統制語である EMTREE 語による検索を中心に行う。
 - ・ EMBASE ファイルでは、文献の主題を表す概念は統制語である EMTREE 語で索引されているため、EMTREE 語を用いると再現率と適合率の高い検索を行うことができる。
 - ・ EMTREE 語は、Medical Descriptors と Drug Descriptors に区別して記載されている。
- EMTREE 語のシソーラス (EMTREE) は、以下の用語で構成されている。

EMTREE の用語		内容
E M T R E E 語	Medical Descriptors	EMTREE の統制語のうち、疾患や研究のタイプなどに関するターム。リンク語と組み合わせて、主題概念を細分化することができる。チェックタグ (Human や Male/Female など索引頻度の高い統制語) も含む
	Drug Descriptors	EMTREE の統制語のうち、薬物に関するターム。リンク語と組み合わせて、主題概念を細分化することができる
	リンク語 (1988 年～)	EMTREE 語と組み合わせて、主題概念を細分化する統制語に対応する 2 文字コードも検索に利用できる
候補語 (1988 年～)		EMTREE 語の候補となる統制語で、新しい薬品や疾病に関して付与される。EMTREE 語ではないため階層構造には含まれない
同義語		EMTREE 語の同義語扱いされる用語。MeSH タームも含まれている非統制語であるため、/CT で検索すると回答が得られない

- ・ EMTREE 語は階層構造 (Tree Structure) が形成されている。
 - EMTREE は MEDLINE ファイルのシソーラス (MeSH) を基に作成されているため、両者の構成はよく似ており、一般に EMTREE には対応する MeSH タームも含まれている。
- ・ 同義語以外は /CT で検索できる。

EMTREE 語の調べ方

■ EMTREE 語をオンライン上で調べるには下記の方法がある。

- ① オンラインシソーラスで調べる。
 - ② 予備検索した結果から適当なタームを選択する。
- ・ 統制語の調べ方は、基本的に MEDLINE ファイルと同じである。
 - ②の方法については p.21 参照

① オンラインシソーラスで調べる。

- ・ オンラインシソーラスを利用すると、非統制語（候補語や同義語）から対応する統制語を調べるほかに、統制語の階層関係（上位語、下位語、関連語など）を知ることができる。
- ・ オンラインシソーラスの表示は EXPAND コマンドで行う。

=> E EMTREE 語+関係コード/CT

・ 関係コード

コード	主な表示内容	コード	主な表示内容
ALL	すべての関係語	NT	下位語
AUTO	入力語と優先語	PFT	すべての優先, 非優先語
BT	上位語	RT	関連語
HIE	すべての上位, 下位語	STD	すべての上位, 下位, 関連語
KT	入力した語を含む EMTREE 語	UF	非優先語
NOTE	入力した語に関連した注記	USE	優先語

・ 入力例

=> E VACCINE+ALL/CT ← 注記, 上位語, 下位語など, すべての情報を表示

=> E VACCINE+NT/CT ← 下位語を表示

=> E VACCINE+KT/CT ← VACCINE を文字列に含む EMTREE 語を表示

=> E VACCINE+USE/CT ← 優先語を表示

■ 検索例 11: 抗インフルエンザ薬タミフル (一般名: オセルタミビル) の Emtree 語を調べる

=> FILE EMBASE

← EMBASE ファイルに入る

=> E TAMIFLU/CT

まず思いつく言葉を /CT で EXPAND する

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	3		TAMIBAROTENE: TP, TOPICAL DRUG ADMINISTRATION/CT
E2	2	2	TAMIFEN/CT
E3	0	2 -->	TAMIFLU/CT
E4	2		TAMIFLUE/CT
E5	1		TAMIFLUFU/CT

関係語 (Associated Term) が存在する

=> E E3+ALL

E3 の関係語を表示する (E 番号には /CT は不要)

E1	0	-->	tamiflu/CT
E2	4455	USE	oseltamivir/CT

EMTREE 語

***** END *****

=> E E2+ALL

E2 (EMTREE 語) のすべての関係語を表示する

E1	2	BT4	emtree thesaurus/CT
E2	23	BT3	chemicals and drugs/CT
E3	129939	BT2	antiinfective agent/CT
E4	42128	BT1	antivirus agent/CT
E5	2	BT7	emtree thesaurus/CT
E6	23	BT6	chemicals and drugs/CT
E7	103	BT5	agents affecting metabolism/CT
E8	36309	BT4	enzyme inhibitor/CT
E9	370	BT3	hydrolase inhibitor/CT
E10	779	BT2	glycosidase inhibitor/CT
E11	1492	BT1	sialidase inhibitor/CT
E12	4455	-->	oseltamivir/CT
		HNTE	Creation date 01 JAN 2001
		RN	196618-13-0
		RN	204255-09-4
		RN	204255-11-8
E13	0	UF	4 acetamido 5 amino 3 (1 ethylpropoxy) 1 cyclohexene 1 carboxylic acid ethyl ester/CT
E14	0	UF	4 acetylamino 5 amino 3 (1 ethylpropoxy) 1 cyclohexene 1 carboxylic acid ethyl ester/CT
E15	0	UF	ethyl 4 acetamido 5 amino 3 (1 ethylpropoxy) 1 cyclohexene 1 carboxylate/CT
E16	0	UF	gs 4104/CT
E17	0	UF	gs 4104 002/CT
E18	0	UF	gs4104/CT
E19	0	UF	gs4104 002/CT
E20	0	UF	gs4104002/CT
E21	0	UF	oseltamavir/CT
E22	0	UF	oseltamivir phosphate/CT
E23	0	UF	ro 64 0796/CT
E24	0	UF	ro 64 0796 002/CT
E25	0	UF	ro 64-0796/CT
E26	0	UF	ro 64-0796 002/CT
E27	0	UF	ro 640796/CT
E28	0	UF	ro 640796 002/CT
E29	0	UF	ro640796/CT
E30	0	UF	ro640796 002/CT
E31	0	UF	tamiflu/CT

上位語 (Broader Term)

EMTREE 語

CAS 登録番号:
 フリー体 (196618-13-0)
 塩酸塩 (204255-09-4)
 リン酸塩 (204255-11-8)

商品名や治験コードなど (非優先語)

***** END *****

EMTREE 語を利用した検索

■ 検索方法

① 特定の EMTREE 語のみを検索する

=> S EMTREE 語/CT

② 特定の EMTREE 語だけでなく、その下位語も含めて検索する

=> S EMTREE 語+NT/CT (推奨)

- ・ => S EMTREE 語/CT では下位語を含まない検索が実行されるため、下位語も含めたより網羅的な検索をしたい場合は、=> S EMTREE 語+NT/CT で検索する。

■ 検索例 12：腎不全 (Kidney Failure) に関する文献を調べる。

=> FILE EMBASE

← EMBASE ファイルに入る

=> E KIDNEY FAILURE/CT ●

腎不全 (Kidney Failure) の統制語を確認する

E#	FREQUENCY	AT	TERM
---	-----	---	----
E1	1		KIDNEY EXTRACT: IT, DRUG INTERACTION/CT
E2	4		KIDNEY EXTRACT: PD, PHARMACOLOGY/CT
E3	83671	25 -->	KIDNEY FAILURE/CT
E4	0	2	KIDNEY FAILURE, ACUTE/CT

=> E E3+ALL ●

シソーラスを展開して確認する

E1	2	BT6	emtree thesaurus/CT
E2	3	BT5	physical diseases, disorders and abnormalities/CT
E3	26	BT4	physical disease by anatomical structure/CT
E4	3483	BT3	urogenital tract disease/CT
E5	10436	BT2	urinary tract disease/CT
E6	74989	BT1	kidney disease/CT
E7	83671	-->	kidney failure/CT
E8	0	HNTE	Creation date 01 JAN 1974
E9	0	UF	end stage kidney disease/CT
E10	0	UF	end stage kidney failure/CT
E11	0	UF	kidney insufficiency/CT
E12	0	UF	maternal kidney failure/CT
E13	0	UF	renal failure/CT
E14	0	UF	renal insufficiency/CT
E15	0	UF	terminal kidney failure/CT
E16	73	NT1	Frasier syndrome/CT
E17	33481	NT1	acute kidney failure/CT
E18	2531	NT1	acute kidney tubule necrosis/CT
E19	6932	NT1	anuria/CT
E20	48995	NT1	chronic kidney failure/CT
E21	607	NT1	contrast induced nephropathy/CT
E22	970	NT1	kidney cortex necrosis/CT
E23	3446	NT1	kidney tubule necrosis/CT
E24	5041	NT1	oliguria/CT
E25	4320	NT1	renal osteodystrophy/CT
E26	27958	NT1	uremia/CT

***** END *****

下位語

=> S E7 ← E7 を検索する (下位語を含まない検索)
 L1 83671 "KIDNEY FAILURE"/CT

=> D TRI

L1 ANSWER 1 OF 83671 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN
 TI Early reduction of serum-free light chains associates with renal recovery in myeloma kidney.
 CT Medical Descriptors:
 adult
 article
 :
 human
 *kidney disease
 kidney failure
 *kidney function
 *kidney recovery
 light chain
 male
 multicenter study
 *myeloma kidney
 predictor variable
 priority journal
 survival
 CT Drug Descriptors:
 creatinine: EC, endogenous compound
 *free light chain: EC, endogenous compound
 immunoglobulin A: EC, endogenous compound
 immunoglobulin G: EC, endogenous compound
 immunoglobulin M: EC, endogenous compound
 *protein: EC, endogenous compound
 unclassified drug
 RN (creatinine) 19230-81-0, 60-27-5; (immunoglobulin G) 97794-27-9;
 (immunoglobulin M) 9007-85-6; (protein) 67254-75-5

=> S E7+NT ●
 L2 191650 "KIDNEY FAILURE"+NT/CT (12 TERMS)

下位語も含めて検索する

=> S L2 NOT L1 ← 下位語のみでヒットした回答を確認する
 L3 107979 L2 NOT L1

=> D TRI

L3 ANSWER 1 OF 107979 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN
 TI The inflammasomes in kidney disease.
 CT Medical Descriptors:
 *acute kidney failure
 acute kidney tubule necrosis
 *chronic kidney failure
 controlled study
 gene expression
 :
 short survey
 CT Drug Descriptors:
 *absent in melanoma 2: EC, endogenous compound
 *cryopyrin: EC, endogenous compound
 *inflammasome: EC, endogenous compound
 interleukin 18: EC, endogenous compound
 interleukin 1beta converting enzyme: EC, endogenous compound
 unclassified drug
 RN (interleukin 18) 189304-55-0; (interleukin 1beta converting enzyme)
 122191-40-6, 187414-12-6

参考：非優先語 (UF) に件数がある場合

EMBASE ファイルのシソーラス (EMTREE) は、ほぼ毎年 1 月に更新されるが、ファイル全体の索引語の書き換えは不定期に実行される。このため、シソーラスに変更があった場合には、非優先語 (シソーラス中 UF で表示されるターム) でもレコード件数がある場合がある。

- ・ 非優先語 (UF) に件数があるシソーラスの例

```
=> E TAKOTSUBO CARDIOMYOPATHY+ALL/CT
E1          2   BT7  emtree thesaurus/CT
E2          3   BT6  physical diseases, disorders and abnormalities/CT
:
E13        78516   BT1  ischemic heart disease/CT
E14         1132   --> takotsubo cardiomyopathy/CT
                   HNTE Creation date 01 JAN 2009
E15         15     UF   ampulla cardiomyopathy/CT
E16          7     UF   apical ballooning/CT
E17         36     UF   apical ballooning syndrome/CT
E18          5     UF   broken heart syndrome/CT
E19          5     UF   left ventricular apical ballooning/CT
E20          6     UF   left ventricular apical ballooning syndrome/CT
E21          0     UF   left ventricular ballooning/CT
E22         13     UF   stress cardiomyopathy/CT
E23          4     UF   stress induced cardiomyopathy/CT
E24          0     UF   tako-tsubo/CT
E25          2     UF   takotsubo/CT
E26         19     UF   takotsubo syndrome/CT
E27         21     UF   transient left ventricular apical ballooning/CT
E28         20     UF   transient left ventricular apical ballooning syn
                   drome/CT
```

***** END *****

=> S E14

L1 1132 "TAKOTSUBO CARDIOMYOPATHY"/CT

=> S E14+PFT

L2 1245 "TAKOTSUBO CARDIOMYOPATHY"+PFT/CT (15 TERMS)

=> S L2 NOT L1

L3 113 L2 NOT L1

=> D HIT

L3 ANSWER 1 OF 113 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN

CT Medical Descriptors:
abdominal pain

:

stress

***stress cardiomyopathy: C0, complication**

***stress cardiomyopathy: D1, diagnosis**

***stress cardiomyopathy: ET, etiology**

syndrome delineation

:

EMBASE ファイルでは、統制語/CT あるいは統制語+NT/CT の検索に UF タームは含まれないため、シソーラスを展開した際に UF に表示されるタームに件数がある場合には、+PFT も付加して検索したほうがよい。

- ・ 入力例: => EMTREE 語 + NT,PFT/CT

検索結果の絞込み 1 - リンク語

- 統制語のみでは検索条件が広すぎる場合、リンク語を用いて主題を限定できる。

- ・ リンク語は、文献のテーマをよりの確に表すために、他の Emtree 語と組み合わせて索引される 2 文字のコードである。

例: warfarin: CB, drug combination
hemolysis: SI, side effect

■ 検索方法

- ・ リンク語は通常 Emtree 語と (P) 演算子で組み合わせて検索する。

=> S Emtree 語/CT (P) リンク語/CT

* MEDLINE ファイルでは、MeSH タームとサブヘディングは (L) 演算子で組み合わせるのに対し、EMBASE ファイルでは (P) 演算子を用いる点に注意する

- ・ 入力例 : アシクロビルの副作用の検索

=> S ACICLOVIR/CT (P) AE/CT

=> S ACICLOVIR/CT (P) (AE OR TO)/CT

← 複数のリンク語を組み合わせることもできる

- ・ リンク語は単独で検索に利用することもできる。

■ リンク語の特徴と留意点

- ・ 各々のリンク語は、組み合わせ可能な Emtree 語のカテゴリーに制限がある。不適切な Emtree 語と (P) 演算子で組み合わせると 0 件になる。

- Emtree 語:/CT で EXPAND すると、組み合わせ可能なリンク語を確認できる。

```
=> E ACICLOVIR:/CT
E#  FREQUENCY  AT  TERM
--  -
E1      0      1  ACICLOVIR-BC/CT
E2      0      2  ACICLOVIR-BC IV/CT
E3      0      --> ACICLOVIR:/CT
E4     1035      ACICLOVIR: AD, DRUG ADMINISTRATION/CT
E5     1422      ACICLOVIR: AE, ADVERSE DRUG REACTION/CT
E6      421      ACICLOVIR: AN, DRUG ANALYSIS/CT
E7       5      ACICLOVIR: BD, BUCCAL DRUG ADMINISTRATION/CT
E8     2087      ACICLOVIR: CB, DRUG COMBINATION/CT
E9       3      ACICLOVIR: CJ, SUBCONJUNCTIVAL DRUG ADMINISTRATION/CT
:
```

リンク語 AD と組み合わせ可能

リンク語 AE と組み合わせ可能

- ・ リンク語は 1988 年以降のレコードに対して索引されているが、途中から登録されたリンク語もある。リンク語を使用した場合に得られる回答は 1988 年または登録年以降に限定される。

■ リンク語一覧（備考が空欄のリンク語は 1988 年以降索引されている）

コード	完全名, または 対応する EMTREE 語	意味	Drug Links *	Disease Links **	備考
AE	adverse drug reaction	薬物副作用	○		
AD	drug administration	薬物投与	○		
AN	drug analysis	薬物分析	○		
CB	drug combination	薬物併用	○		
CM	drug comparison	薬物比較	○		
CN	congenital disorder	先天性		○	
CO	complication	合併症		○	
CR	drug concentration	薬物濃度	○		
CT	clinical trial	臨床試験	○		
DI	diagnosis	診断		○	
DM	disease management	疾病管理		○	1997 年～
DO	drug dose	薬物用量	○		
DR	drug resistance	薬物耐性		○	1996 年～
DT	drug therapy	薬物療法	○	○	
DV	drug development	薬物開発	○		
EC	endogenous compound	内因性物質	○		1991 年～
EP	epidemiology	疫学		○	
ET	etiology	病因		○	
IT	drug interaction	薬物相互作用	○		
PC	prevention	予防		○	
PH	pharmacology	薬理学	○		
PE	pharmacoeconomics	薬理経済	○		1997 年～
PK	pharmacokinetics	薬物速度論	○		
PR	pharmaceutics	薬剤学	○		
RH	rehabilitation	リハビリテーション		○	
RT	radiotherapy	放射線療法		○	
SI	side effect	副作用		○	
SU	surgery	手術		○	
TH	therapy	治療		○	
TO	drug toxicity	薬物毒性	○		

* Drug Links は薬物に関する EMTREE 語に組み合わせ可能なリンク語

** Disease Links は疾患に関する EMTREE 語に組み合わせ可能なリンク語

- ・ リンク語の一覧は => [HELP LTERMS](#) で確認できる.

■ リンク語の登録年より前のレコードを検索するには, RANGE 検索を利用してそのリンク語に対応する EMTREE 語を AND 演算する (ノイズを含む可能性あり).

- ・ 入力例: 肺腫瘍の手術

=> [S LUNG TUMOR+NT/CT AND SURGERY+NT/CT RAN=, 1987](#)

■ 投与経路関連のリンク語 (すべて 2000 年に追加された Drug Links)

コード	完全名, または対応する EMTREE 語	意味
BD	buccal drug administration (SB の上位語)	頬側投与
EI	epidural drug administration (SP の下位語)	硬膜外投与
IH	inhalational drug administration	吸入投与
IA	intraarterial drug administration	動脈内投与
AR	intraarticular drug administration	関節内投与
BR	intrabronchial drug administration	気管支内投与
BU	intra-bursal drug administration	嚢内投与
CL	intracameral drug administration (IO の下位語)	房内投与
IC	intracardiac drug administration	心腔内投与
CA	intracavernous drug administration	腔内投与
CE	intracerebral drug administration	大脳内投与
CV	intracerebroventricular drug administration	大脳室内投与
CI	intracisternal drug administration (SP の下位語)	シストロン内投与
DL	intra-dermal drug administration	皮内投与
DU	intra-duodenal drug administration	十二指腸内投与
IG	intra-gastric drug administration	胃内投与
IL	intralesional drug administration	病巣内投与
LY	intra-lymphatic drug administration	リンパ内投与
IM	intra-muscular drug administration	筋肉内投与
NA	intra-nasal drug administration	鼻腔内投与
IO	intra-ocular drug administration (CL, VI, CJ の上位語)	眼内投与
OS	intra-osseous drug administration	骨内投与
IP	intra-peritoneal drug administration	腹腔内投与
PL	intra-pleural drug administration	胸膜内投与
SP	intra-spinal drug administration (EI, CI, TL の上位語)	髄腔内投与
TL	intra-thecal drug administration (SP の下位語)	髄膜内投与
TR	intra-tracheal drug administration	気管内投与
TU	intra-tumoral drug administration	腫瘍内投与
TY	intra-tympanic drug administration	鼓膜内投与
UR	intra-urethral drug administration	尿道内投与
UT	intra-uterine drug administration	子宮内投与
VA	intra-vaginal drug administration	膣内投与
IV	intra-venous drug administration	静脈内投与
VE	intra-vesical drug administration	膀胱内投与
VI	intra-vitreous drug administration (IO の下位語)	硝子体内投与
PO	oral drug administration	経口投与
PA	parenteral drug administration	非経口投与
OC	peri-ocular drug administration	眼内投与
RC	rectal drug administration	直腸内投与
RP	regional perfusion	局所灌流法
RB	retrobulbar drug administration	眼窩内投与
CJ	subconjunctival drug administration (IO の下位語)	結膜投与
SC	subcutaneous drug administration	皮下投与
SB	sublabial drug administration (BD の下位語)	下唇投与
LI	sublingual drug administration (BD の下位語)	舌下投与
TP	topical drug administration	局所投与
TD	transdermal drug administration	経皮投与

■ 検索例 13: 逆流性食道炎 (Reflux Esophagitis) の診断 (リンク語 DI: Diagnosis) に関する文献を調べる.

=> FILE EMBASE

=> E REFLUX ESOPHAGITIS+ALL/CT

```

E1      2      BT6  emtree thesaurus/CT
E2      3      BT5  physical diseases, disorders and abnormalities/CT
E3      26     BT4  physical disease by anatomical structure/CT
E4      2895   BT3  digestive system disease/CT
:
E21     2      BT7  emtree thesaurus/CT
E22     3      BT6  physical diseases, disorders and abnormalities/CT
E23     26     BT5  physical disease by anatomical structure/CT
E24     2895   BT4  digestive system disease/CT
E25     10986  BT3  stomach disease/CT
E26     228    BT2  stomach function disorder/CT
E27     29729  BT1  gastroesophageal reflux/CT
E28     8523   -->  reflux esophagitis/CT
        HNTE  Creation date 01 JAN 1974
E29     0      UF   erosive esophagitis/CT
E30     0      UF   erosive oesophagitis/CT
E31     2      UF   erosive reflux disease/CT
E32     0      UF   esophagitis, peptic/CT
E33     0      UF   esophagitis, peptic/CT
E34     0      UF   esophagitis, reflux/CT
E35     0      UF   esophagitis, regurgitation/CT
E36     0      UF   peptic esophagitis/CT
E37     0      UF   peptic oesophagitis/CT
E38     0      UF   reflux oesophagitis/CT
E39     0      UF   regurgitation esophagitis/CT
E40     0      UF   regurgitation oesophagitis/CT

```

下位語はない

***** END *****

=> E REFLUX ESOPHAGITIS:/CT ●

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		REFLUX DYSPHAGIA: SU, SURGERY/CT
E2	8523	40	REFLUX ESOPHAGITIS/CT
E3	0	-->	REFLUX ESOPHAGITIS:/CT
E4	4		REFLUX ESOPHAGITIS: CN, CONGENITAL DISORDER/CT
E5	759		REFLUX ESOPHAGITIS: CO, COMPLICATION/CT
E6	1350		REFLUX ESOPHAGITIS: DI, DIAGNOSIS/CT
E7	84		REFLUX ESOPHAGITIS: DM, DISEASE MANAGEMENT/CT
E8	16		REFLUX ESOPHAGITIS: DR, DRUG RESISTANCE/CT
E9	2248		REFLUX ESOPHAGITIS: DT, DRUG THERAPY/CT
E10	251		REFLUX ESOPHAGITIS: EP, EPIDEMIOLOGY/CT

組み合わせ可能なリンク語を確認する

=> S REFLUX ESOPHAGITIS/CT (P) DI/CT ●

```

      8523 REFLUX ESOPHAGITIS/CT
      2292418 DI/CT
L1      1350 REFLUX ESOPHAGITIS/CT (P) DI/CT

```

EMTREE 語とリンク語を (P) 演算子で組み合わせる (=> S E6 でも同じ結果になる)

リンク語を用いているため、L1 に含まれるのは 1987 年以降のレコードに限られる

=> E DIAGNOSIS/CT 5

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	0	1	DIAGNOSED/CT
E2	0	1	DIAGNOSES/CT
E3	3165482	653 -->	DIAGNOSIS/CT
E4	0	2	DIAGNOSIS ACCURACY/CT
E5	1		DIAGNOSIS AND REMEDIATION OF HANDWRITING PROBLEMS/CT

```

=> E E3+ALL
E1      2   BT3  emtree thesaurus/CT
E2      3   BT2  analytical, diagnostic and therapeutic techniques, equi
           pment and parameters/CT
E3      10168  BT1  diagnosis, measurement and analysis/CT
E4      3165482 --> diagnosis/CT
           HNTE  Creation date 01 JAN 1974
E5      0   UF   bacteriologic diagnosis/CT
:
E14     0   UF   telediagnosis/CT
E15     4703  NT1  auscultation/CT
E16     4594  NT2  heart auscultation/CT
:
E652    2460  NT1  virus diagnosis/CT
E653    267   NT1  xenodiagnosis/CT
***** END *****

```

下位語が存在する

```

=> S REFLUX ESOPHAGITIS/CT AND DIAGNOSIS+NT/CT RAN=, 1987
           3386 REFLUX ESOPHAGITIS/CT
           2502762 DIAGNOSIS+NT/CT (532 TERMS)
L2      1494 REFLUX ESOPHAGITIS/CT AND DIAGNOSIS+NT/CT

```

1987 年以前のレコード
に限定して検索する

```

=> S L1 OR L2
L3      2523 L1 OR L2

```

```

=> D TRI 1 1501

```

```

L3  ANSWER 1 OF 2523  EMBASE  COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights
      reserved on STN
TI  [Gastroenterological function testing in reflux disease].
      Gastroenterologische Funktionsdiagnostik bei Refluxerkrankung.
CT  Medical Descriptors:
      article
      digestive tract endoscopy
      function test
      gastroenterological procedures
      gastrointestinal motility disorder
      manometry
      non erosive reflux disease: DI, diagnosis
      pH measurement
      *reflux esophagitis: DI, diagnosis
      stomach fundoplication
ST  Barium swallow; GERD (gastroesophageal reflux disease); Impedance;
      Non-acidic reflux; pH-Metry

L3  ANSWER 1501 OF 2523  EMBASE  COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights
      reserved on STN
TI  Gastroesophageal reflux in infants (Dutch).
CT  Medical Descriptors:
      *anemia
      *body posture
      diagnosis
      *esophagitis
      *esophagus surgery
      *gastroesophageal reflux
      *growth retardation
      *lung injury
      *reflux esophagitis
      *stomach fundoplication
      therapy
      *vomiting

```

参考: MEDLINE ファイル由来のレコードにおけるリンク語の索引

- ・ MEDLINE ファイル由来のレコードでは、1988 年以前のレコードにおいても MeSH サブヘディングに対応するリンク語が索引されている。
- ・ よって、MEDLINE ファイル由来のレコードに関して、リンク語に対応する Emtree 語を AND 演算した回答 (L2) にはノイズが含まれる可能性が高い。
- ・ 検索例 13 (p.68~69) におけるノイズの例

=> S REFLUX ESOPHAGITIS/CT (P) DI/CT
L1 1350 REFLUX ESOPHAGITIS/CT (P) DI/CT

=> S REFLUX ESOPHAGITIS/CT AND DIAGNOSIS+NT/CT RAN=, 1987
L2 1494 REFLUX ESOPHAGITIS/CT AND DIAGNOSIS+NT/CT

=> S L1 OR L2
L3 2523 L1 OR L2

=> D 2514 ALL

L3 ANSWER 2514 OF 2523 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN

AN 0000309382 EMBASE [Full-text](#)

CP MEDLINE.RTM. is the source for the citation and abstract of this record.

TI Hiatus hernia-reflux esophagitis complex: current concepts..

AU Herschlag, A. (correspondence); Argov, S.; Barzilai, A.

S0 Current surgery, (1978 Sep-Oct) Vol. 35, No. 5, pp. 299-306.

ISSN: 0149-7944

CY United States

DT Journal; Article

FS MEDLINE

LA English

ED Entered STN: Mar 2010

Last Updated on STN: Mar 2010

CT Medical Descriptors:

adult

aged

article

child

*diaphragm hernia: SU, surgery

female

gastrointestinal hemorrhage: ET, etiology

*hiatus hernia: CO, complication

***hiatus hernia: DI, diagnosis**

*hiatus hernia: SU, surgery

human

newborn

pregnancy

***reflux esophagitis: ET, etiology**

***reflux esophagitis: SU, surgery**

MEDLINE 由来のレコードでは、1987 年以前の文献でもリンク語が索引されている (入力日は 2010 年 3 月)

リンク語 DI は別の Emtree 語 hiatus hernia (食道裂孔ヘルニア) に付与されている

Reflux Esophagitis には 病因 (ET) と手術 (SU) のリンク語が付与されている

- ・ より厳密に検索したい場合は、リンク語に対応する Emtree 語を AND 演算した回答から MEDLINE ファイル由来の回答 (MEDLINE/FS) を除くとよい。

=> S L2 NOT MEDLINE/FS
L4 785 L2 NOT MEDLINE/FS

MEDLINE 由来のレコードを NOT 演算して除く

=> S L1 OR L4
L5 2135 L1 OR L4

検索結果の絞り込み 2 - 制限検索

- 統制語の検索で得られた回答セットは、制限検索によって主題や言語、ヒトが扱われている論文などに簡単に限定することができる。

■ 検索方法

- ・ 回答セットの L 番号に制限検索用コードを組み合わせて検索する。

=> S 回答セットの L 番号/コード

■ 制限検索用コード

制限検索項目	コード	省略形	
使用した Emtree 語が主題であるレコード	/MAJOR	/MAJ	○
言語が英語であるレコード	/ENGLISH	/ENG	○
ヒトが扱われているレコード	/HUMAN	/HUM	○
動物が扱われているレコード	/NONHUMAN	/NON	
雌性が扱われているレコード	/FEMALE	/FEM	○
雄性が扱われているレコード	/MALE	/MAL	○

* ○印は、MEDLINE ファイルと共通で利用できる制限検索コード

- ・ 複数のコードを組み合わせて検索することもできる。

入力例: => S L1/HUM.ENG ← ヒトが扱われており言語が英語であるレコードに限定

- ・ 統制語 (EMTREE 語) で検索した回答セットに対して /MAJOR で制限検索を行うと、そのタームが文献中の主題であるレコードに限定される。

- CT フィールドのアスタリスク (*) 付きの Emtree 語は、文献中の主題を表している。

```
CT Medical Descriptors:
  *allergy: PC, prevention
  editorial
```

- ・ 複数の Emtree 語で検索した回答セットに対して /MAJOR で制限検索を行うと、使用した Emtree 語のいずれかが主題であるものが検索される。主題となる Emtree 語を特定したい場合には、該当のタームに * (アスタリスク) をつけて検索する。

=> S *DIABETES MELLITUS/CT AND HYPERTENSION/CT ← 糖尿病が主題のレコードのみがヒットする

■ 検索例 14: ヒトにおける逆流性食道炎の診断に関する文献で、検索テーマが主題であるものに限定する.

=> FILE EMBASE

=> S REFLUX ESOPHAGITIS/CT (P) DI/CT
L1 1350 REFLUX ESOPHAGITIS/CT (P) DI/CT

=> S REFLUX ESOPHAGITIS/CT AND DIAGNOSIS+NT/CT RAN=, 1987
L2 1494 REFLUX ESOPHAGITIS/CT AND DIAGNOSIS+NT/CT

=> S L1 OR L2
L3 2523 L1 OR L2

=> S L3/HUM, MAJ
L4 1610 L3/HUM, MAJ

/HUM でヒトのデータ, /MAJ で検索に使用した Emtree 語が主題であるレコードに限定する

=> D ALL

L4 ANSWER 1 OF 1610 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN
AN 2011263757 EMBASE [Full-text](#)
TI Old age and male sex are associated with increased risk of asymptomatic erosive esophagitis: Analysis of data from local health examinations by the Korean National Health Insurance Corporation.
AU Cho, Jae Hee; Kim, Hee Man, Prof. (correspondence); Ko, Geun Jun; Woo, Myoung Lyeol; Moon, Chang Mo; Kim, Yu Jin; Han, Ki Jun; Cho, Hyeon Geun
CS Department of Internal Medicine, Kwandong University College of Medicine, Myongji Hospital, Goyang, Korea, Republic of. eastin@kd.ac.kr
: Journal of Gastroenterology and Hepatology, (June 2011) Vol. 26, No. 6, pp. 1034-1038.
SO Refs: 23
ISSN: 0815-9319; E-ISSN: 1440-1746 CODEN: JGHEEO
PB Blackwell Publishing, 550 Swanston Street, Carlton South, VIC 3053, Australia.
CY Australia
DT Journal; Article
FS 006 Internal Medicine
036 Health Policy, Economics and Management
048 Gastroenterology
LA English
SL English
ED Entered STN: 25 May 2011
Last Updated on STN: 25 May 2011
AB Background and Aims: Silent gastroesophageal reflux disease (GERD) is often detected during routine screening esophagogastroduodenoscopy (EGD).
: Journal of Gastroenterology and Hepatology Foundation and Blackwell Publishing Asia Pty Ltd.
CT Medical Descriptors:
adult
article
:
hiatus hernia: DI, diagnosis
human
hypertension
:
questionnaire
***reflux esophagitis: DI, diagnosis**
***reflux esophagitis: DM, disease management**
:
South Korea
ST Asymptomatic; Erosive; Reflux esophagitis

基本索引関連の検索

- EMBASE ファイルでは Emtree 語による検索が中心だが、Emtree 語が存在しないような新しい概念や化学物質を幅広く検索したい場合には、基本索引で検索する。

- 検索方法

=> S 検索語/検索フィールドコード

* 検索フィールドを入力しない場合は、自動的に基本索引 (/BI) が選択される。

- ・ EMBASE ファイルの基本索引では研究内容を反映する以下のフィールドが検索対象となる。

- TI (標題)
- CN (化学物質名)
- NP (人物名)
- AB (抄録)
- GEN (遺伝子名)
- ST (補遺語)
- CT (索引語)
- RN (CAS 登録番号)
- ST (補遺語)

- 基本索引における AND, (L), (P), (S) 演算子の範囲

```

AN 2011117402 EMBASE Full-text
TI Electrolyte-balanced heparin in blood gas syringes can introduce a
significant bias in the measurement of positively charged electrolyte
concentrations. (L) (S)
AU Van Berkel, Miranda; Scharnhorst, Volkher (correspondence)
CS Clinical Laboratory, Catharina Hospital Eindhoven, Michelangelolaan 2,
5623 Eindhoven, Netherlands. volkher.scharnhorst@cze.nl
SO Clinical Chemistry and Laboratory Medicine, (1 Feb 2011) Vol. 49, No. 2, pp. 249-252.
Refs: 6
ED Entered STN: 15 Mar 2011
Last Updated on STN: 15 Mar 2011
AB Background: Heparin binds positively charged electrolytes. In blood gas
syringes, electrolyte-balanced heparin is used to prevent negative bias
in electrolyte concentrations. The potential pre-analytical errors
introduced by blood electrolyte concentrations are unknown. Here, we evaluate
electrolyte concentrations measured in electrolyte-balanced blood gas syringes.
concentrations measured in electrolyte-balanced blood gas syringes. (P)
Methods: Venous blood was collected into plain tubes. Ionized calcium,
pre-analytical bias in electrolyte concentrations. The extent of the bias
differs between syringes. .COPYRGT. 2011 by Walter de Gruyter. (L)
CT Medical Descriptors:
analytical error (L) (S)
article
CT Drug Descriptors:
*calcium ion: EC, endogenous compound (P)
*heparin (S)
ST blood gas syringes; electrolyte-balanced heparin; ionized calcium;
potassium; pre-analytical errors; sodium
RN (calcium ion) 14127-61-8; (heparin) 37187-54-5, 8057-48-5, 8065-01-8,
9005-48-5; (potassium ion) 24203-36-9; (proton) 12408-02-5,
12586-59-3; (sodium ion) 17341-25-2
NP (1) Monovette; (2) Pico 50-2; (3) Preset
CO (1) Sarstedt; (2) Radiometer; (3) Becton Dickinson (L) (S)
    
```

化学物質の検索

■ 化学物質に関する文献を検索する場合、該当の物質を索引情報や基本索引から検索する。

① 索引情報での検索

- ・ 目的の化学物質に対応する EMTREE 語を /CT フィールドで検索する。

=> S 化学物質の EMTREE 語/CT

- ・ 索引情報のないレコードは除かれるが、適合率の高い文献を検索できる。
 - リンク語や制限検索コードで限定できる (MEDLINE ファイルの検索例 6, 7 参照)。
 - 索引情報のないレコードは検索の対象外になる。

② 化学物質の CAS 登録番号からの検索 (REGISTRY ファイルからのクロスオーバー検索)

- ・ EMBASE ファイルでは、CAS 登録番号がほぼ全期間にわたって付与されているため、REGISTRY ファイルからクロスオーバー検索することによって物質に関連した文献を容易に検索することができる。

=> S L# (L# は REGISTRY ファイルの回答セットの L 番号)

クロスオーバー料金
回答 1 件当たり 3 円

- すべての CAS 登録番号 (現行の CAS 登録番号, 削除された CAS 登録番号, 非優先 CAS 登録番号) を漏れなく検索できる。
- ある特定構造を持つ物質など名称が特定できないような物質 (群) の場合などに有効。

③ 基本索引での検索

- ・ 目的物質の EMTREE 語や CAS 登録番号, 非優先語, その他の名称 (商品名や研究コードなどを含む) を基本索引で検索する。

=> S 化学物質の名称

=> S 化学物質の名称/BI

- ・ 商品名, 研究コードなどは, REGISTRY ファイルや医薬品関連のデータベースで調べる。
 - 標題や抄録も検索対象となるため, 目的物質が索引されていないレコードも含め網羅的な検索ができる (研究開発初期の文献などでは, 該当物質の EMTREE 語がまだ存在せず, 索引されていないケースもある)。
 - 目的物質が研究の主題ではないようなノイズを含む可能性もある。

■ 検索例 15 : 血糖降下剤「グリベンクラミド (Glibenclamide)」に関する文献を調べる.

① 索引情報での検索 (適合率の高い検索)

- ・ グリベンクラミドに対応する EMTREE 語を調べ、/CT フィールドで検索する.

=> FILE EMBASE

=> E GLIBENCLAMIDE/CT ●

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	3		GLIBENCLAMID RATIOPHARM/CT
E2	1		GLIBENCLAMID SANDOZ/CT
E3	16556	122 -->	GLIBENCLAMIDE/CT
E4	2		GLIBENCLAMIDE BLOOD LEVEL/CT
E5	22		GLIBENCLAMIDE C 14/CT

グリベンクラミドの EMTREE 語を調べる

=> E E3+ALL ●

E#	FREQUENCY	BT	TERM
E1	2	BT7	entree thesaurus/CT
E2	23	BT6	chemicals and drugs/CT
E3	103	BT5	agents affecting metabolism/CT
E4	12	BT4	agents affecting carbohydrate metabolism/CT
E5	2	BT6	entree thesaurus/CT
E6	23	BT5	chemicals and drugs/CT
E7	27	BT4	hormones and agents acting on the endocrine system/CT
E8	24031	BT3	antidiabetic agent/CT
E9	10250	BT2	oral antidiabetic agent/CT
E10	6950	BT1	sulfonylurea derivative/CT
E11	16556	-->	glibenclamide/CT
		HNTE	Creation date 01 JAN 1974
		RN	10238-21-8
E12	0	UF	1 ((para (2 (5 chloro o anisamido)ethyl)phenyl)sulfonyl) 3 cyclohexylurea/CT
E13	0	UF	1 (4 (2 (5 chloro 2 methoxybenzamido)ethyl)benzenesulfonyl) 3 cyclohexylurea/CT
E14	0	UF	1 (4 (2 (5 chloro 2 methoxybenzamido)ethylenyl)benzenesulfonyl) 3 cyclohexylurea/CT
E15	0	UF	1 (4 (beta (5 chloro 2 methoxybenzamido)ethylenyl) benzenesulfonyl) 3 cyclohexylurea/CT
E16	0	UF	amecladin/CT
E37	0	UF	euglucon/CT
E38	0	UF	euglucon n/CT
E39	0	UF	g. b. n. /CT
E40	19	UF	gilemal/CT
E41	0	UF	glencamide/CT
E42	0	UF	gliban/CT
E43	0	UF	glibeclamid/CT
E44	0	UF	glibemid/CT
E45	0	UF	gliben/CT
E46	0	UF	gliben puren/CT
E47	0	UF	glibenclamid/CT
E48	2	UF	glibenhexal/CT
E49	0	UF	glibenil/CT
E50	0	UF	glibens/CT
E119	0	UF	trodeb/CT
E120	0	UF	u 26452/CT
E121	0	UF	u26452/CT
E122	0	UF	xeltic/CT

E3 のシソーラスを展開する

← 非優先語 (旧統制語) のレコードがある

***** END *****

=> S E11+PFT ● EMTREE 語に +PFT を付けて検索する
 L1 16560 GLIBENCLAMIDE+PFT/CT (112 TERMS)

=> D TRI

L1 ANSWER 1 OF 16560 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN
 TI Cardiovascular implications of antihyperglycemic therapies for type 2 diabetes.
 CT Medical Descriptors:
 blood pressure
 body weight
 cardiovascular risk
 diastolic blood pressure
 glyceimic control
 human
 :
 weight reduction
 CT Drug Descriptors:
 2,4 thiazolidinedione derivative: AE, adverse drug reaction
 :
 exendin 4
glibenclamide: DT, drug therapy
 glibenclamide plus metformin
 glimepiride: DT, drug therapy
 :
 unindexed drug
 ST Diabetes mellitus; Exenatide; Glucagon-like peptide-1 receptor agonist; Glucose-lowering therapy; Metabolic syndrome; Type 2
 RN (acarbose) 56180-94-0; (biguanide) 56-03-1; (bromocriptine mesilate) 22260-51-1; (colesevelam) 182815-43-6, 182815-44-7; (exendin 4) 141732-76-5, 141758-74-9; (glibenclamide) 10238-21-8; (glimepiride)
 :
 CN (1) actos; (2) amaryl; (3) apidra; (4) avandamet; (5) avandaryl; (6) avandia; (7) byetta; (8) cycloset; (9) diabetia; (10) glucophage; (11) glucotrol; (12) glucovance; (13) glynase; (14) glyset; (15) humalog; (16) humulin n; (17) humulin r; (18) humulin; (19) janumet; (20) januvia; (21) lantus; (22) levemir; (23) micronase; (24) novolog mix; (25) novolog; (26) onglyza; (27) prandin; (28) precose; (29) starlix; (30) symlin; (31) victoza; (32) welchol
 CO (1) Takeda (United States); (2) Sanofi Aventis (United States); (3) Sanofi Aventis (United States); (4) Glaxo SmithKline (United States); (5) Glaxo SmithKline (United States); (6) Glaxo SmithKline (United States); (7)
 :
 (United States); (27) Novo Nordisk (United States); (28) Bayer (United States); (29) Novartis (United States); (30) Amylin (United States); (31) Novo Nordisk (United States); (32) Daiichi Sankyo (United States)

② 化学物質の CAS 登録番号からの検索 (REGISTRY ファイルからのクロスオーバー検索)

- ・ REGISTRY ファイルでグリベンクラミドを検索し、得られた L 番号を EMBASE ファイルで検索する (具体的方法は p.40~41 参照).

③ 基本索引での検索

- REGISTRY ファイルでグリベンクラミドを検索し、そこで得られた名称や CAS 登録番号を EMBASE ファイルの基本索引で検索する。

```
=> FILE REGISTRY ●
REGISTRY ファイルに入る

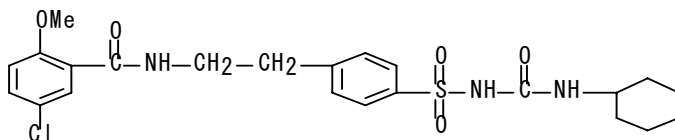
=> SET EXP CONT ●
SET COMMAND COMPLETED
E 番号を連続的に付与するため
SET EXPAND CONTINUOUS を設定する
(③の検索で①の E 番号を使用するため)

=> E GLIBENCLAMIDE/CN ●
グリベンクラミドを化学物質名 (/CN) で展開する
E123      1      GLIBEN/CN
E124      1      GLIBEN-PUREN N/CN
E125      1 -->  GLIBENCLAMIDE/CN
E126      1      GLIBENCLAMIDE SODIUM/CN
E127      1      GLIBENCLAMIDE-. BETA. -CYCLODEXTRIN COMPLEX (1:2)/CN
:

=> S E125
L2        1 GLIBENCLAMIDE/CN

=> D
```

```
L2 ANSWER 1 OF 1 REGISTRY COPYRIGHT 2011 ACS on STN
RN 10238-21-8 REGISTRY
ED Entered STN: 16 Nov 1984
CN Benzamide, 5-chloro-N-[2-[4-
  [[[(cyclohexylamino) carbonyl] amino] sulfonyl] phenyl] ethyl]-2-methoxy- (CA
  INDEX NAME)
OTHER NAMES:
CN 1-[4-[2-(5-Chloro-2-methoxybenzamido) ethyl] phenyl sulfonyl]-3-cyclohexylurea
CN 1-[p-2-(5-Chloro-o-anisamido) ethyl phenyl sulfonyl]-3-cyclohexylurea
CN 1-[-p-2-(5-Chloro-o-anisamido) ethyl] phenyl sulfonyl]-3-cyclohexylurea
:
CN Gliben-Puren N
CN Glibenclamide
CN Glibenil
:
CN Glisulin
ADDITIONAL NAMES NOT AVAILABLE IN THIS FORMAT - Use FCN, FIDE, or ALL for
DISPLAY
MF C23 H28 Cl N3 O5 S
CI COM
LC STN Files: ADISNEWS, AGRICOLA, ANABSTR, BIOSIS, BIOTECHNO, CA, CABA,
  CAPLUS, CASREACT, CHEMCATS, CHEMLIST, CIN, CSNB, DDFU, DRUGU, EMBASE,
  IFICDB, IFIPAT, IFIUDB, IMSPATENTS, IMSRESEARCH, IPA, MEDLINE, MRCK*,
  PIRA, PS, REAXYFILE*, RTECS*, SPECINFO, TOXCENTER, USAN, USPAT2,
  USPATFULL, USPATOLD
  (*File contains numerically searchable property data)
Other Sources: EINECS**, WHO
(**Enter CHEMLIST File for up-to-date regulatory information)
```



PROPERTY DATA AVAILABLE IN THE 'PROP' FORMAT

4674 REFERENCES IN FILE CA (1907 TO DATE)
 48 REFERENCES TO NON-SPECIFIC DERIVATIVES IN FILE CA
 4747 REFERENCES IN FILE CAPLUS (1907 TO DATE)

=> SEL L2 CHEM ●
E135 THROUGH E232 ASSIGNED

グリベンクラミドの CAS 登録番号と物質名称を抽出する

=> D SEL E135-E232 ●

抽出したタームを確認する

E135	1	ABBENCLAMIDE/BI
E136	1	ADIAB/BI
E137	1	ANTIBET/BI
E138	1	APO-GLIBENCLAMIDE/BI
E139	1	AZUGLUCON/BI
:		
E158	1	EUGLUCON/BI
E159	1	EUGLYKON/BI
E160	1	GBN 5/BI
E161	1	GILEMAL/BI
E162	1	GL/BI
E163	1	GLAMIDE/BI
E164	1	GLIBAN/BI
E165	1	GLIBEN-PUREN N/BI
E166	1	GLIBEN/BI
E167	1	GLIBENCLAMIDE/BI
E168	1	GLIBENIL/BI
E169	1	GLIBENS/BI
E170	1	GLIBESYN/BI
E171	1	GLIBET/BI
:		
E225	1	U 26452/BI
E226	1	UR 606/BI
E227	1	WUGLUCON/BI
E228	1	YUGLUCON/BI
E229	1	1-((-P-(2-(5-CHLORO-0-ANISAMIDO)ETHYL)PHENYL)SULFONYL)-3-CYCLOHEXYLUREA/BI
E230	1	1-(P-2-(5-CHLORO-0-ANISAMIDO)ETHYLPHENYLSULFONYL)-3-CYCLOHEXYLUREA/BI
E231	1	1-(4-(2-(5-CHLORO-2-METHOXYBENZAMIDO)ETHYL)PHENYLSULFONYL)-3-CYCLOHEXYLUREA/BI
E232	1	10238-21-8/BI

=> FILE EMBASE ●

EMBASE ファイルに入る

=> SET PLU ON
SET COMMAND COMPLETED

=> SET SPE ON
SET COMMAND COMPLETED

=> S E11-E122/BI ●

EMBASE ファイルのシソーラス中のタームを基本索引で検索する

L3 22676 (GLIBENCLAMIDE/BI OR "1-(4-(2-(5-CHLORO-0-ANISAMIDO)ETHYL)PHENYL)SULFONYL)-3-CYCLOHEXYLUREA"/BI OR "1-(4-(2-(5-CHLORO-2-METHOXYBENZAMIDO)ETHYL)PHENYLSULFONYL)-3-CYCLOHEXYLUREA"/BI OR "1-(4-(2-(5-CHLORO-2-METHOXYBENZAMIDO)ETHYLENYL)PHENYLSULFONYL)-3-CYCLOHEXYLUREA"/BI OR "1-(4-(BETA(5-CHLORO-2-METHOXYBENZAMIDO)ETHYLENYL)PHENYLSULFONYL)-3-CYCLOHEXYLUREA"/BI OR AMECLADIN/BI OR APO-GLIBENCLAMIDE/BI OR AZUGLUCON/BI OR BASTIVERIT/BI OR BENCLAMIN/BI OR BETANASE/BI OR "BETANESE 5"/BI OR CALABREN/BI OR CLAMIDE/BI OR CLIBENCLAMIDE/BI OR DANGBINOL/BI OR DAONIL/BI OR DAONO/BI OR DEBTAN/BI OR DIABASAN/BI OR DIABET/BI OR DIABETA/BI OR DI BELET/BI OR DURAGLUCON/BI OR EUCLAMIN/BI OR EUGLUCAN/BI OR EUGLUCON/BI OR "EUGLUCON N"/BI OR G. B. N. /BI OR GILEMAL/BI OR GLENCAMIDE/BI OR GLIBAN/BI OR GLIBECLAMID/BI OR GLIBEMID/BI OR GLIBEN/BI OR "GLIBEN PUREN"/BI OR GLIBENCLAMID/BI OR GLIBENHEXAL/BI OR GLIBENIL/BI OR GLIBENS/BI OR GLIBESYN/BI OR GLIBET/BI OR GLIBETIC/BI OR GLIBIL/BI OR GLIBOR

=> S E135-E161, E163-E232 ●
 L4 18912 (ABBENCLAMIDE/BI OR ADIAB/BI OR AZUGLUCON/BI OR BASTIVERTT/BI OR BENCLAMTN/BI OR BETANASE/BI OR BETANAZ/BI OR "BETANESE 5"/BI OR CALABREN/BI OR CYTAGON/BI OR "DAONIL N"/BI OR DAONIL/BI OR DEBTAN/BI OR DIA-BASAN/BI OR DIABEN/BI OR DIABETA/BI OR DIABIPHAGE/BI OR DIBELET/BI OR DURAGLUCON/BI OR EUGLUCAN/BI OR "EUGLUCON 5"/BI OR EUGLUCON/BI OR EUGLYKON/BI OR "GBN 5"/BI OR GILEMAL/BI OR GLAMIDE/BI OR GLIBAN/BI OR "GLIBEN-PUREN N"/BI OR GLIBEN/BI OR GLIBENCLAMIDE/BI OR GLIBENI L/BI OR GLIBENS/BI OR GLIBESYN/BI OR GLIBET/BI OR GLIBETIC/BI OR GLIBIL/BI OR GLIBOMET/BI OR GLIBORAL/BI OR GLICEM/BI OR GLIDIABET/BI OR GLIMEL/BI OR GLIMIDE/BI OR GLIMIDSTADA/BI OR GLISULIN/BI OR GLITISOL/BI OR GLUBATE/BI OR GLUBEN/BI OR GLUCAL/BI OR GLUCO-TABINEN/BI OR GLUCOBENE/BI OR GLUCOHEXAL/BI OR GLUCOLON/BI OR GLUCOMID/BI OR GLUCOREMED/BI OR GLUCOVEN/BI OR GLUKOVITAL/BI OR GLYBEN/BI OR GLYBENZCYCLAMIDE/BI OR GLYBURIDE/BI OR "GLYCOLANDE N"/BI OR GLYCOLANDE/BI OR

SELECT CHEM で抽出したグリベンクラミドの CAS 登録番号と化学物質名称を検索する

=> S L3 OR L4 ●
 L5 23092 L3 OR L4

L3 と L4 の回答をまとめる

=> S L5 NOT L1 ●
 L6 6532 L5 NOT L1

③の検索でのみヒットした回答を確認する

=> D 43 ALL

L6 ANSWER 43 OF 6532 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN
 AN 2011100562 EMBASE
 TI Clinical outcomes of pregnancies complicated by mild gestational diabetes mellitus differ by combinations of abnormal oral glucose tolerance test values.
 AU Black, Mary Helen; Sacks, David A.; Xiang, Anny H.; Lawrence, Jean M.
 CS Department of Research and Evaluation, Kaiser Permanente Southern California, Pasadena, CA, United States. jean.m.lawrence@kp.org
 AU Sacks, David A.
 CS Department of Obstetrics and Gynecology, Kaiser Permanente Bellflower Medical Center, Bellflower, CA, United States.
 AU Lawrence, J. M. (correspondence)
 CS Department of Research and Evaluation, Kaiser Permanente Southern California, Pasadena, CA, United States. jean.m.lawrence@kp.org
 SO Diabetes Care, (December 2010) Vol. 33, No. 12, pp. 2524-2530.
 Refs: 21
 ISSN: 0149-5992; E-ISSN: 1935-5548 CODEN: DICAD2
 PB American Diabetes Association Inc., 1701 North Beauregard St., Alexandria, VA 22311, United States.
 CY United States
 DT Journal; Article
 FS 010 Obstetrics and Gynecology
 017 Public Health, Social Medicine and Epidemiology
 LA English
 SL English
 ED Entered STN: 1 Mar 2011
 Last Updated on STN: 1 Mar 2011
 AB OBJECTIVE - To examine the association between levels of hyperglycemia, determined by each prenatal oral glucose tolerance test (OGTT) value (fasting, 1 and 2 h), and maternal and perinatal outcomes and to determine whether the risk for these outcomes differs for women whose value(s) equaled or exceeded the thresholds for gestational diabetes mellitus (GDM) established by the International Association of Diabetes in Pregnancy Study Groups (IADPSG). RESEARCH DESIGN AND METHODS - This article discusses a retrospective study of 8,711 women, delivering at .gtoreq.20 weeks' gestation, who had a prenatal 2-h 75-g OGTT without a prior 50-g challenge and were not treated with insulin, glyburide, diet, and/or exercise during pregnancy. Associations between adverse outcomes and elevated OGTT

values are reported. RESULTS - After excluding treated women, 19.4% of the remaining women had IADPSG-defined GDM. Continuous fasting, 1- and 2-h OGTT measures, and GDM (yes/no) were significantly associated with most adverse outcomes. However, the magnitude and significance of risk for these outcomes differed by various combinations of abnormal glucose values. Women with normal fasting and elevated postload values were at higher risk for preterm delivery, gestational hypertension, and having an infant with hyperbilirubinemia, whereas women with elevated fasting and normal postload values were at higher risk of having a large-for-gestational-age infant, compared with women without GDM. CONCLUSIONS - Risks for different adverse outcomes vary depending on which single or combined IADPSG-defined OGTT thresholds are equaled or exceeded. Prospective studies are needed to determine whether changing pre- and postprandial glucose targets during pregnancy will more uniformly reduce adverse outcomes. .COPYRGT. 2010 by the American Diabetes Association.

- CT Medical Descriptors:
 adult
 article
 disease association
 female
 gestational age
 glucose blood level
 high risk patient
 human
 hyperbilirubinemia
 hyperglycemia
 infant
 large for gestational age
 major clinical study
 male
 maternal hypertension
 *oral glucose tolerance test
 perinatal care
 *pregnancy diabetes mellitus
 *pregnancy outcome
 premature labor
 prenatal screening
 retrospective study
- CT Drug Descriptors:
 glucose: EC, endogenous compound
- RN (glucose) 50-99-7, 84778-64-3

著者名・著者所属機関名の検索

- 著者名は /AU (Author), 著者所属機関名は /CS (Corporate Source) フィールドで検索する.

=> S 姓 名 ミドルネーム/AU

* 姓 (Last Name), 名 (First Name), ミドルネーム (Middle Name) の順で, 間にスペースを入れる.

=> S 所属機関名/CS

* スペースを入れると (S) 演算子が実行される

■ 検索のポイント

- ・ 姓は完全名, 名とミドルネームはイニシャルまたは完全名で入力する. ミドルネームはない場合もある.
- ・ 著者名や著者所属機関名は統制されていない. 同じ名称であっても, 原報によって綴りが異なっていたり, 省略形やイニシャルが用いられている場合があるので, EXPAND で確認し必要な名前を含めて検索する.
- ・ 検索例 16 : Andrew Z. Fire 氏の文献を調べる.

```
=> E FIRE A/AU
E1          1  FIRDUS NEDZAD/AU
E2          1  FIRE/AU
E3         37 --> FIRE A/AU
E4          2  FIRE A DR/AU
E5          7  FIRE A Z/AU
E6         48  FIRE ANDREW/AU
E7         23  FIRE ANDREW Z/AU
E8          1  FIRE ANDREW Z DR/AU
:
```

名 (First Name) のイニシャルまで入力して EXPAND する

```
=> S FIRE A?/AU
L1         115 FIRE A?/AU
```

■ 著者名の収録状況

期間	収録状況
1987 年以前	4 名まで収録
1988~1996 年	20 名まで収録. 21 名以上の場合は 20 番目は "et.al." と表示
1997~2004 年	100 名まで収録. 101 名以上の場合は 100 番目は "et.al." と表示
2005 年以降	1000 名まで収録

■ 著者名と著者所属機関名の表示形式

- ・ BIB あるいは ALL 表示形式では, 著者名と対応する所属機関は対になって表示される.
- ・ カスタム表示形式の AU あるいは CS 表示形式では, すべての著者, 所属機関がまとまって表示されるが, AU.CS 表示形式を指定すると対になって表示される.
- ・ 著者名と対応する所属機関名は (L) 演算子でリンクして検索できる.

```
=> S FIRE A?/AU (L) STANFORD/CS
L1         37 FIRE A?/AU (L) STANFORD/CS
```

商品名・製品名・製造会社の検索

■ 医薬品商品名の検索

- ・ 1998 年以降のレコードには医薬品商品名が収録されている。
- ・ 医薬品商品名は化学物質名フィールド (CN) に収録され、/CN で検索できる。

=> S 医薬品商品名/CN

- ・ 入力例 : => S RELENZA/CN

CN フィールドの括弧内の番号は CO フィールドの番号に対応している。この例では、relenza を製造した会社が Glaxo SmithKline 社であることがわかる。

CN (1) plavix; (2) relenza; (3) tamiflu; ro 64 0796
CO (1) Sanofi Aventis (Japan); (2) Glaxo SmithKline (Japan); (3) Chugai (Japan); Sigma (United States)

■ 医療機器関連の製品名の検索

- ・ 1998 年以降のレコードには医療機器関連の製品名が収録されている。
- ・ 医療機器関連の製品名は、製品名 (NP) フィールドに収録され、/NP で検索できる。

=> S 医療機器関連の製品名/NP

- ・ 入力例 : => S TAXUS?/NP

NP フィールドの括弧内の番号は CO フィールドの番号に対応している。この例では、Taxus Express を製造した会社が Boston Scientific 社であることがわかる。

NP (1) Cypher drug-eluting stent; (2) Taxus Express
CO (1) Cordis (United States); (2) Boston Scientific (United States)

- 医薬品商品名と製造会社名、医療機器関連の製品名と製造会社名は、(L) 演算子でリンクして検索できる。

参考：商品名、製品名、製造会社の検索における留意点

医薬品商品名や医療機器の製品名、製造会社名は必ずしも収録されているとは限らない。このため、これらを利用して検索した場合や (L) 演算子でリンクした場合に検索漏れが生じることがある。

=> S RELENZA/CN

L1 748 RELENZA/CN

=> S L1 (L) GLAXO?/CO

30630 GLAXO?/CO

L2 260 L1 (L) GLAXO?/CO

← 会社名とリンクすると件数が減ってしまう

ファイルセグメントによる限定

■ /FS (File Segment) フィールドで、回答を様々な資料区分に限定することができる。

- ・ 特定の分野を包括的に検索できる。

=> S L# AND ファイルセグメント (完全名またはコード)/FS

- ・ 入力例: 麻酔学について大まかに検索する

=> S 024/FS ← コードで検索

=> S ANESTHESIOLOGY/FS ← 完全名で検索

- ・ レコード例 (BIB 表示形式)

```
AN 2009376180 EMBASE
TI Cardiovascular evaluation and management of severely obese patients
undergoing surgery: A science advisory from the american heart
association.
AU Poirier, Paul; Alpert, Martin A.; Fleisher, Lee A.; Thompson, Paul D.;
Sugerman, Harvey J.; Burke, Lora E.; Marceau, Picard; Franklin, Barry A.
SO Circulation, (7 Jul 2009) Vol. 120, No. 1, pp. 86-95.
Refs: 69
ISSN: 0009-7322 E-ISSN: 1524-4539 CODEN: CIRCAZ
PB Lippincott Williams and Wilkins, 530 Walnut Street, Philadelphia, PA
19106-3621, United States.
PUI 0000301720090707000016
CY United States
DT Journal; General Review; (Review)
FS 017 Public Health, Social Medicine and Epidemiology
018 Cardiovascular Diseases and Cardiovascular Surgery
024 Anesthesiology
037 Drug Literature Index
LA English
SL English
ED Entered STN: 3 Aug 2009
Last Updated on STN: 3 Aug 2009
```

■ /FS 用検索コード

コード	完全名
001	ANATOMY, ANTHROPOLOGY, EMBRYOLOGY AND HISTOLOGY (解剖学, 人類学, 発生学, 組織学)
002	PHYSIOLOGY (生理学)
003	ENDOCRINOLOGY (内分泌学)
004	MICROBIOLOGY (微生物学)
005	GENERAL PATHOLOGY AND PATHOLOGICAL ANATOMY (一般病理学, 病理解剖学)
006	INTERNAL MEDICINE (内科学)
007	PEDIATRICS AND PEDIATRIC SURGERY (小児科学, 小児外科学)
008	NEUROLOGY AND NEUROSURGERY (神経学, 神経外科学)
009	SURGERY (外科学)
010	OBSTETRICS AND GYNECOLOGY (産科学, 婦人科学)
011	OTORHINOLARYNGOLOGY (耳鼻咽喉科学)
012	OPHTHALMOLOGY (眼科学)
013	DERMATOLOGY AND VENEREOLOGY (皮膚学, 性病学)
014	RADIOLOGY (放射線学)
015	CHEST DISEASES, THORACIC SURGERY AND TUBERCULOSIS (胸部疾患, 胸部外科学, 結核)
016	CANCER (癌)
017	PUBLIC HEALTH, SOCIAL MEDICINE AND EPIDEMIOLOGY (公衆衛生, 社会医学, 衛生学)
018	CARDIOVASCULAR DISEASES AND CARDIOVASCULAR SURGERY (心臓血管病, 心臓血管外科学)
019	REHABILITATION AND PHYSICAL MEDICINE (リハビリテーション, 物理療法医学)
020	GERONTOLOGY AND GERIATRICS (老人科学, 老人医学)
021	DEVELOPMENTAL BIOLOGY AND TERATOLOGY (発生生物学, 奇形学)
022	HUMAN GENETICS (人類遺伝学)
023	NUCLEAR MEDICINE (核医学)
024	ANESTHESIOLOGY (麻酔学)
025	HEMATOLOGY (血液学)
026	IMMUNOLOGY, SEROLOGY AND TRANSPLANTATION (免疫学, 血清学, 移植)
027	BIOPHYSICS, BIOENGINEERING AND MEDICAL INSTRUMENTATION (生物物理学, 生物工学, 医療機器)
028	UROLOGY AND NEPHROLOGY (泌尿器学, 腎臓病学)
029	CLINICAL BIOCHEMISTRY (臨床生化学)
030	PHARMACOLOGY (薬理学)
031	ARTHRITIS AND RHEUMATISM (関節学, リウマチ)
032	PSYCHIATRY (精神医学)
033	ORTHOPEDIC SURGERY (整形外科)
034	PLASTIC SURGERY (形成外科学)
035	OCCUPATIONAL HEALTH AND INDUSTRIAL MEDICINE (労働衛生, 産業医学)
036	HEALTH POLICY, ECONOMICS AND MANAGEMENT (保健政策, 経済学と管理)
037	DRUG LITERATURE INDEX (薬物文献索引)
038	ADVERSE REACTIONS TITLES (副作用タイトル集)
039	PHARMACY (製薬学)
040	DRUG DEPENDENCE, ALCOHOL ABUSE AND ALCOHOLISM (薬物依存, アルコール依存症)
046	ENVIRONMENTAL HEALTH AND POLLUTION CONTROL (環境衛生, 汚染防止)
047	VIROLOGY (ウイルス学)
048	GASTROENTEROLOGY (胃腸病学)
049	FORENSIC SCIENCE ABSTRACTS (法医学抄録)
050	EPILEPSY (てんかん)
051	LEPROSY AND OTHER MYCOBACTERIAL DISEASES (らい病, その他のマイコバクテリア病)
052	TOXICOLOGY (毒物学)

資料種類による限定

- /DT (Document Type) フィールドで、回答を以下の資料種類に限定することができる。

=> S L# AND 資料種類 (完全名またはコード)/DT

- ・ EMBASE ファイルでは、REVIEW や EDITORIAL といった資料種類を表すタームは、統制語 (/CT) フィールドにも索引されている。よって、資料種類を検索する場合は、資料種類 (/DT) フィールドに加えて、対応する EMTREE 語を /CT フィールドでも検索することで、より網羅的に検索することができる。
- ・ 主な資料種類

内容	完全名	コード	対応する EMTREE 語
論文	ARTICLE	AR	ARTICLE
書籍	BOOK	B	BOOK
会議関連資料	CONFERENCE	C	—
会議論文	CONFERENCE ARTICLE (CONFERENCE PAPER)	CA	CONFERENCE PAPER
論説	EDITORIAL	ED	EDITORIAL
訂正記事	ERRATA (ERRATUM)	ER	ERRATUM
総説	GENERAL REVIEW	GR	REVIEW
雑誌論文	JOURNAL	J	—
レター	LETTER	LE	LETTER
ノート	NOTE	NO	NOTE
シリーズ記事	SERIES (BOOK SERIES)	SE	—
概説	SHORT SURVEY	—	SHORT SURVEY

- ・ 入力例

- 入力例 : 高血圧に関する総説を調べる。

=> S HYPERTENSION+NT/CT AND (GENERAL REVIEW/DT OR REVIEW/CT)

参考: MEDLINE ファイルとの違い

MEDLINE ファイルでは、資料種類や研究のタイプ (CLINICAL TRIAL など) は資料種類 (/DT) フィールドで検索することができる (p.49~50 参照)。

EMBAL (速報版) ファイル

■ EMBAL (EMBASE Alert) ファイルは、EMBASE ファイルの速報版ファイルである。

- ・ 最新 8 週間分を収録している (雑誌を入手してから 5 日以内)。
- ・ EMBASE ファイルとは異なり、EMTREE 語や CAS 登録番号では索引されていないため、自由語を基本索引フィールドで検索する。
- ・ 補遺語 (著者キーワード) が付与されていることもある。
- ・ レコードに索引情報が作成されると、EMBAL ファイルからは削除され EMBASE ファイルに収録される。このため両ファイルのレコードに重複はない。

■ ALL 表示形式

レコード番号	AN	2011139061	EMBASE Alert (EMBAL)	Full-text
標題	TI	Disassembly of the JIP1/JNK molecular scaffold by caspase-3-mediated cleavage of JIP1 during apoptosis.		
著者①	AU	Vaishnav, Mahesh; Dickens, Martin (correspondence)		
著者所属機関①	CS	Department of Biochemistry, Henry Wellcome Building, University of Leicester, Lancaster Road, Leicester LE1 9HN, United Kingdom. md38@le.ac.uk		
著者②	AU	MacFarlane, Marion		
著者所属機関②	CS	Medical Research Council Toxicology Unit, Hodgkin Building, University of Leicester, P.O. Box 138, Lancaster Road, Leicester LE1 9HN, United Kingdom.		
収録源	SO	Experimental Cell Research, (15 April 2011) Vol. 317, No. 7, pp. 1028-1039. Refs: 72 ISSN: 0014-4827; E-ISSN: 1090-2422 CODEN: ECREAL		
出版社	PB	Academic Press Inc., 6277 Sea Harbor Drive, Orlando, FL 32887-4900, United States.		
発行者識別コード	PUI	S 0014-4827(11)00024-3		
発行国	CY	United States		
資料種類	DT	Journal; Article		
言語	LA	English		
抄録言語	SL	English		
入力日	ED	Entered STN: 15 Mar 2011 Last Updated on STN: 15 Mar 2011		
抄録	AB	We report here the cleavage of the c-Jun N-terminal Kinase (JNK) pathway scaffold protein, JNK Interacting Protein-1 (JIP1), by caspases during both Tumour Necrosis Factor-Related Apoptosis-Inducing Ligand (TRAIL) and staurosporine-induced apoptosis in HeLa cells. During the initiation of apoptosis, maximal JNK activation is observed when JIP1 is intact, whereas cleavage of JIP1 correlates with JNK inactivation and progression of apoptosis. JIP1 is cleaved by caspase-3 at two sites, leading to disassembly of the JIP1/JNK complex. Inhibition of JIP1 cleavage by the caspase-3 inhibitor DEVD.fmk inhibits this disassembly, and is accompanied by sustained JNK activation. These data suggest that TRAIL and staurosporine induce JNK activation in a caspase-3-independent manner and that caspase-3-mediated JIP1 cleavage plays a role in JNK inactivation via scaffold disassembly during the execution phase of apoptosis. Caspase-mediated cleavage of JIP scaffold proteins may therefore represent an important mechanism for modulation of JNK signalling during apoptotic cell death. .COPYRG. 2011 Elsevier Inc.		
補遺語 (著者キーワード)	ST	Apoptosis; Caspase-3; HeLa; JIP; JNK; TRAIL		

検索フィールドコード一覧 (EMBASE ファイル)

コード	名称	使用例	備考
なし または /BI	基本索引 (標題, 抄録, 統制語, 化学物質名, 会社名, 製品名, 遺伝子番号, CAS 登録番号)	S STOMACH ULCER S FOOD(1W)DRUG ADMINISTR? S 51481-61-9 S ?SPRAY?	・中間一致, 後方一致検索可能 ・スペースで (W) 演算子が実行される ・(S) 演算子でセンテンス限定できる ・CAS 登録番号で全期間を検索可能
/AB	抄録	S IMAGING STUD?/AB	中間一致, 後方一致検索可能
/AN	レコード番号	S 2011003997/AN	西暦 4 桁 + 通し番号 (6 桁) *1
/AU	著者名	S JONES, E A/AU S O REILLY?/AU	・p.82 参照 ・編集者も収録
/CN (/TN)	化学物質名 (商品名)	S TAGAMET/CN S ASPIRIN/CN (L) BAYER/CO	・1998 年以降は商品名も収録 ・商品名は会社名と (L) でリンク可能
/CNS	化学物質名セグメント	S ?CARBOXY?/CNS	中間一致, 後方一致検索可能
/CO	会社名	S RESEARCH BIOT?/CO	商品名, 製品名と (L) でリンク可能 *2
/CS	著者所属機関名	S (DU(W)PONT)/CS	著者名と (L) 演算子でリンク可能 *2
/CT	統制語	S PANCREAS DISEASE/CT S *STOMACH ULCER/CT S CISPLATIN/CT (P) IT/CT	・オンラインシソーラス利用可 ・* 付与で主題に限定できる ・リンク語と (P) 演算子でリンク可能
/CY	発行国	S L1 AND US/CY	ISO の国名コードで検索する
/DT (/TC)	資料種類	S CONFERENCE/DT	コードとテキストで検索する
/EML	電子メールアドレス	S MEV1@CDC.GOV/EML	*2
/ED	入力日	S L1 AND 20041100<ED	*3
/EDAL	MEDLINE ファイル由来の レコードを含む入力日	S L1 AND 20091231<EDAL	*3
/FA	フィールドの存在	S L1 AND AB/FA	抄録のあるレコードに限定できる
/FS	ファイルセグメント	S L1 AND 016/FS	セクションで特定分野に限定できる
/GEN	遺伝子番号	S A02168/GEN	GenBank アクセッション番号を含む
/ISN	ISSN, ISBN, CODEN	S 0021-9258/ISN	・ISSN の収録は 1988 年以降 ・ISBN は 10 桁または 13 桁
/JT	資料名 (略名, 完全名)	S J BIOL CHEM/JT	1999 年以降完全名のみが収録
/LA	使用言語	S L1 AND JA/LA	ISO の言語コードで検索する
/MD	会議開催日	S 20090925/MD	*3
/MT	会議情報	S INSULIN/MT	
/ML	会議開催地	S DENMARK/ML	
/MY	会議開催年	S 2009/MY	*3
/NCT	臨床試験番号	S NCT00004730/NCT	
/NP	製品名	S ACUSON 128?/NP	医療機器関連の製品名
/PB	出版社	S ELSEVIER/PB	出版社の名前と住所
/PD	発行日	S L1 AND 20000101<=PD	*3
/PUI	発行者識別コード	S "S 0014-5793"/PUI	
/PY	発行年	S L1 AND 2000<=PY	*3
/SO	収録源 (資料略名, ISSN, CODEN, ISBN, 発行年, 巻, 号, ページ, 参考文献数)	S (BIOL AND CHEM)/SO S LANCET/SO S 1467/SO	・資料名中の単語で検索可能 ・数値の範囲指定検索は不可
/SL	抄録言語	S L1 AND EN/SL	ISO の言語コードで検索する
/ST	補遺語	S HIPPOCAMPUS/ST	著者により付け加えられたキーワード
/TI	標題	S PRION/TI	中間一致, 後方一致検索可能
/UP	更新日	S UP>20000306	*3
/UPAL	MEDLINE ファイル由来の レコードを含む更新日	S UPAL>20000306	*3

*1 Regular EMBASE の場合. EMBASE Classic のレコードでは "0048 または 0047 + 通し番号 (6 桁)",

MEDLINE ファイル由来のレコードでは, "00 + 通し番号 (8 桁)"

*2 スペースで (S) 演算子が実行される

*3 数値演算子, あるいは範囲指定検索が可能な数値検索フィールド

D 複数ファイルでの検索

この章では複数ファイルを併用した包括的な検索方法を紹介します。

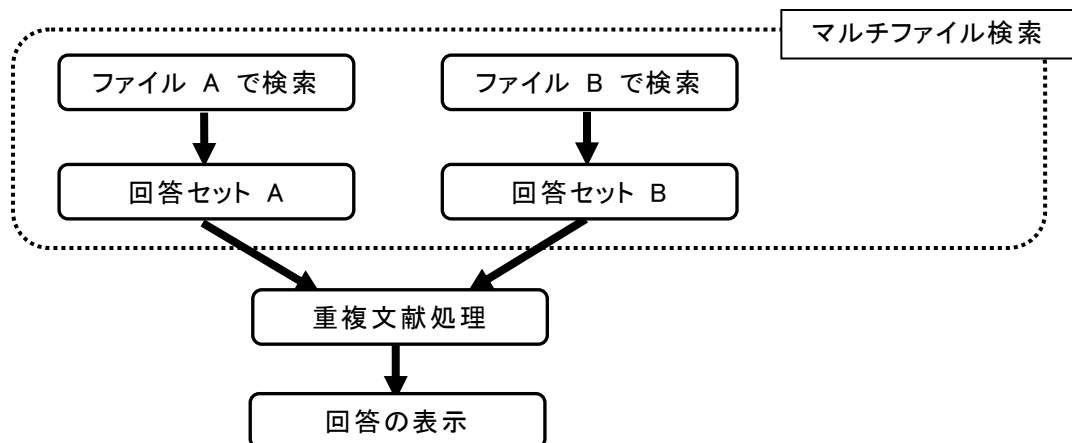
複数ファイルでの検索

- ファイルにより収録内容や収録期間、検索機能などに違いがあるため、ある調査テーマについて包括的な検索を行うには複数ファイルの利用が有効である。

- ・ テーマにもよるが、例えば MEDLINE ファイルと EMBASE ファイルに収録されている文献の重複は一般的に約 4~6 割程度といわれていることから、両ファイルを併用することで、より網羅的な検索が実行できる。

■ 複数ファイルの検索方法（二種類）

- ① 複数ファイルに同時に入り、同じ質問式を使用して一括検索する（マルチファイル検索）。
 - ② 各ファイル単独で検索を実行し、最後に回答をまとめる。
 - ファイル特有の統制語などを含む質問式を使用する場合は、それぞれのファイルで検索を実行する方が各ファイルの特長を生かした適合率の高い回答が得られる。
- ・ 最後に回答をまとめる際に重複文献処理をすると、重複なく経済的に回答表示ができる。



■ 重複文献の処理

- ・ 重複文献処理には DUPLICATE コマンドを使用する。

=> DUP オプション 回答セットの L 番号

* 回答セットには、単一ファイルの回答セットあるいはマルチファイルの回答セットどちらも指定できる

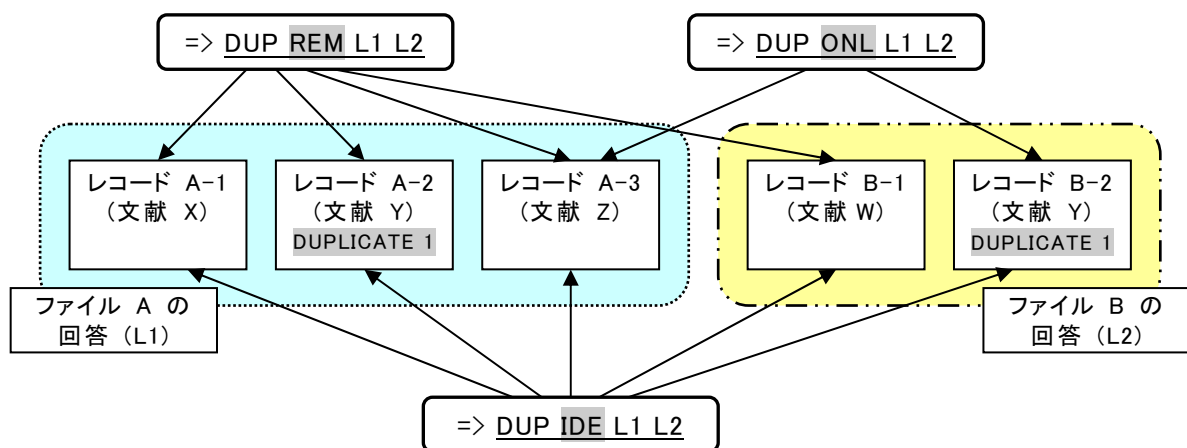
- ・ 処理内容は 3 つのオプションが選択できる。

=> DUP REM L# 除去 (REMOVE: 重複文献を優先ファイルで残す)

=> DUP IDE L# 識別 (IDENTIFY: 回答は全て残し、重複していることを示す)

=> DUP ONL L# 検出 (ONLY: 重複文献のみの集合を作成する)

■ 重複文献処理のしくみ



・ 重複文献除去の際のファイルの優先順位

- 単一ファイルで別々に検索し、個々のファイルの L 番号を指定する場合は、その L 番号の指定順が優先順位になる。

=> DUP REM L1 L2 ← 重複文献のうち L1 由来のレコードが優先

- マルチファイル検索結果の L 番号を利用する場合は、FILE コマンドで指定したファイル順が優先順位になる。

=> FILE [ファイル A] [ファイル B]

=> S [検索語]
L1 278 [検索語]

=> DUP REM L1 ← 重複文献のうちファイル A 由来のレコードが優先

・ SET DUP FILE コマンド

- 重複文献処理後の回答をファイルごとにまとめるためのコマンド。SET DUP FILE を指定しない場合、回答はファイルの区別なく新しい順になる。

・ 重複文献の検出キー

レコードのタイプ	検出キー
非特許文献	発行年, 記事・資料種類, 開始ページ, 巻, 号, ISSN, CODEN, 著者, 標題 * など
特許	特許発行年, 特許発行国, 特許番号

* 標題は補助的に利用

- 翻訳などの理由によりファイル間で標題の異なる文献でも、重複文献として除去することができる。

参考 : STNindex を用いた予備検索

調査テーマに適したファイルが不明な場合、あるいは利用予定のファイルと質問式での該当件数がどのぐらいかを把握するための機能として STNindex が利用できる。

■ STNindex とは？

- ・ マルチファイル環境で検索を行い、候補ファイルや該当件数を把握する機能である。
- ・ STNindex では、SEARCH および EXPAND コマンドが実行でき、それぞれのファイルで検索しなくても、各ファイルにおけるヒット件数がわかる。
 - 予備検索した質問式には自動的に L 番号が付与され、本検索の際に利用できる。
- ・ STNindex は接続時間料のみで利用できることから、初めから多数のファイルで本検索を行うよりも経済的に予備検索ができる。

■ STNindex の利用

- ・ STNindex を利用する場合には、INDEX コマンドで 2 つ以上のファイル名を指定してマルチファイル環境に入る。

=> IND [ファイルクラスター名 または ファイル名]

- 個々のファイル名の他にファイルクラスターを指定することもできる。
- ・ 入力例: => IND MEDLINE EMBASE ← *MEDLINE* と *EMBASE* ファイルを指定
 => IND PHARMACOLOGY ← *薬学クラスター (PHARMACOLOGY)* を指定

■ STNindex の便利な機能 : D RANK コマンド

- ・ STNindex で直前に検索した結果について、回答のあったファイル名を回答件数の多い順にリストアップする機能である。
- ・ リストアップされたファイル名には、回答件数の多い順に連番で F 番号が付与され、FILE (または INDEX) コマンドでファイル名を指定する際にこの F 番号を利用できる。

=> IND PHARMACOLOGY

=> S IPS CELL
 6 FILE ADISINSIGHT
 43 FILE AGRICOLA
 :

=> D RANK
 F1 2448 DGENE
 F2 1121 USGENE
 F3 816 CAPLUS
 :

STNindex の詳細やさらなる活用例については、下記の資料を参照

「STN コマンド応用 2009」 <http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/ref-oyo09.pdf>

検索例

- 検索例 17: インドメタシン (Indometacin) によって誘発された喘息 (Asthma) に関する文献を調べる (ヒトを対象とした研究に限定する)。

・ 検索のポイント

- 医薬品関連の文献情報を数多く収録する MEDLINE と EMBASE ファイルを選択する。
- 薬物名, 疾患名は統制語で検索する (件数が少ない場合や MEDLINE ファイルで索引のないレコードも含める場合は基本索引で検索する)。
- 制限検索 /HUM を用いて, ヒトを対象とした研究の文献に限定する。
- ファイルにより, 索引語やサブヘディング (リンク語, ロール), 適した演算子などが異なるため, それぞれのファイルで検索を行い, 得られた回答を最後にまとめて重複除去する。

① MEDLINE ファイルの検索

- ・ MEDLINE ファイルでは, 薬物には副作用関連のサブヘディング (AE, PO, TO), 副作用として生じた疾患には化学的誘発のサブヘディング (CI) を組み合わせる (p.28~29 参照)。

```

=> FILE MEDLINE ●
MEDLINE ファイルに入る

=> E INDOMETHACIN/CT ●
インドメタシンの統制語を確認する
ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "INDOMETHACIN+XUSL/CT"
E#  FREQUENCY  AT  TERM
--  -
E1      0      2  INDOMET 140/CT
E2      0      2  INDOMETACIN/CT
E3  25649     93 --> INDOMETHACIN/CT
E4      0      2  INDOMETHACIN HYDROCHLORIDE/CT
E5     259      2  INDOMETHACIN: AA, ANALOGS & DERIVATIVES/CT
:

=> E E3+ALL
E1      0      BT8  D Chemicals and Drugs/CT
E2      0      BT7  Chemical Actions and Uses/CT
:
E77     7      BT3  Therapeutic Uses/CT
E78    318     BT2  Reproductive Control Agents/CT
E79   1313     BT1  Tocolytic Agents/CT
E80  25649     --> Indomethacin/CT
E81  27061     MN  D3.438.473.420./CT
      RN  53-86-1
      DC  an INDEX MEDICUS major descriptor
      NOTE A non-steroidal anti-inflammatory agent (NSAI
          D) that inhibits the enzyme cyclooxygenase necessary
          for the formation of prostaglandins and other autacoids.
          It also inhibits the motility of polymorphonuclear
          leukocytes.
      AQ  AA AD AE AG AI AN BL CF CH CL CS CT DU EC HI
          IM IP ME PD PK PO RE SD ST TO TU UR
      HNTE 66 (64)
      MHTH BAN (19XX)
      MHTH USAN (1963)

```

		PA	Anti-Inflammatory Agents, Non-Steroidal
		PA	Cardiovascular Agents
		PA	Cyclooxygenase Inhibitors
		PA	Gout Suppressants
		PA	Tocolytic Agents
E82	0	UF	1H-Indole-3-acetic acid, 1-(4-chlorobenzoyl)-5-methoxy-2-methyl-/CT
E83	0	UF	Amuno/CT
E84	0	UF	Hydrochloride, Indomethacin/CT
E85	0	UF	Indocid/CT
E86	0	UF	Indocin/CT
E87	0	UF	Indomet 140/CT
E88	0	UF	Indometacin/CT
E89	0	UF	Indomethacin Hydrochloride/CT
E90	0	UF	Metindol/CT
E91	0	UF	Osmosin/CT
E92	983	NT1	Ketorolac/CT
E93	476	NT1	Ketorolac Tromethamine/CT

***** END *****

下位語がある

=> S E80+NT (L) AE./CT ●
 27061 INDOMETHACIN+NT/CT (4 TERMS)
 1478649 AE./CT
 L1 2561 INDOMETHACIN+NT/CT (L) AE./CT

MEDLINE ファイルでは、副作用関連のサブヘディング AE.(下位語も含む)を(L) 演算子で組み合わせる

=> E ASTHMA/CT ●
 ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "ASTHMA+XUSE/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		ASTHENOZOOSPERMIA: VE, VETERINARY/CT
E2	2		ASTHENOZOOSPERMIA: VI, VIROLOGY/CT
E3	92596	26 -->	ASTHMA/CT
E4	0	2	ASTHMA EXERCISE IND/CT
E5	0	2	ASTHMA SYNDROME, ASPIRIN-INDUCED/CT

喘息の統制語を確認する

=> E E3+ALL

E1	0	BT3	C Diseases/CT
E2	16888	BT2	Respiratory Tract Diseases/CT
:			
E14	8009	BT1	Respiratory Hypersensitivity/CT
E15	92596	-->	Asthma/CT
E16	93950	MN	C20.543.480.680.95./CT
E17	93978	MN	C8.127.108./CT
E18	92596	MN	C8.381.495.108./CT
E19	93978	MN	C8.674.95./CT

DC an INDEX MEDICUS major descriptor
 NOTE A form of bronchial disorder with three distinct components: airway hyper-responsiveness (RESPIRATORY HYPERSENSITIVITY), airway INFLAMMATION, and intermittent AIRWAY OBSTRUCTION. It is characterized by spasmodic contraction of airway smooth muscle, WHEEZING, and dyspnea (DYPNEA, PAROXYSMAL).
 INDX ASTHMA, CARDIAC see DYPNEA, PAROXYSMAL is available; in historical literature consider indexing "phthisic" here; "phthisis" probably goes under TUBERCULOSIS, PULMONARY
 AQ BL CF CI CL CN CO DH DI DT EC EH EM EN EP ET GE HI IM ME MI MO NU PA PC PP PS PX RA RH RI RT SU TH UR US VE VI
 MHTH NLM (1966)

E20	0	UF	Asthma, Bronchial/CT
E21	0	UF	Asthmas/CT
E22	0	UF	Bronchial Asthma/CT

D 複数ファイルでの検索

```
E23      35      NT1  Asthma, Aspirin-Induced/CT
E24     1914     NT1  Asthma, Exercise-Induced/CT
E25      969     NT1  Status Asthmaticus/CT
E26     6868     RT   Anti-Asthmatic Agents/CT
***** END *****
```

下位語がある

```
=> S E15+NT (L) CI/CT
      93978 ASTHMA+NT/CT (8 TERMS)
      433485 CI/CT
L2      3422 ASTHMA+NT/CT (L) CI/CT
```

化学的誘発のサブヘディング CI を (L) 演算子で組み合わせる

```
=> S L1 AND L2
L3      17 L1 AND L2
```

```
=> S L3/HUM
L4      16 L3/HUM
```

ヒトが扱われている文献に限定する

② EMBASE ファイルの検索

- ・ EMBASE ファイルでは、薬物には薬物副作用および薬物毒性のリンク語 (AE, TO), 副作用として生じた疾患には副作用のリンク語 (SI) を組み合わせる (p.65~67 参照)

```
=> FILE EMBASE
```

EMBASE ファイルに入る

```
=> E INDOMETHACIN/CT
E#  FREQUENCY  AT  TERM
--  -
E1      1      --  INDOMETAPHEN: PD, PHARMACOLOGY/CT
E2      1      --  INDOMETH/CT
E3      0      2 --> INDOMETHACIN/CT
E4      1      --  INDOMETHACIN 3 HYDROXYPROPYLAMIDE/CT
E5      1      --  INDOMETHACIN 3 HYDROXYPROPYLAMIDE (4 CHLOROPHENYL (MET
HOXYALANINYLY) PHOSPHATE)/CT
```

インドメタシンの統制語を確認する

```
=> E E3+ALL
E1      0  --> indomethacin/CT
E2     66486  USE indometacin/CT
***** END *****
```

インドメタシンの綴りが、EMBASE ファイルと MEDLINE ファイルとは異なる
 米国一般名 (USAN): Indomethacin
 国際一般名 (INN): Indometacin

```
=> E E2+ALL
E1      2      BT4  entree thesaurus/CT
E2     23      BT3  chemicals and drugs/CT
:
E38     7928     BT1  prostaglandin synthase inhibitor/CT
E39     66487    --> indometacin/CT
```

```
      HNTS  Creation date 01 JAN 1974
      RN    53-86-1
      RN    74252-25-8
      RN    7681-54-1
E40      0      UF    1 (4 chlorobenzoyl) 5 methoxy 2 methyl 3 indol
eacetic acid/CT
```

```
:
E121     0      UF    indometacine/CT
E122     0      UF    indomethacin/CT
E123     1      UF    indomethacin sodium/CT
```

```
:
E182     0      UF    vi-gel/CT
E183     12     UF    vonum/CT
***** END *****
```

非優先語 (UF) のレコードが存在する

```
=> S E39+PFT (P) (AE OR TO)/CT ●
      66491 INDOMETACIN+PFT/CT (145 TERMS)
      967310 AE/CT
      407075 TO/CT
L5      5150 INDOMETACIN+PFT/CT (P) (AE OR TO)/CT
```

EMBASE ファイルでは、副作用関連の
リンク語を (P) 演算子で組み合わせる

```
=> E ASTHMA/CT
E#  FREQUENCY  AT  TERM
---  -
E1      2          ASTHENOTERATOZOOSPERMIA: TH, THERAPY/CT
E2      0          2  ASTHENOZOOSPERMIA/CT
E3     144206     37 --> ASTHMA/CT
E4      1          ASTHMA 18/CT
E5      1          ASTHMA 23 0/CT
:
```

```
=> E E3+ALL
E1      2          BT5  emtree thesaurus/CT
E2      3          BT4  physical diseases, disorders and abnormalities/CT
:
E16     5972       BT1  respiratory tract allergy/CT
E17     144206    -->  asthma/CT
      HNT1  Creation date 01 JAN 1974
E18      0          UF  asthma bronchiale/CT
E19      0          UF  asthma pulmonale/CT
E20      0          UF  asthma, bronchial/CT
E21      0          UF  asthmatic/CT
E22      0          UF  bronchial asthma/CT
E23      0          UF  bronchus asthma/CT
E24      0          UF  chronic asthma/CT
E25      0          UF  lung allergy/CT
E26     8441       NT1  allergic asthma/CT
E27     103        NT1  aspirin exacerbated respiratory disease/CT
E28     1959       NT1  asthmatic state/CT
E29     2223       NT1  exercise induced asthma/CT
E30      85        NT1  extrinsic asthma/CT
E31      92        NT1  intrinsic asthma/CT
E32      77        NT1  mild intermittent asthma/CT
E33     201        NT1  mild persistent asthma/CT
E34     186        NT1  moderate persistent asthma/CT
E35     235        NT1  nocturnal asthma/CT
E36     3237       NT1  occupational asthma/CT
E37     196        NT1  severe persistent asthma/CT
***** END *****
```

```
=> S E17+NT (P) SI/CT ●
      155724 ASTHMA+NT/CT (13 TERMS)
      576511 SI/CT
L6      2919 ASTHMA+NT/CT (P) SI/CT
```

EMBASE ファイルでは、疾患に対する
副作用のリンク語 SI を (P) 演算子で
組み合わせる

```
=> S L5 AND L6
L7      89 L5 AND L6
```

```
=> S L7/HUM ●
L8      89 L7/HUM
```

ヒトが扱われている文献に限定する

```
=> S L8 NOT MEDLINE/FS ●
      8716596 MEDLINE/FS
L9      89 L8 NOT MEDLINE/FS
```

MEDLINE ファイル由来のレコードを除く

③ 重複文献除去

- ・ SET DUP FILE コマンドで、重複除去後の回答をファイルごとにまとめる (p.90 参照).
- ・ 今回は表示料金の安価な MEDLINE ファイルを優先して残すように重複除去する.

=> D HIS ● これまでの検索履歴を確認する

(FILE 'HOME' ENTERED AT 17:13:09 ON 11 MAY 2011)

FILE 'MEDLINE' ENTERED AT 17:13:18 ON 11 MAY 2011

```

E INDOMETHACIN/CT
E E3+ALL
L1      2561 S E80+NT (L) AE./CT
E ASTHMA/CT
E E3+ALL
L2      3422 S E15+NT (L) C1/CT
L3      17 S L1 AND L2
L4      16 S L3/HUM

```

FILE 'EMBASE' ENTERED AT 17:14:45 ON 11 MAY 2011

```

E INDOMETHACIN/CT
E E3+ALL
E E2+ALL
L5      5150 S E39+PFT (P) (AE OR T0)/CT
E ASTHMA/CT
E E3+ALL
L6      2919 S E17+NT (P) S1/CT
L7      89 S L5 AND L6
L8      89 S L7/HUM
L9      89 S L8 NOT MEDLINE/FS

```

=> SET DUP FILE ● 重複除去後の回答をファイルごとにまとめる設定
SET COMMAND COMPLETED

=> DUP REM L4 L9 ● MEDLINE ファイルの回答 (L4) を優先して残すよう重複除去する

FILE 'MEDLINE' ENTERED AT 17:17:03 ON 11 MAY 2011

FILE 'EMBASE' ENTERED AT 17:17:03 ON 11 MAY 2011
Copyright (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved.

```

L10     104 DUP REM L4 L9 (1 DUPLICATE REMOVED)
        ANSWERS '1-16' FROM FILE MEDLINE
        ANSWERS '17-104' FROM FILE EMBASE

```

=> D TRI 1 17

```

L10     ANSWER 1 OF 104      MEDLINE on STN          DUPLICATE 1
TI      Acute bronchial asthma associated with the administration of ophthalmic
        indomethacin.
CT      Check Tags: Male
        Acute Disease
        Aged
        *Asthma: CI, chemically induced
        Cataract Extraction
        Humans
        *Indomethacin: AE, adverse effects
        Postoperative Period
        *Tocolytic Agents: AE, adverse effects
RN      53-86-1 (Indomethacin)
CN      0 (Tocolytic Agents)

```

L10 ANSWER 17 OF 104 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN

TI Modern management of mild-to-moderate joint pain due to osteoarthritis: A holistic approach.

CT Medical Descriptors:
 abdominal discomfort: SI, side effect
 abdominal pain: SI, side effect
 absence of side effects: SI, side effect
 angioneurotic edema: SI, side effect
 application site erythema: SI, side effect
 application site reaction: SI, side effect
 *arthralgia: CO, complication
 *arthralgia: DT, drug therapy
 *arthralgia: TH, therapy
asthma: SI, side effect
 burning sensation: SI, side effect
 cardiovascular disease: SI, side effect
 clinical feature
 clinical trial
 :
 hirsutism: SI, side effect
 human
 intermethod comparison
 :
 treatment outcome
 unspecified side effect: SI, side effect

CT Drug Descriptors:
 ascorbic acid: CT, clinical trial
 ascorbic acid: CB, drug combination
 :
 ibuprofen: PO, oral drug administration
indometacin: AE, adverse drug reaction
 indometacin: CT, clinical trial
 indometacin: CM, drug comparison
 indometacin: DT, drug therapy
 :
 piroxicam: TP, topical drug administration
 placebo
 unclassified drug

ST Analgesics; Chondroitin; Glucosamine; Non-steroidal anti-inflammatory drugs; Nutraceuticals; Osteoarthritis; Pain relief

RN (ascorbic acid) 134-03-2, 15421-15-5, 50-81-7; (celecoxib) 169590-42-5; (chondroitin) 9007-27-6; (chondroitin sulfate) 9007-28-7, 9082-07-9; (diclofenac) 15307-79-6, 15307-86-5; (diclofenac potassium) 15307-81-0; (dimethyl sulfoxide) 67-68-5; (glucosamine) 3416-24-8, 4607-22-1; (ibuprofen) 15687-27-1; (indometacin) 53-86-1, 74252-25-8, 7681-54-1; (ketoprofen) 22071-15-4, 57495-14-4; (paracetamol) 103-90-2; (piroxicam) 36322-90-4

CN pennisaid; voltaren emulgel

参考 : Derwent Drug File (DDFU/DRUGU ファイル)

Derwent Drug File (会員用ファイル: DRUGU, 非会員用ファイル: DDFU) は、製薬関連の世界中の文献情報を収録している。

■ ファイル概要

(2011 年 6 月)

製作者	Thomson Reuters
収録内容	医薬品に関するすべての分野を収録 - 合成 - 分析 - 構造活性相関 - 生化学 - 薬物速度論 - 治療効果と副作用 - 薬理学 - 代謝 - 毒物学
収録源	約 1,100 の医学または科学分野の雑誌と学会会議録
収録件数	文献セグメント: 1,384,000 件/物質セグメント: 151,000 件
収録期間	1983 年～
更新頻度	毎週
アラート	実行頻度: 毎週または隔週
備考	物質レコードの収録基準 - 1995 年以降 : 文献レコードに収録された全化合物 - 1983~1994 年 : 文献レコードに 2 回以上収録された化合物 DRUGU ファイルの物質レコードでは構造を表示・検索することができる CAS 登録番号は 1990 年以降の文献レコードに付与されている 1964~1982 年までのデータは DDFB/DRUGB ファイルに収録されている

■ 特徴

- ・ 医薬品の索引が、優れており医薬品に関する文献を的確に検索できる。
- ・ 文献中の主題がシソーラスの統制語で索引されており、再現率と適合率の高い検索を行うことができる。
- ・ 明確な選択方針に従って論文が採択されている。
- ・ 抄録は論文中の薬物周辺に重点を置いて作成されている (著者抄録ではない)。
- ・ レコードは文献レコード (文献セグメント) と物質レコード (REGISTRY セグメント) に分かれており、ファイルセグメント (/FS) でレコードの種類を限定できる。
 - 文献レコード (文献セグメント) の限定キー: LIT/FS
 - 物質レコード (REGISTRY セグメント) の限定キー: REG/FS

■ 主な定型表示形式

(2011 年 6 月)

表示形式	表示される内容	料金
SCAN	TI, ST	無料
BIB (デフォルト)	AN, DN, TI, AU, CS, PI, SO, DT, FS, LA, OS, ED	257 円
IND	NCL, CC, IT, GT, ORGN, RN, GEN	94 円
ALL	BIB, AB, IND	326 円
HIT	ヒットタームを含むフィールド	*
KWIC	ヒットタームの前後 20 語	*

*出力するフィールドにより料金が異なる

■ レコード例 (文献レコード, ALL 表示形式)

レコード番号 AN 2010-45567 DDFU T S [Full-text](#)
 資料番号 TI Time to Achieve Blood Pressure Goal with a Combination Versus a
 標題 Conventional Monotherapy Approach in Hypertensive Patients with Metabolic
 Syndrome.
 著者 AU Fogari R; Zoppi A; Ferrari I; Mugellini A; Preti P; Derosa G
 著者所属機関 CS Univ.Pavia
 機関所在地 LO Pavia, Italy
 収録源 SO Clin.Exp.Hypertens. (32, No. 5, 245-50, 2010) 2 Fig. 2 Tab. 39 Ref.
 CODEN: CEHYER ISSN: 1064-1963
 別刷り請求先 AV Fondaz IRCC Policlin S Matteo, Dept Internal Med & Therapeut, Piazzale
 Golgi 19, Pavia, Italy, I-27100. (Fogari R, e-mail: r.fogari@unipv.it).
 言語 LA English
 資料種類 DT Journal
 抄録 AB This prospective, randomized, open-label, blinded, parallel arm study
 evaluated the time to achieve a B.P. goal 130/85 mmHg and below with
 valsartan (VAL)/amlodipine (AML) combination vs. conventional VAL
 monotherapy approach in 308 hypertensive patients with metabolic
 syndrome. The mean time to achieve the B.P. goal was shorter in patients
 randomized to combination therapy vs. those randomized to conventional
 monotherapy. The percentage of patients who achieved target B.P. in the
 combination approach group exceeded that of the monotherapy treated one
 already after 2 wk of treatment and again after 4, 6, 8, and 10 wk of
 treatment. These results suggest that initial therapy with a VAL/AML
 combination approach may be more quickly effective than a conventional
 sequential monotherapy approach in achieving target B.P. in hypertensive
 patients with metabolic syndrome.

セクション SH T Therapeutics
 S Adverse Effects
 分類コード CC 35 Adverse Reactions
 58 Vasoactive
 64 Clinical Trials

索引語 CT HYPERTENSION *TR; VASCULAR-DISEASE *TR; ANKLE *AE; EDEMA
 *AE; JOINT *AE; CASES *FT; IN-VIVO *FT; ANTIHYPERTENSIVE *FT;
 BLOOD-PRESSURE *FT; COMB. *FT; RANDOM *FT; CLIN.TRIAL *FT;
 HEMODYNAMICS *FT.
 [01] VALSARTAN *TR; VALSARTAN *AE; VALSARTAN *RN;
 ANGIOTENSIN-II-RECEPTOR-ANTAGONISTS *FT;
 ANGIOTENSIN-RECEPTOR-ANTAGONISTS *FT; HYPOTENSIVES *FT;
 ANGIOTENSIN-2-ANTAGONISTS *FT; ANGIOTENSIN-ANTAGONISTS *FT; TR *FT; AE
 *FT
 [02] AMLODIPINE *TR; AMLODIPINE *AE; AMLODIPIN *RN; CARDIAC *FT;
 CALCIUM-CHANNEL-INHIBITORS *FT; HYPOTENSIVES *FT; CALCIUM *FT;
 *FT; TR *FT; AE *FT

フィールドの存在 FA AB; LA; CT
 ファイルセグメント FS Literature

すべての薬物に共通の統制語は、
索引フィールドの最初に表示される

共通の索引

薬物 A の索引 (L)

薬物 B の索引

統制語は薬物ごとに
まとめられている

・ DDFU ファイルの索引の特徴

- 索引語は薬物ごとにセンテンスにまとめられている。
- すべての薬物に共通の統制語は、索引フィールドの最初に表示されている。
- 各索引語にはアスタリスク (*) の後にロールが付与されており、索引語と (S) 演算子で組み合わせて検索できる。
- 同一センテンス内の索引語同士あるいは共通センテンスと薬物センテンスの索引語は (L) 演算子でリンクする。

■ 検索例 17 に DDFU ファイルを加えた場合

=> FILE DDFU ●

DDFU ファイルに入る

=> E INDOMETACIN/CT ●

インドメタシンの統制語を確認する

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	9795		INDOMETAC/CT
E2	9795		INDOMETAC *RN/CT
E3	22169	54 -->	INDOMETACIN/CT
E4	2		INDOMETACIN *RC/CT
E5	3260		INDOMETACIN *AE/CT

=> E E3+ALL

E1	0	BT2	ANESTHETICS/ANTIINFLAMMATORIES/CT
E9	39889	BT1	PROSTAGLANDIN-ANTAGONISTS/CT
E10	22169	-->	INDOMETACIN/CT
E11	2	UF	indomethacin/CT
E12	2	UF	way-122220/CT
E13	1	TN	ALGIFLANE/CT
E53	19	TN	OSMOSIN/CT
E54	6	TN	VONUM/CT

***** END *****

=> S E10+PFT (S) AE/CT ●

DDFU ファイルでは、副作用関連のロール AE を (S) 演算子で組み合わせる

	22174	INDOMETACIN+PFT/CT	(45 TERMS)
	374505	AE/CT	
L11	3261	INDOMETACIN/CT (S) AE/CT	

=> E ASTHMA/CT ●

喘息の統制語を確認する

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		ASTHERACANTHA/CT
E2	1		ASTHERACANTHA *FT/CT
E3	18843	6 -->	ASTHMA/CT
E4	1531		ASTHMA *AE/CT
E5	6011		ASTHMA *OC/CT

=> E E3+ALL

E1	0	BT2	DISEASES/CT
E2	25763	BT1	ALLERGY/CT
E3	0	BT2	DISEASES/CT
E4	81573	BT1	PNEUMOPATHY/CT
E5	18843	-->	ASTHMA/CT
E6	0	UF	chronic-obstructive-pulmonary-disease/CT

***** END *****

=> S E5 (S) AE/CT

	18843	ASTHMA/CT
	374505	AE/CT
L12	1531	ASTHMA/CT (S) AE/CT

=> S L11 (L) L12 ●

薬物の統制語と疾患の統制語を (L) 演算子で組み合わせる

L13	44	L11 (L) L12
-----	----	-------------

=> S L13 AND (HUMAN OR CASES)/CT ●

ヒトが扱われている文献に限定する

	152052	HUMAN/CT
	589797	CASES/CT
L14	40	L13 AND (HUMAN OR CASES)/CT

=> SET DUP FILE
SET COMMAND COMPLETED

=> DUP REM L4 L9 L14

FILE 'MEDLINE' ENTERED AT 17:19:14 ON 11 MAY 2011

FILE 'EMBASE' ENTERED AT 17:19:14 ON 11 MAY 2011
Copyright (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved.

FILE 'DDFU' ENTERED AT 17:19:14 ON 11 MAY 2011
COPYRIGHT (C) 2011 THOMSON REUTERS

L15 140 DUP REM L4 L9 L14 (5 DUPLICATES REMOVED)
ANSWERS '1-16' FROM FILE MEDLINE
ANSWERS '17-104' FROM FILE EMBASE
ANSWERS '105-140' FROM FILE DDFU

=> D TRI 105-106

L15 ANSWER 105 OF 140 DDFU COPYRIGHT 2011 THOMSON REUTERS on STN
AN 2008-06560 DDFU T S
TI Use of ibuprofen in paediatric populations.
CC 35 Adverse Reactions
43 Analgesics, NSAIDs
64 Clinical Trials
67 Children and Elderly
69 Reviews
CT PAIN *TR; HEMORRHAGE *AE; **ASTHMA** *AE; CELLULITIS *AE; ABDOMINAL *AE;
DYSPEPSIA *AE; PNEUMOPATHY *AE; HYPERTENSION *AE; INFECTION, BACT. *AE;
GASTROENTEROPATHY *AE; **CASES** *FT; IN-VIVO *FT; ANALGESIC *FT;
CLIN. TRIAL *FT; META-ANALYSIS *FT; BIOMETRICS *FT
[01] IBUPROFEN *TR; IBUPROFEN *AE; IBUPROFEN *RN; ANALGESICS *FT;
MAIN-TOPIC *FT; ANTIINFLAMMATORIES *FT; ANTIRHEUMATICS *FT;
CYCLOOXYGENASE-1-INHIBITORS *FT; CYCLOOXYGENASE-INHIBITORS *FT; TR
*FT; AE *FT
[02] PARACETAMOL *TR; PARACETAMOL *AE; INDOMETACIN *TR; **INDOMETACIN**
*AE; TR *FT; AE *FT

L15 ANSWER 106 OF 140 DDFU COPYRIGHT 2011 THOMSON REUTERS on STN
AN 2007-01778 DDFU S
TI Clinical and pathologic perspectives on aspirin sensitivity and asthma.
CC 35 Adverse Reactions
43 Analgesics, NSAIDs
69 Reviews
CT **ASTHMA** *AE; PNEUMOPATHY *AE; IN-VIVO *FT; **CASES** *FT; REVIEW *FT
[01] ASPIRIN *AE; ASPIRIN *RN; ANALGESICS *FT; MAIN-TOPIC *FT; ANTIPYRETICS
*FT; ANTIRHEUMATICS *FT; ANTIINFLAMMATORIES *FT; ANTIAGGREGANTS *FT;
PROSTAGLANDIN-ANTAGONISTS *FT; AE *FT
[02] PIROXICAM *AE; **INDOMETACIN** *AE; SULINDAC *AE; TOLMETIN *AE;
IBUPROFEN *AE; NAPROXEN *AE; FENOPROFEN *AE; MECLOFENAMATE *AE;
MEFENAMATE *AE; FLURBIPROFEN *AE; DIFLUNISAL *AE; KETOPROFEN *AE;
DICLOFENAC *AE; KETOROLAC *AE; ETODOLAC *AE; NABUMETONE *AE; OXAPROZIN
*AE; MELOXICAM *AE; NIMESULIDE *AE; CELECOXIB *AE; ROFECOXIB *AE;
VALDECOXIB *AE; ETORICOXIB *AE; PARECOXIB *AE; LUMIRACOXIB *AE; AE *FT

- ・ DDFU ファイルに関する詳細は下記の資料を参照

リフレッシュセミナー「医学・薬学文献検索」

<http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/ref-ddfu.pdf>

■ 検索例 18: 鳥インフルエンザ (Avian Influenza) に関する 2010 年以降の文献を調べる
(最新のレコードも含め幅広く検索したい).

- ・ 最新のレコードも含め広く検索するため、基本索引を自由語で検索する.
- ・ 複数ファイルを一括してマルチファイル検索し、得られた回答を重複除去する.
 - マルチファイル検索の場合、レコードの優先順位は FILE コマンドで指定したファイル順になるので、ファイルに入る時点で優先順位を考慮しておく.

① MEDLINE/EMBASE ファイルの一括検索

```
=> FILE MEDLINE EMBASE ●
                                MEDLINE と EMBASE のマルチファイル環境に入る

=> SET PLU ON
SET COMMAND COMPLETED

=> SET SPE ON
SET COMMAND COMPLETED

=> S ((AVIAN OR BIRD) (3A) (INFLUENZA OR FLU) OR FOWL (1A) PLAGUE) (P) (PREVENT? OR
PROTECT?)
L1          3804 ((AVIAN OR BIRD) (3A) (INFLUENZA OR FLU) OR FOWL (1A) PLAGUE) (P
) (PREVENT? OR PROTECT?)

=> S L1 AND 2010=<PY
L2          533 L1 AND 2010=<PY
```

② 重複除去

```
=> SET DUP FILE ●
                                重複除去後の回答をファイルごとにまとめる設定

=> DUP REM L2 ●
PROCESSING COMPLETED FOR L2
L3          298 DUP REM L2 (225 DUPLICATES REMOVED)
                                ANSWERS '1-259' FROM FILE MEDLINE
                                ANSWERS '260-298' FROM FILE EMBASE
                                重複除去する

=> D TRI 1-2 248-249

L3 ANSWER 1 OF 298 MEDLINE on STN DUPLICATE 1
TI Heterosubtypic antibody response elicited with seasonal influenza vaccine
correlates partial protection against highly pathogenic H5N1 virus.

L3 ANSWER 2 OF 298 MEDLINE on STN DUPLICATE 2
TI A recombinant vaccine of H5N1 HA1 fused with foldon and human IgG Fc
induced complete cross-clade protection against divergent H5N1 viruses.
```

- L3 ANSWER 260 OF 298 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN DUPLICATE 48
- TI Preferential amplification of CD8 effector-T cells after transcutaneous application of an inactivated influenza vaccine: A randomized phase I trial.
- CT Medical Descriptors:
 adult
 article
 CD4+ T lymphocyte
 CD8+ T lymphocyte
 cellular immunity
 clinical article
 clinical trial
 controlled clinical trial
 controlled study
 diarrhea: SI, side effect
 drug efficacy
 drug fever: SI, side effect
 drug safety
 erythema: SI, side effect
 flow cytometry
 hair follicle
 human
 immune response
 immunogenicity
 *influenza: DT, drug therapy
 *influenza: PC, prevention
 myalgia: SI, side effect
 pain: SI, side effect
 phase 1 clinical trial
 pruritus: SI, side effect
 randomized controlled trial
 seroconversion
 swelling: SI, side effect
 vaccination
- CT Drug Descriptors:
 *inactivated virus vaccine: AE, adverse drug reaction
 *inactivated virus vaccine: CT, clinical trial
 *inactivated virus vaccine: AD, drug administration
 *inactivated virus vaccine: DT, drug therapy
 *inactivated virus vaccine: IM, intramuscular drug administration
 *inactivated virus vaccine: TD, transdermal drug administration
 *influenza vaccine: AE, adverse drug reaction
 *influenza vaccine: CT, clinical trial
 *influenza vaccine: AD, drug administration
 *influenza vaccine: DT, drug therapy
 *influenza vaccine: IM, intramuscular drug administration
 *influenza vaccine: TD, transdermal drug administration
 tetagrip
 unclassified drug
- CN tetagrip
- L3 ANSWER 261 OF 298 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN DUPLICATE 51
- TI Neuraminidase and hemagglutinin matching patterns of a highly pathogenic avian and two pandemic H1N1 influenza A viruses.
- CT Medical Descriptors:
 article
 chimera
 controlled study
 enzyme activity
 genetic reassortment
 hemagglutination
 human

D 複数ファイルでの検索

```
human cell
*Influenza virus A H1N1
*Influenza virus A H5N1
nonhuman
*pandemic
plasmid
protein expression
pseudotyping
sequence analysis
virus infectivity
CT Drug Descriptors:
  *hemagglutinin: EC, endogenous compound
  *sialidase: EC, endogenous compound
RN (hemagglutinin) 37333-12-3; (sialidase) 9001-67-6
```

参考: SET MST ON コマンド

マルチファイル検索時に SET MST ON コマンドを設定しておく、各ファイルの回答セットに L 番号が付与されるため、ファイルごとの回答件数を確認したり、後で重複除去の優先順位を変えたりすることができる。

```
=> FILE MEDLINE EMBASE
```

```
=> SET MST ON
SET COMMAND COMPLETED
```

```
=> S ((AVIAN OR BIRD) (3A) (INFLUENZA OR FLU) OR FOWL (1A) PLAGUE) (P) (PREVENT? OR PROTECT?)
L4          1718 FILE MEDLINE
L5          2086 FILE EMBASE
```

```
TOTAL FOR ALL FILES
```

```
L6          3804 ((AVIAN OR BIRD) (3A) (INFLUENZA OR FLU) OR FOWL (1A) PLAGUE) (P)
              ) (PREVENT? OR PROTECT?)
```

```
=> S L6 AND 2010=<PY
```

```
L7          259 FILE MEDLINE
L8          274 FILE EMBASE
```

```
TOTAL FOR ALL FILES
```

```
L9          533 L6 AND 2010=<PY
```

```
=> DUP REM L8 L7
```

```
PROCESSING COMPLETED FOR L8
```

```
PROCESSING COMPLETED FOR L7
```

```
L10         298 DUP REM L8 L7 (225 DUPLICATES REMOVED)
              ANSWERS '1-262' FROM FILE EMBASE
              ANSWERS '263-298' FROM FILE MEDLINE
```

参考 : BIOSIS ファイル

BIOSIS ファイルはライフサイエンス全般を網羅的に収録している文献データベースである。

■ ファイル概要

(2011 年 6 月)

製作者	Thomson Reuters
収録内容	ライフサイエンス全般を網羅的に収録（特に医学・薬学の基礎研究に関する情報や境界領域の情報） - 農学 - 解剖学 - 行動学 - 生化学 - 生物工学 - 生物物理学 - 植物学 - バイオテクノロジー - 細胞生物学 - 環境生物学 - 遺伝学 - 実験/臨床医学 - 免疫学 - 微生物学 - 病理学 - 薬理学 - 生物学 - 毒物学
収録源	雑誌 (5,000 誌以上) 会議資料 (抄録および論文) 総説 技術レポート 図書 米国特許 (1985.10-1989.9, 1994.11-)
対応誌	Biological Abstracts : 1969- BioResearch Index : 1969-1979 Biological Abstracts (Reports, Reviews, Meeting) : 1980-
収録件数	21,107,000 件
収録期間	1926 年～
更新頻度	毎週
アラート	実行頻度: 毎週または隔週

■ 特徴

- ・ 収録件数が多く、収録分野も広い。このため、他の医学・薬学系ファイルでは得られない文献情報を検索することができる。
- ・ 学会会議資料を多数収録している（約 2 割）
- ・ CAS 登録番号が全収録期間にわたって付与されているため、REGISTRY ファイルからクロスオーバー検索すれば容易に物質検索を行うことができる。
- ・ 自由語の他に統制語も併用すると、より網羅的に検索をすることができる。
- ・ 索引項目を限定した検索ができる。ただし索引項目によっては収録期間が限定されている。

■ 主な定型表示形式

(2011 年 6 月)

表示形式	表示される内容	料金
SCAN	TI, ST	無料
BIB (デフォルト)	AN, DN, TI, AU, CS, PI, SO, DT, FS, LA, OS, ED	257 円
IND	NCL, CC, IT, GT, ORGN, RN, GEN	94 円
ALL	BIB, AB, IND	326 円
HIT	ヒットタームを含むフィールド	*
KWIC	ヒットタームの前後 20 語	*

*出力するフィールドにより料金が異なる

■ レコード例 (ALL 表示形式)

レコード番号 AN 2010:510795 BIOSIS [Full-text](#)

資料番号 DN PREV201000510795

標題 TI Transgenic expression of 15-lipoxygenase 2 (15-LOX2) in mouse prostate leads to hyperplasia and cell senescence.

著者 AU Suraneni, M. V.; Schneider-Broussard, R.; Moore, J. R.; Davis, T. C.; Maldonado, C. J.; Li, H.; Newman, R. A.; Kusewitt, D.; Hu, J.; Yang, P.; Tang, D. G. [Reprint Author]

所属機関 CS Univ Texas MD Anderson Canc Ctr, Dept Carcinogenesis, Sci Pk Res Div, 18 Pk Rd, 1C, Smithville, TX 78957 USA
dtang@mdanderson.org

収録源 SO Oncogene, (JUL 2010) Vol. 29, No. 30, pp. 4261-4275.
CODEN: ONCNES. ISSN: 0950-9232.

資料種類 DT Article

言語 LA English

その他の収録源 OS GEO database-GSE158

入力日 ED Entered STN: 8 Sep 2010
Last Updated on STN: 8 Sep 2010

抄録 AB 15-Lipoxygenase 2 (15-LOX2), a lipid-peroxidizing enzyme, is mainly expressed in the luminal compartment of the normal human prostate, and is often decreased or lost in prostate cancer. Previous studies from our lab implicate 15-LOX2 as a functional tumor suppressor. To better understand the biological role of 15-LOX2 in vivo, we generated prostate
prostate leads to hyperplasia and also induces cell senescence, which may, in turn, function as a barrier to tumor development. Oncogene (2010) 29, 4261-4275; doi: 10.1038/onc.2010.197; published online 31 May 2010

概念コード CC Genetics - General 03502
Genetics - Animal 03506
Biochemistry studies - Nucleic acids, purines and pyrimidines 10062
Neoplasms - Pathology, clinical aspects and systemic effects 24004

索引語 (主要概念) IT Major Concepts
Tumor Biology; Molecular Genetics (Biochemistry and Biophysics); Reproductive System (Reproduction)

索引語 (生物部位・構造・器官系) IT Parts, Structures, & Systems of Organisms
prostate: reproductive system

索引語 (病名) IT Diseases
prostatic hyperplasia: urologic disease, reproductive system disease/male, genetics
Prostatic Hyperplasia (MeSH)

索引語 (化学・生化学物質) IT Chemicals & Biochemicals
arachidonic acid; Ki-67; p63; p27 Kip1; Sca-1; SA-beta-gal; Nkx3.1; heterochromatin protein 1-gamma; Trop2; Psca

索引語 (配列データ) IT Sequence Data
GSE158: GEO database, amino acid sequence, nucleotide sequence

索引語 (手法・機器) IT Methods & Equipment
microarray analysis: laboratory techniques, genetic techniques

索引語 (その他) IT Miscellaneous Descriptors
cell senescence

生物分類系統コード ORGN Classifier
Muridae 86375
Super Taxa
Rodentia; Mammalia; Vertebrata; Chordata; Animalia
Organism Name
mouse (common): transgenic, male
Taxa Notes
Animals, Chordates, Mammals, Nonhuman Vertebrates, Nonhuman Mammals, Rodents, Vertebrates

CAS 登録番号 RN 506-32-1 (arachidonic acid)

遺伝子名 GEN mouse ARR2PB gene (Muridae): promoter; mouse 15-lipoxygenase 2-sv-b gene [mouse 15-LOX2-sv-b gene] (Muridae): expression; mouse 15-lipoxygenase-2 gene [mouse 15-LOX2 gene] (Muridae)

書誌
情報
(BIB)

抄録
(AB)

索引語

索引
(IND)

生物名情報

■ 検索例 18 に BIOSIS ファイルを加えた場合

=> FILE MEDLINE EMBASE BIOSIS=> S ((AVIAN OR BIRD) (3A) (INFLUENZA OR FLU) OR FOWL (1A) PLAGUE) (P) (PREVENT? OR PROTECT?)

L11 1718 FILE MEDLINE
 L12 2086 FILE EMBASE
 L13 1109 FILE BIOSIS

TOTAL FOR ALL FILES

L14 4913 ((AVIAN OR BIRD) (3A) (INFLUENZA OR FLU) OR FOWL (1A) PLAGUE) (P)
) (PREVENT? OR PROTECT?)

=> S L14 AND 2010=<PY

L15 259 FILE MEDLINE
 L16 274 FILE EMBASE
 L17 208 FILE BIOSIS

TOTAL FOR ALL FILES

L18 741 L14 AND 2010=<PY

=> DUP REM L18

L19 362 DUP REM L18 (379 DUPLICATES REMOVED)
 ANSWERS '1-259' FROM FILE MEDLINE
 ANSWERS '260-298' FROM FILE EMBASE
 ANSWERS '299-362' FROM FILE BIOSIS

=> D CC IT 299

L19 ANSWER 299 OF 362 BIOSIS COPYRIGHT (c) 2011 The Thomson Corporation on
 STN

CC Pathology - Therapy 12512
 Respiratory system - Pathology 16006
 Pharmacology - General 22002
 Pharmacology - Immunological processes and allergy 22018
 Medical and clinical microbiology - Virology 36006
 Veterinary science - General and methods 38002
 Veterinary science - Pathology 38004
 Veterinary science - Microbiology 38006

IT Major Concepts
 Pharmacology; Infection; Veterinary Medicine (Medical Sciences)

IT Diseases
avian influenza: respiratory system disease, viral disease,
prevention and control
 Influenza (MeSH)

IT Chemicals & Biochemicals
 recombinant poxvirus based feline vaccine: immunologic-drug,
 immunostimulant-drug, vaccine

- ・ BIOSIS ファイルに関する詳細は下記の資料を参照

リフレッシュセミナー「BIOSIS ファイル」

<http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/ref-biosis.pdf>

練習問題

練習問題

- 練習問題 1-1: MEDLINE ファイルで、腎不全 (Kidney Failure) によって起こる二次性の貧血 (Anemia) についての文献を調べる。1~10 件目を TRI (TRIAL) 表示形式で表示した後、興味ある文献を ALL 表示形式で表示する。

- ✓ 検索のポイント

- ・ 疾患名は下位語も含めて統制語から検索する【p.22 MeSH タームを利用した検索】
- ・ サブヘディングを (L) 演算子で組み合わせてテーマを特定する【p.28 サブヘディング】
 - 原因となっている疾患に対してはサブヘディング CO (合併症) を使用する
 - 続発性の (二次性の) 疾患に対してはサブヘディング ET (病因) を使用する

- 練習問題 1-2: 練習問題 1 の結果を、腎不全か二次性貧血のどちらかが主題となっているレコードに限定し、臨床試験 (Clinical Trial) に限定する。1~10 件目を TRI 表示形式で表示した後、興味ある文献を ALL 表示形式で表示する。

- ✓ 検索のポイント

- ・ 主題となっているレコードは、回答セットの L 番号/MAJ で検索する【p.32 制限検索】
- ・ 資料種類 (/DT) で臨床試験に限定する【p.49 資料種類による限定】

- 練習問題 2: MEDLINE ファイルで、抗不整脈薬アミオダロン (Amiodarone) の副作用に関する最近 (2010 年以降) のヒトが扱われている文献を調べる。1~10 件目を TRI 表示形式で表示した後、興味ある文献を ALL 表示形式で表示する。

- ✓ 検索のポイント

- ・ アミオダロンは統制語から検索する (名称の抽出は不要)【p.37 化学物質の検索①】
- ・ ヒトが扱われているレコードは、回答セットの L 番号/HUM で限定する【p.32 制限検索】

- 練習問題 3: EMBASE ファイルで、練習問題 1, 2 と同じ検索を行う。

- ✓ 検索のポイント

- ・ 統制語として EMTREE 語を使用する【p.62 EMTREE 語を利用した検索】
- ・ リンク語との組み合わせには (P) 演算子を利用する【p.65 リンク語】
- ・ EMBASE ファイルでは、臨床試験に対応する資料種類がないため統制語で検索する

- 練習問題 4: MEDLINE, EMBASE ファイルで、局所麻酔剤リドカイン (Lidocaine) の経皮吸収剤に関する 2008 年以降の文献を調べる (検索したテーマが主題であり、ヒトが扱われているレコードに限定する)。重複文献除去後、各ファイルから 10 件ずつ TRI 表示形式で表示し、興味ある文献を ALL 表示形式で表示する。

- ✓ 検索のポイント

- ・ リドカインは統制語で検索する (名称の抽出は不要)
- ・ MEDLINE ファイルでは、「経皮吸収 (Transdermal Administration)」を統制語で検索する
- ・ EMBASE ファイルでは、投与経路関連のリンク語を使用する【p.67 参照】
- ・ DUP REM コマンドで重複文献を除去する【p.89】

練習問題 1-1 : 腎不全によって起こる二次性の貧血の文献 (MEDLINE ファイル)

=> FILE MEDLINE

=> E KIDNEY FAILURE/CT

ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "KIDNEY FAILURE/CT" 腎不全 (Kidney Failure) の MeSH タームを調べる

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	0	2	KIDNEY DYSPLASIA, MULTICYSTIC/CT
E2	0	2	KIDNEY DYSPLASIAS, MULTICYSTIC/CT
E3	0	2	--> KIDNEY FAILURE/CT
E4	0	2	KIDNEY FAILURE, ACUTE/CT
E5	68001	31	KIDNEY FAILURE, CHRONIC/CT
E6	9990		KIDNEY FAILURE, CHRONIC: BL, BLOOD/CT
E7	30		KIDNEY FAILURE, CHRONIC: CF, CEREBROSPINAL FLUID/CT

 MeSH タームの調べ方
(p.18) 参照

=> E E3+ALL

E1	0	-->	Kidney Failure/CT
E2	8194	USE	Renal Insufficiency/CT

腎不全の MeSH ターム

***** END *****

=> E E2+ALL

E1	0	BT5	C Diseases/CT
E2	0	BT4	Female Urogenital Diseases and Pregnancy Complications/CT
E3	1549	BT3	Female Urogenital Diseases/CT
E4	0	BT4	C Diseases/CT
E5	1320	BT3	Male Urogenital Diseases/CT
E6	9737	BT2	Urologic Diseases/CT
E7	62494	BT1	Kidney Diseases/CT
E8	8194	-->	Renal Insufficiency/CT
E9	103628	MN	C12.777.419.780./CT
E10	103628	MN	C13.351.968.419.780./CT

DC an INDEX MEDICUS major descriptor

NOTE Conditions in which the KIDNEYS perform below the normal level in the ability to remove wastes, concentrate URINE, and maintain ELECTROLYTE BALANCE; BLOOD PRESSURE; and CALCIUM metabolism. Renal insufficiency can be classified by the degree of kidney damage (as measured by the level of PROTEINURIA) and reduction in GLOMERULAR FILTRATION RATE.

INDX RENAL INSUFFICIENCY, ACUTE see ACUTE KIDNEY INJURY; and RENAL INSUFFICIENCY, CHRONIC are available

AQ BL CF CI CL CN CO DH DI DT EC EH EM EN EP ET GE HI IM ME MI MO NU PA PC PPS PX RA RH RI RT SU TH UR US VE VI

PNTE Kidney Diseases (1965-1992)

PNTE Kidney Failure (1992-2005)

HNTE 2006

MHTH NLM (1993)

E11	0	UF	Failure, Kidney/CT
E12	0	UF	Failure, Renal/CT
E13	0	UF	Failures, Kidney/CT
E14	0	UF	Failures, Renal/CT
E15	0	UF	Insufficiency, Kidney/CT
E16	0	UF	Kidney Failure/CT
E17	0	UF	Kidney Failures/CT
E18	0	UF	Kidney Insufficiencies/CT
E19	0	UF	Kidney Insufficiency/CT
E20	0	UF	Renal Failure/CT
E21	0	UF	Renal Failures/CT
E22	0	UF	Renal Insufficiencies/CT

```

E23      27232      NT1  Acute Kidney Injury/CT
E24      2019       NT2  Kidney Tubular Necrosis, Acute/CT
E25      1391       NT1  Renal Insufficiency, Chronic/CT
E26      68001      NT2  Kidney Failure, Chronic/CT
E27      29         NT3  Frasier Syndrome/CT
***** END *****
    
```

} 下位語が存在する

```

=> S E8+NT (L) CO/CT ●
    103628 "RENAL INSUFFICIENCY"+NT/CT (8 TERMS)
    1413025 CO/CT (3 TERMS)
           (' CARBON MONOXIDE'+XUSE/CT)
L1      23232 "RENAL INSUFFICIENCY"+NT/CT (L) CO/CT
    
```

腎不全の MeSH ターム (下位語を含む) とサブヘディング CO (合併症) を (L) 演算子で組み合わせる

原因疾患には CO を組み合わせる (APPENDIX 参照)

```

=> E ANEMIA/CT
ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "ANEMIA+XUSE/CT"
    
```

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	0	2	ANEMARRHENAE/CT
E2	0	2	ANEMARRHENAS/CT
E3	29674	46	ANEMIA/CT ●
E4	0	2	ANEMIA DYSERYTHROPOIETIC CONGEN/CT
E5	0	2	ANEMIA HEMOL CONGEN NONSPHER/CT

貧血の MeSH ターム

```

=> E E3+ALL
    
```

```

E1      0      BT3  C Diseases/CT
E2      0      BT2  Hemic and Lymphatic Diseases/CT
E3      11623  BT1  Hematologic Diseases/CT
E4      29674  --> anemia/CT
E5      122505 MN   C15.378.71./CT
          DC   an INDEX MEDICUS major descriptor
          NOTE A reduction in the number of circulating erythrocytes or in the quantity of hemoglobin.
          INDX GEN or unspecified; prefer specifics
          AQ   BL CF CI CL CN CO DH DI DT EC EH EM EN EP ET GE HI I
              M ME MI MO NU PA PC PPS PX RA RH RI RT SU TH UR US
              VE VI
          MHTH POPLINE (1994)
          UF   Anemias/CT
E6      0      UF   Anemias/CT
E7      11402  NT1  Anemia, Aplastic/CT
E8      4      NT2  Anemia, Hypoplastic, Congenital/CT
E9      194    NT3  Anemia, Diamond-Blackfan/CT
E10     2168   NT3  Fanconi Anemia/CT
E11     10434  NT1  Anemia, Hemolytic/CT
E12     4608   NT2  Anemia, Hemolytic, Autoimmune/CT
E13     1535   NT2  Anemia, Hemolytic, Congenital/CT
E14     377    NT3  Anemia, Dyserythropoietic, Congenital/CT
E15     599    NT3  Anemia, Hemolytic, Congenital Nonspherocytic/CT
E16     14778  NT3  Anemia, Sickle Cell/CT
E17     29     NT4  Acute Chest Syndrome/CT
E18     514    NT4  Hemoglobin SC Disease/CT
E19     1636   NT4  Sickle Cell Trait/CT
E20     565    NT3  Elliptocytosis, Hereditary/CT
:
E40     1303   NT2  Fetofetal Transfusion/CT
E41     1040   NT2  Fetomaternal Transfusion/CT
E42     777    NT1  Anemia, Refractory/CT
E43     816    NT2  Anemia, Refractory, with Excess of Blasts/CT
E44     1497   NT1  Anemia, Sideroblastic/CT
E45     1234   NT1  Red-Cell Aplasia, Pure/CT
E46     194    NT2  Anemia, Diamond-Blackfan/CT
***** END *****
    
```

} 下位語が存在する

=> S E4+NT (L) ET/CT ●
 123856 ANEMIA+NT/CT (40 TERMS)
 1796306 ET/CT
 L2 22105 ANEMIA+NT/CT (L) ET/CT

貧血の MeSH ターム（下位語を含む）とサブヘディング ET（病因）を（L）演算子で組み合わせる
続発性疾患には ET を組み合わせる（APPENDIX 参照）

=> S L1 AND L2 ●
 L3 2261 L1 AND L2

L1 と L2 を AND 演算する

=> D 1-10 TRI ●
 1-10 件目のレコードを TRI 表示形式（無料）で表示する

L3 ANSWER 1 OF 2261 MEDLINE on STN
 TI Cold agglutinin syndrome associated with a 2009 influenza A H1N1 infection.
 CT Check Tags: Female
 *Acinetobacter Infections: DI, diagnosis
 Acinetobacter baumannii
 Anemia, Hemolytic, Autoimmune: BL, blood
 *Anemia, Hemolytic, Autoimmune: DI, diagnosis
 *Anemia, Hemolytic, Autoimmune: ET, etiology
 Anemia, Hemolytic, Autoimmune: VI, virology
 Anti-Infective Agents: AD, administration & dosage
 Diabetic Nephropathies: CO, complications
 Fatal Outcome
 Haptoglobins: ME, metabolism
 *Hemoglobins: ME, metabolism
 Humans
 *Influenza A Virus, H1N1 Subtype
 Influenza A Virus, H1N1 Subtype: IP, isolation & purification
 Influenza, Human: BL, blood
 *Influenza, Human: CO, complications
 Influenza, Human: DI, diagnosis
 *Kidney Failure, Chronic: CO, complications
 Kidney Failure, Chronic: ET, etiology
 Kidney Failure, Chronic: TH, therapy
 Middle Aged
 Renal Dialysis
 Weight Gain
 Weight Loss
 CN 0 (Anti-Infective Agents); 0 (Haptoglobins); 0 (Hemoglobins)

L3 ANSWER 2 OF 2261 MEDLINE on STN
 TI Peginesatide: a potential erythropoiesis stimulating agent for the treatment of anemia of chronic renal failure.
 CT *Anemia: DT, drug therapy
 Anemia: ET, etiology
 Clinical Trials as Topic
 Hematinics: AE, adverse effects
 *Hematinics: TU, therapeutic use
 Humans
 *Kidney Failure, Chronic: CO, complications
 Kidney Failure, Chronic: PP, physiopathology
 Peptides: AE, adverse effects
 *Peptides: TU, therapeutic use
 Quality of Life
 United States
 CN 0 (Hematinics); 0 (Peptides); 0 (peginesatide)

L3 ANSWER 3 OF 2261 MEDLINE on STN
 TI Erythropoietin in kidney disease and type 2 diabetes.
 CT *Anemia: DT, drug therapy
 Anemia: ET, etiology
 Cardiovascular Diseases: EP, epidemiology
 :

=> D 2 ALL ●

2 件目のレコードを ALL 表示形式で表示する

L3 ANSWER 2 OF 2261 MEDLINE on STN
 AN 2011166766 MEDLINE [Full-text](#)
 DN PubMed ID: 21290916
 TI Peginesatide: a potential erythropoiesis stimulating agent for the treatment of anemia of chronic renal failure.
 AU Doss Sheila; Schiller Brigitte
 CS Satellite Healthcare, Inc., San Jose, CA, USA. dosss@satellitehealth.com
 SO Nephrology nursing journal : journal of the American Nephrology Nurses' Association, (2010 Nov-Dec) Vol. 37, No. 6, pp. 617-26.
 Journal code: 100909377. ISSN: 1526-744X. L-ISSN: 1526-744X.
 CY United States
 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 (RESEARCH SUPPORT, NON-U.S. GOV'T)
 LA English
 FS Nursing Journals
 EM 201103
 ED Entered STN: 5 Feb 2011
 Last Updated on STN: 8 Mar 2011
 Entered Medline: 7 Mar 2011
 AB Erythropoiesis stimulating agents (ESAs) have revolutionized the management of anemia of chronic kidney disease (CKD). Peginesatide is an investigational pegylated, peptide-based, once-monthly ESA for increasing and maintaining hemoglobin (Hb). In phase 2 studies, peginesatide increases and maintains target Hb levels in patients with CKD, both those on hemodialysis and those not on hemodialysis; phase 3 trials have recently been completed. This article discusses unmet needs in the management of anemia of CKD, presents peginesatide attributes, reviews the results of select peginesatide clinical studies, and discusses the potential value of peginesatide as an alternative anemia management option.
 CT *Anemia: DT, drug therapy
Anemia: ET, etiology
 Clinical Trials as Topic
 Hematinics: AE, adverse effects
 *Hematinics: TU, therapeutic use
 Humans
***Kidney Failure, Chronic: CO, complications**
 Kidney Failure, Chronic: PP, physiopathology
 Peptides: AE, adverse effects
 *Peptides: TU, therapeutic use
 Quality of Life
 United States
 CN 0 (Hematinics); 0 (Peptides); 0 (peginesatide)

(練習問題 2 に続く)

参考：二次性疾患の検索について

ある疾患が原因となって生じる続発性（二次性）の疾患については、それ自体で MeSH タームが存在する場合もある。このような場合、疾患の MeSH タームとサブヘディングの組み合わせではなく、二次性疾患固有の MeSH タームを使用する。

例：糖尿病性血管障害 (Diabetic Angiopathies),
 二次性頭痛 (Headache Disorders, Secondary),
 二次性副甲状腺機能亢進症 (Hyperparathyroidism, Secondary) など

練習問題 1-2 : 練習問題 1 の絞込み検索 (主題, 資料種類) (MEDLINE ファイル)

=> FILE MEDLINE

練習問題 1 の結果

=> S "RENAL INSUFFICIENCY"+NT/CT (L) CO/CT
L1 23232 "RENAL INSUFFICIENCY"+NT/CT (L) CO/CT=> S ANEMIA+NT/CT (L) ET/CT
L2 22105 ANEMIA+NT/CT (L) ET/CT=> S L1 AND L2
L3 2261 L1 AND L2=> S L3/MAJ ● /MAJ で使用した MeSH タームが主題となっている文献に限定する
L4 1200 L3/MAJ

制限検索 (p.32) 参照

=> E CLINICAL TRIAL/DT ● 臨床試験の資料種類 (/DT) を確認する

E1	5181	CLASSICAL ARTICLE/DT
E2	5975	CLINICAL CONFERENCE/DT
E3	628851	--> CLINICAL TRIAL/DT
E4	10876	CLINICAL TRIAL PHASE I/DT
E5	17281	CLINICAL TRIAL PHASE II/DT
E6	5916	CLINICAL TRIAL PHASE III/DT
E7	586	CLINICAL TRIAL PHASE IV/DT
E8	455852	CM/DT
E9	455852	COMMENTARY/DT
E10	1507192	COMPARATIVE STUDY/DT
E11	68265	CONFERENCE/DT
E12	54942	CONFERENCE ARTICLE/DT

=> S L4 AND E3 ● 臨床試験の文献に限定する
L5 628851 "CLINICAL TRIAL"/DT

資料種類による限定 (p.49) 参照

=> D 1-10 TRI ● 1-10 件目のレコードを TRI 表示形式 (無料) で表示する

L5 ANSWER 1 OF 185 MEDLINE on STN
T1 Erythropoietic response and outcomes in kidney disease and type 2 diabetes.
CT Check Tags: Female: Male
Aged
*Anemia: DT, drug therapy
Anemia: ET, etiology
Cardiovascular Diseases: EP, epidemiology
Cardiovascular Diseases: PC, prevention & control
Chi-Square Distribution
Diabetes Mellitus, Type 2: BL, blood
*Diabetes Mellitus, Type 2: CO, complications
Diabetes Mellitus, Type 2: MO, mortality
Double-Blind Method
*Erythropoietin: AA, analogs & derivatives
Erythropoietin: TU, therapeutic use
*Hematinics: TU, therapeutic use
*Hemoglobins: ME, metabolism
Humans
Injections, Subcutaneous
Kidney Failure, Chronic: BL, blood
***Kidney Failure, Chronic: CO, complications**
Kidney Failure, Chronic: MO, mortality
Middle Aged

Proportional Hazards Models
 Risk
 Stroke: EP, epidemiology
 RN 11096-26-7 (Erythropoietin); 209810-58-2 (darbepoetin alfa)
 CN 0 (Hematinics); 0 (Hemoglobins)
 :

L5 ANSWER 7 OF 185 MEDLINE on STN
 TI A randomized controlled study of weekly and biweekly dosing of epoetin
 alfa in CKD Patients with anemia.
 CT Check Tags: Female; Male
 Adult
 Aged
 Aged, 80 and over
 *Anemia: DT, drug therapy
 *Anemia: ET, etiology
 Anemia: MO, mortality
 Dose-Response Relationship, Drug
 *Epoetin Alfa: AD, administration & dosage
 Epoetin Alfa: AE, adverse effects
 Erythrocyte Transfusion
 *Hematinics: AD, administration & dosage
 Hematinics: AE, adverse effects
 Hemoglobins: ME, metabolism
 Humans
 Hypertension, Renal: EP, epidemiology
 Incidence
 Iron: AD, administration & dosage
 *Kidney Failure, Chronic: CO, complications
 Kidney Failure, Chronic: MO, mortality
 Kidney Failure, Chronic: TH, therapy
 Middle Aged
 Morbidity
 Renal Dialysis: SN, statistics & numerical data
 Thromboembolism: EP, epidemiology
 Treatment Outcome
 RN 113427-24-0 (Epoetin Alfa); 7439-89-6 (Iron)
 CN 0 (Hematinics); 0 (Hemoglobins)
 :

=> D 7 ALL ●

7 件目のレコードを ALL 表示形式で表示する

L5 ANSWER 7 OF 185 MEDLINE on STN
 AN 2009803390 MEDLINE [Full-text](#)
 DN PubMed ID: 19808215
 TI A randomized controlled study of weekly and biweekly dosing of epoetin
 alfa in CKD Patients with anemia.
 AU Pergola Pablo E; Gartenberg Gary; Fu Min; Wolfson Marsha; Rao Sudhakar;
 Bowers Peter
 CS Renal Associates, PA, 215 East Quincy Street, Suite 610, San Antonio, TX
 78215. ppergola@raparesearch.com
 SO Clinical journal of the American Society of Nephrology : CJASN, (2009 Nov)
 Vol. 4, No. 11, pp. 1731-40. Electronic Publication: 2009-09-17.
 Journal code: 101271570. E-ISSN: 1555-905X. L-ISSN: 1555-9041.
 Report No. : NLM-PMC2774960.
 CM Comment in: Clin J Am Soc Nephrol. 2009 Nov;4(11):1693-5. PubMed ID:
 19850769
 CY United States
 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 (MULTICENTER STUDY)
 (RANDOMIZED CONTROLLED TRIAL)
 (RESEARCH SUPPORT, NON-U.S. GOV'T)
 (CLINICAL TRIAL)
 LA English

FS Priority Journals
 FS CLINICALTRIALS.GOV
 NCT NCT00440557
 EM 201002
 ED Entered STN: 8 Dec 2009
 Last Updated on STN: 18 Feb 2010
 Entered Medline: 17 Feb 2010

AB BACKGROUND AND OBJECTIVES: In clinical practice, physicians often use once-weekly (QW) and biweekly (Q2W) dosing of epoetin alfa to treat anemia in patients with chronic kidney disease (CKD). Although the literature supports this practice, previous studies were limited by short treatment duration, lack of randomization, or absence of the approved three times per week (TIW) dosing arm. This randomized trial evaluated extended dosing regimens of epoetin alfa, comparing QW and Q2W to TIW dosing in anemic CKD subjects. The primary objective was to show that treatment with epoetin alfa at QW and Q2W intervals was not inferior to TIW dosing.

DESIGN, SETTING, PARTICIPANTS, & MEASUREMENTS: 375 subjects with stage 3 to 4 CKD were randomized equally to the three groups and treated for 44 wk; to explore the impact of changing from TIW to QW administration on hemoglobin (Hb) control and adverse events, subjects on TIW switched to QW after 22 wk. The Hb was measured weekly, and the dose of epoetin alfa was adjusted to achieve and maintain an Hb level of 11.0 to 11.9 g/dl.

RESULTS: Both the QW and Q2W regimens met the primary efficacy endpoint. More subjects in the TIW group than in the QW and Q2W groups exceeded the Hb ceiling. Adverse events were similar across treatment groups and consistent with the morbidities of CKD patients.

CONCLUSIONS: Administration of epoetin alfa at QW and Q2W intervals are potential alternatives to TIW dosing for the treatment of anemia in stage 3 to 4 CKD subjects.

CT Check Tags: Female; Male
 Adult
 Aged
 Aged, 80 and over
 *Anemia: DT, drug therapy
 *Anemia: ET, etiology
 Anemia: MO, mortality
 Dose-Response Relationship, Drug
 *Epoetin Alfa: AD, administration & dosage
 Epoetin Alfa: AE, adverse effects
 Erythrocyte Transfusion
 *Hematinics: AD, administration & dosage
 Hematinics: AE, adverse effects
 Hemoglobins: ME, metabolism
 Humans
 Hypertension, Renal: EP, epidemiology
 Incidence
 Iron: AD, administration & dosage
 *Kidney Failure, Chronic: CO, complications
 Kidney Failure, Chronic: MO, mortality
 Kidney Failure, Chronic: TH, therapy
 Middle Aged
 Morbidity
 Renal Dialysis: SN, statistics & numerical data
 Thromboembolism: EP, epidemiology
 Treatment Outcome

RN 113427-24-0 (Epoetin Alfa); 7439-89-6 (Iron)
 CN 0 (Hematinics); 0 (Hemoglobins)

練習問題 2 : アミオダロンの副作用に関する最近の文献 (MEDLINE ファイル)

=> FILE MEDLINE

=> E AMIODARONE/CT

アミオダロン (Amiodarone) の MeSH タームを調べる

ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "AMIODARONE/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	0	2	AMIODAREX/CT
E2	0	2	AMIODARONA/CT
E3	6077	55 -->	AMIODARONE/CT
E4	470		AMIODARONE: AA, ANALOGS & DERIVATIVES/CT
E5	1199		AMIODARONE: AD, ADMINISTRATION & DOSAGE/CT

MeSH タームの調べ方
(p.18) 参照

=> E E3+ALL

E1	0	BT6	D Chemicals and Drugs/CT
E2	0	BT5	Chemical Actions and Uses/CT
E3	0	BT4	Pharmacologic Actions/CT
E4	7	BT3	Therapeutic Uses/CT
E5	6837	BT2	Cardiovascular Agents/CT
E6	21048	BT1	Anti-Arrhythmia Agents/CT

E21 34767 BT1 Vasodilator Agents/CT

E22 6077 --> Amiodarone/CT

E23 6077 MN D3.438.127.75./CT

アミオダロンの MeSH ターム

RN 1951-25-3

DC an INDEX MEDICUS major descriptor

NOTE An antianginal and antiarrhythmic drug. It increases the duration of ventricular and atrial muscle action by inhibiting Na,K-activated myocardial adenosine triphosphatase. There is a resulting decrease in heart rate and in vascular resistance.

AQ AA AD AE AG AI AN BL CF CH CL CS CT DU EC HI IM I P ME PD PK PO RE SD ST TOTU UR

PNTE Benzofurans (1968-1974)

PNTE Diethylamines (1974)

PNTE Iodobenzoates (1973-1974)

HNTE 87(75): was see under BENZOFURANS 1975-86

MHTH BAN (19XX)

MHTH INN (19XX)

MHTH USAN (1987)

PA Anti-Arrhythmia Agents

PA Enzyme Inhibitors

PA Vasodilator Agents

E24 0 UF ASTA Medica Brand of Amiodarone Hydrochloride/CT

E25 0 UF Alphapharm Brand of Amiodarone Hydrochloride/CT

E26 0 UF Amiobeta/CT

E27 0 UF Amiodarex/CT

E28 0 UF Amiodarona/CT

E29 0 UF Amiohexal/CT

E30 0 UF Aratac/CT

E31 0 UF Armstrong Brand of Amiodarone Hydrochloride/CT

E51 0 UF SKF 33134A/CT

E52 0 UF Sanofi Winthrop Brand of Amiodarone Hydrochloride /CT

E53 0 UF Tachydaron/CT

E54 0 UF Trangorex/CT

E55 0 UF Wyeth Brand of Amiodarone Hydrochloride/CT

***** END *****

=> S E22 (L) AE./CT ●
 6077 AMIODARONE/CT (33 TERMS)
 (AMIODARONE+XUSE/CT)
 1466847 AE./CT
 L1 2630 AMIODARONE/CT (L) AE./CT

アミオダロンの MeSH タームと副作用のサブヘディング AE (下位のサブヘディングも含む) を (L) 演算子で組み合わせる

下位のサブヘディングも含めるにはピリオド (.) を付ける

=> S L1/HUM ●
 L2 2475 L1/HUM

ヒトが扱われている文献に限定する

=> S L2 AND 2010=<PY ●
 986056 2010=<PY
 L5 96 L2 AND 2010=<PY

2010 年以降の文献に限定する

=> D 1-10 TRI ●

1-10 件目のレコードを TRI 表示形式 (無料) で表示する

L5 ANSWER 1 OF 96 MEDLINE on STN
 TI Canadian Cardiovascular Society atrial fibrillation guidelines 2010: prevention and treatment of atrial fibrillation following cardiac surgery.
 CT Adrenergic beta-Antagonists: AE, adverse effects
 *Adrenergic beta-Antagonists: TU, therapeutic use
 Amiodarone: AE, adverse effects
 Amiodarone: CT, contraindications
 :
 RN 1951-25-3 (Amiodarone); 7487-88-9 (Magnesium Sulfate)
 CN 0 (Adrenergic beta-Antagonists); 0 (Anti-Arrhythmia Agents); 0 (Anticoagulants)

L5 ANSWER 2 OF 96 MEDLINE on STN
 TI Canadian Cardiovascular Society atrial fibrillation guidelines 2010: rate and rhythm management.
 CT Adrenergic beta-Antagonists: AE, adverse effects
 Adrenergic beta-Antagonists: TU, therapeutic use
 Adult
 Aged
 Algorithms
 Amiodarone: AE, adverse effects
 Amiodarone: AA, analogs & derivatives
 :

L5 ANSWER 10 OF 96 MEDLINE on STN
 TI Pre-clinical detection of amiodarone-induced acute fibrosing alveolitis by intra-thoracic impedance monitor of an implantable cardioverter-defibrillator.
 CT Check Tags: Male
 Acute Disease
 Aged
 *Amiodarone: AE, adverse effects
 Amiodarone: TU, therapeutic use
 *Anti-Arrhythmia Agents: AE, adverse effects
 Anti-Arrhythmia Agents: TU, therapeutic use
 *Cardiomyopathies: TH, therapy
 *Defibrillators, Implantable
 Diagnosis, Differential
 Dyspnea: DI, diagnosis
 Dyspnea: ET, etiology
 Heart Failure: DI, diagnosis
 Humans
 Prednisolone: TU, therapeutic use
 *Pulmonary Fibrosis: CI, chemically induced
 Pulmonary Fibrosis: CO, complications
 *Pulmonary Fibrosis: DI, diagnosis
 RN 1951-25-3 (Amiodarone); 50-24-8 (Prednisolone)
 CN 0 (Anti-Arrhythmia Agents)

=> D 10 ALL ●

10 件目のレコードを ALL 表示形式で表示する

L5 ANSWER 10 OF 96 MEDLINE on STN
 AN 2011030052 MEDLINE [Full-text](#)
 DN PubMed ID: 20851824
 TI Pre-clinical detection of amiodarone-induced acute fibrosing alveolitis by
 intra-thoracic impedance monitor of an implantable
 cardioverter-defibrillator.
 AU Hsieh Yu-Cheng; Huang Jin-Long; Chin Chun-Shih; Lin Tung-Chao; Liao
 Ying-Chieh; Ting Chih-Tai; Wu Tsu-Juey
 CS Cardiovascular Center, Taichung Veterans General Hospital, 160, Section 3,
 Chung-Kang Road, Taichung 407, Taiwan.
 SO Europace : European pacing, arrhythmias, and cardiac electrophysiology :
 journal of the working groups on cardiac pacing, arrhythmias, and cardiac
 cellular electrophysiology of the European Society of Cardiology, (2011
 Jan) Vol. 13, No. 1, pp. 137-9. Electronic Publication: 2010-09-17.
 Journal code: 100883649. E-ISSN: 1532-2092. L-ISSN: 1099-5129.
 CY England: United Kingdom
 DT (CASE REPORTS)
 Journal: Article: (JOURNAL ARTICLE)
 (RESEARCH SUPPORT, NON-U.S. GOV'T)
 LA English
 FS Priority Journals
 EM 201103
 ED Entered STN: 18 Dec 2010
 Last Updated on STN: 1 Apr 2011
 Entered Medline: 31 Mar 2011
 AB A 66-year-old male received an implant of a dual-chamber implantable
 cardioverter-defibrillator (ICD) and was prescribed amiodarone (400
 mg/day). The intra-thoracic impedance monitor in the ICD antecedently
 detected amiodarone-induced acute fibrosing alveolitis >3 months prior to
 clinical symptoms.
 CT Check Tags: Male
 Acute Disease
 Aged
***Amiodarone: AE, adverse effects**
 Amiodarone: TU, therapeutic use
 *Anti-Arrhythmia Agents: AE, adverse effects
 Anti-Arrhythmia Agents: TU, therapeutic use
 *Cardiomyopathies: TH, therapy
 *Defibrillators, Implantable
 Diagnosis, Differential
 Dyspnea: DI, diagnosis
 Dyspnea: ET, etiology
 Heart Failure: DI, diagnosis
 Humans
 Prednisolone: TU, therapeutic use
 *Pulmonary Fibrosis: CI, chemically induced
 Pulmonary Fibrosis: CO, complications
 *Pulmonary Fibrosis: DI, diagnosis
 RN 1951-25-3 (Amiodarone); 50-24-8 (Prednisolone)
 CN 0 (Anti-Arrhythmia Agents)

練習問題 3 : 腎不全によって起こる二次性の貧血の文献 (EMBASE ファイル)

=> FILE EMBASE

=> E KIDNEY FAILURE/CT ●

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		KIDNEY EXTRACT: IT, DRUG INTERACTION/CT
E2	4		KIDNEY EXTRACT: PD, PHARMACOLOGY/CT
E3	83063	25 -->	KIDNEY FAILURE/CT
E4	0	2	KIDNEY FAILURE, ACUTE/CT
E5	0	2	KIDNEY FAILURE, CHRONIC/CT
E6	0	2	KIDNEY FAILURE, ACUTE/CT
E7	0	2	KIDNEY FAILURE, CHRONIC/CT

腎不全 (Kidney Failure) の Emtree 語を調べる

EMTREE 語の調べ方
(p.60) 参照

=> E E3+ALL

E1	1	BT6	mtree thesaurus/CT
E2	2	BT5	physical diseases, disorders and abnormalities/CT
E3	25	BT4	physical disease by anatomical structure/CT
E4	3463	BT3	urogenital tract disease/CT
E5	10410	BT2	urinary tract disease/CT
E6	75056	BT1	kidney disease/CT
E7	83063	-->	kidney failure/CT ●
E8	0	HNTE	Creation date 01 JAN 1974
E9	0	UF	end stage kidney disease/CT
E10	0	UF	end stage kidney failure/CT
E11	0	UF	kidney insufficiency/CT
E12	0	UF	maternal kidney failure/CT
E13	0	UF	renal failure/CT
E14	0	UF	renal insufficiency/CT
E15	0	UF	terminal kidney failure/CT
E16	75	NT1	Frasier syndrome/CT
E17	33296	NT1	acute kidney failure/CT
E18	2505	NT1	acute kidney tubule necrosis/CT
E19	6909	NT1	anuria/CT
E20	49620	NT1	chronic kidney failure/CT
E21	571	NT1	contrast induced nephropathy/CT
E22	970	NT1	kidney cortex necrosis/CT
E23	3442	NT1	kidney tubule necrosis/CT
E24	4998	NT1	oliguria/CT
E25	4322	NT1	renal osteodystrophy/CT
E26	27943	NT1	uremia/CT

腎不全の Emtree 語

下位語が
存在する

***** END *****

=> S E7+NT (P) CO/CT ●

191439 "KIDNEY FAILURE"+NT/CT (12 TERMS)
1407535 CO/CT
L1 28151 "KIDNEY FAILURE"+NT/CT (P) CO/CT

腎不全の Emtree 語 (下位語を含む)
とリンク語 CO (合併症) を (P) 演算子で
組み合わせる

原因疾患には CO を組み合わせる

=> E ANEMIA/CT

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		ANEMEDOX/CT
E2	0	2	ANEMET/CT
E3	98092	70 -->	ANEMIA/CT ●
E4	1		ANEMIA FO CHRONIC DISEASE/CT
E5	1		ANEMIA FO CHRONIC DISEASE: DT, DRUG THERAPY/CT
E6	0	2	ANEMIA GRAVIS/CT
E7	0	2	ANEMIA HEINZ BODY/CT

貧血の Emtree 語

=> E E3+ALL

```

E1      1      BT5  emtree thesaurus/CT
E2      2      BT4  physical diseases, disorders and abnormalities/CT
E3     25      BT3  physical disease by anatomical structure/CT
E4    14834    BT2  hematologic disease/CT
E5     2093    BT1  erythrocyte disorder/CT
E6    98092    --> anemia/CT
                        HNTE  Creation date 01 JAN 1974
E7      0      UF   anaemia/CT
E8      0      UF   anemia gravis/CT
E9      0      UF   chronic anemia/CT
E10     0      UF   infant anemia/CT
E11     0      UF   normoblastic anemia/CT
E12     0      UF   secondary anemia/CT
E13     0      UF   simple anemia/CT
E14     667    NT1  Blackfan Diamond anemia/CT
E15     15     NT1  Majeed syndrome/CT
E16    16411   NT1  aplastic anemia/CT
E17     3450   NT2  Fanconi anemia/CT
E18     10     NT2  aplastic crisis/CT
:
E70     37     NT2  refractory cytopenia with multilineage dysplasia
                        and ringed sideroblasts/CT

```

***** END *****

=> S E6+NT (P) ET/CT ●

```

233249 ANEMIA+NT/CT (57 TERMS)
1973674 ET/CT

```

貧血の EMTREE 語（下位語を含む）とリンク語 ET (病因) を (P) 演算子で組み合わせる

L2 22671 ANEMIA+NT/CT (P) ET/CT

続発性（二次性）の疾患には ET を組み合わせる

=> S L1 AND L2 ●

L3 1192 L1 AND L2

L1 と L2 を AND 演算する

=> S L3/MAJ ●

L4 1045 L3/MAJ

/MAJ で使用した EMTREE 語が主題となっているレコードに限定する

制限検索 (p.71) 参照

=> E CLINICAL TRIAL/CT ●

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		CLINICAL TRANSFUSION PRACTICE/CT
E2	1		CLINICAL TRIAGE ASSISTANT/CT
E3	845181	14 -->	CLINICAL TRIAL/CT
E4	1080	15	CLINICAL TRIAL (TOPIC)/CT
E5	1		CLINICAL TRIAL DESIGN/CT

臨床試験 (Clinical Trial) を統制語で確認する

```

E1      1      CLINICAL TRANSFUSION PRACTICE/CT
E2      1      CLINICAL TRIAGE ASSISTANT/CT
E3    845181  14 --> CLINICAL TRIAL/CT
E4     1080  15      CLINICAL TRIAL (TOPIC)/CT
E5      1      CLINICAL TRIAL DESIGN/CT
:

```

=> E E3+ALL

```

E1      1      BT5  emtree thesaurus/CT
E2      0      BT4  types of article or study/CT
E3     447     BT3  types of study/CT
E4    110560   BT2  in vivo study/CT
E5     81628   BT1  clinical study/CT
E6    845181   --> clinical trial/CT
                        HNTE  Creation date 01 JAN 1974
E7      0      UF   trial, clinical/CT
E8    171039   NT1  controlled clinical trial/CT
E9    283294   NT2  randomized controlled trial/CT
E10    81088   NT1  multicenter study/CT
E11    17640   NT1  phase 1 clinical trial/CT
E12    27323   NT1  phase 2 clinical trial/CT
E13    12280   NT1  phase 3 clinical trial/CT
E14    1007    NT1  phase 4 clinical trial/CT

```

***** END *****

=> S L4 AND E6+NT ● 臨床試験の文献に限定する
 866338 "CLINICAL TRIAL"+NT/CT (8 TERMS)
 L5 123 L4 AND "CLINICAL TRIAL"+NT/CT

=> D 1-10 TRI ● 1-10 件目のレコードを TRI 表示形式 (無料) で表示

L5 ANSWER 1 OF 123 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN

TI Hemolytic uremic syndrome in children - A concise review.

CT Medical Descriptors:

acute kidney failure: C0, complication

anemia: TH, therapy

:

L5 ANSWER 4 OF 123 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN

TI Safety issues with intravenous iron products in the management of anemia in chronic kidney disease.

CT Medical Descriptors:

acute kidney failure: S1, side effect

:

*chronic kidney disease: TH, therapy

clinical trial

cognition

:

*iron deficiency anemia: DT, drug therapy

***iron deficiency anemia: ET, etiology**

iron overload: C0, complication

:

iron therapy

kidney failure: C0, complication

kidney failure: DM, disease management

:

=> D 4 ALL ● 4 件目のレコードを ALL 表示形式で表示する

L5 ANSWER 4 OF 123 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN

AN 2009413421 EMBASE [Full-text](#)

TI Safety issues with intravenous iron products in the management of anemia in chronic kidney disease.

AU Hayat, Amir

CS Department of Nephrology, SUNY Downstate Medical Center, 710 Parkside Avenue, Brooklyn, NY 11226, United States. amirhayat6@hotmail.com

AU Hayal, A., Dr. (correspondence)

CS Department of Nephrology, SUNY Downstate Medical Center, 710 Parkside Avenue, Brooklyn, NY 11226, United States. amirhayat6@hotmail.com

SO Clinical Medicine and Research, (2008) Vol. 6, No. 3-4, pp. 93-102.

Refs: 107

ISSN: 1539-4182

PB Marshfield Clinic, 1000 North Oak Avenue, Marshfield, WI 54449, United States.

CY United States

DT Journal; General Review; (Review)

FS 038 Adverse Reactions Titles

037 Drug Literature Index

036 Health Policy, Economics and Management

030 Clinical and Experimental Pharmacology

028 Urology and Nephrology

025 Hematology

017 Public Health, Social Medicine and Epidemiology

LA English

SL English

ED Entered STN: 2 Sep 2009

Last Updated on STN: 2 Sep 2009

- AB Anemia is a very common clinical problem in patients with chronic kidney disease (CKD) and is associated with increased morbidity and mortality in these patients. Erythropoietin is a hormone synthesized that is deficient in the majority of patients with advanced kidney disease, thereby predisposing these patients to anemia. The other cause of anemia is deficiency of iron. Iron deficiency anemia is common in people with CKD
:
- dextran and ferric gluconate fall in between these two for number of adverse drug events. .COPYRGT. 2008 Marshfield Clinic.
- CT Medical Descriptors:
acute kidney failure: SI, side effect
:
*chronic kidney disease: TH, therapy
clinical trial
cognition
:
*iron deficiency anemia: CO, complication
*iron deficiency anemia: DT, drug therapy
***iron deficiency anemia: ET, etiology**
iron overload: CO, complication
iron overload: DI, diagnosis
iron overload: DT, drug therapy
iron overload: SI, side effect
iron therapy
kidney failure: CO, complication
kidney failure: DM, disease management
:
treatment duration
vasculitis: SI, side effect
- CT Drug Descriptors:
aluminum
erythropoietin: DT, drug therapy
erythropoietin: PD, pharmacology
ferric gluconate: AE, adverse drug reaction
ferric gluconate: CT, clinical trial
ferric gluconate: CM, drug comparison
:
ferric hydroxide sucrose: AE, adverse drug reaction
ferric hydroxide sucrose: CT, clinical trial
ferric hydroxide sucrose: CM, drug comparison
:
*iron: AE, adverse drug reaction
***iron: CT, clinical trial**
*iron: AD, drug administration
:
iron dextran: AE, adverse drug reaction
iron dextran: CT, clinical trial
iron dextran: CB, drug combination
:
iron dextran: PK, pharmacokinetics
methylprednisolone: CT, clinical trial
methylprednisolone: CB, drug combination
methylprednisolone: DT, drug therapy
methylprednisolone: IV, intravenous drug administration
placebo
transferrin: EC, endogenous compound
- ST Anemia; Chronic kidney disease; Intravenous iron products; Safety
RN (aluminum) 7429-90-5; (erythropoietin) 11096-26-7; (ferric gluconate) 38658-53-6, 88088-23-7; (ferritin) 9007-73-2; (iron) 14093-02-8, 53858-86-9, 7439-89-6; (iron dextran) 53858-83-6, 60407-94-5, 8066-26-0; (methylprednisolone) 6923-42-8, 83-43-2; (transferrin) 82030-93-1
CN (1) imferon; dexferrum; ferrlecit; imferon; infed
CO (1) Fisons

練習問題 4 : リドカインの経皮吸収剤に関する文献 (MEDLINE, EMBASE ファイル)

=> FILE MEDLINE

=> E LIDOCAINE/CT ●

リドカイン (Lidocaine) の MeSH タームを調べる

ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "LIDOCAINE+XUSE/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	0	2	LIDEMOL/CT
E2	0	2	LIDEX/CT
E3	19821	57 -->	LIDOCAINE/CT
E4	0	2	LIDOCAINE CARBONATE/CT
E5	0	2	LIDOCAINE CARBONATE (2:1)/CT

MeSH タームの調べ方
(p.18) 参照

=> E E3+ALL

E1	0	BT5	D Chemicals and Drugs/CT
E2	13169	BT4	Organic Chemicals/CT
E3	16464	BT3	Amides/CT
E4	3744	BT2	Anilides/CT
E5	2090	BT1	Acetanilides/CT
E28	6837	BT2	Cardiovascular Agents/CT
E29	21048	BT1	Anti-Arrhythmia Agents/CT
E30	19821	-->	Lidocaine/CT ●
E31	19821	MN	D2. 65. 199. 92. 500. /CT

リドカインの MeSH ターム

```

RN 137-58-6
DC an INDEX MEDICUS major descriptor
NOTE A local anesthetic and cardiac depressant used
      as an antiarrhythmia agent. Its actions are more
      intense and its effects more prolonged than th
      ose of procaine but its duration of action is s
      horter than that of bupivacaine or prilocaine.
AQ AA AD AE AG AI AN BL CF CH CL CS CT DU EC HI IM
   IP ME PD PK PO RE SD ST TOTU UR
MHTH BAN (19XX)
MHTH USP (19XX)
PA Anesthetics, Local
PA Anti-Arrhythmia Agents
UF 2 2EtN 2MePhAcN/CT
E32 0 UF 2-(Diethylamino)-N-(2,6-Dimethylphenyl)Acetamide/CT
E33 0 UF 2-2EtN-2MePhAcN/CT
E34 0 UF Acetamide, 2-(diethylamino)-N-(2,6-dimethylphenyl)-/CT
E35 0 UF Carbonate, Lidocaine/CT
E36 0 UF Dalcaine/CT
E37 0 UF Hydrocarbonate, Lidocaine/CT
E38 0 UF Hydrochloride, Lidocaine/CT
E39 0 UF Lidocaine Carbonate/CT
E40 0 UF Lidocaine Carbonate (2:1)/CT
E41 0
:
E54 0 UF Xylocaine/CT
E55 0 UF Xylocaine C02/CT
E56 0 UF Xylocitin/CT
E57 0 UF Xyloneural/CT

```

***** END *****

=> S E30 (L) AD/CT ●

```

19821 LIDOCAINE/CT (27 TERMS)
      (LIDOCAINE+XUSE/CT)
941117 AD/CT
L1 6598 LIDOCAINE/CT (L) AD/CT

```

リドカインの MeSH タームとサブヘディング AD (薬物
投与と投与量) を (L) 演算子で組み合わせる

=> E TRANSDERMAL ADMINISTRATION/CT ● 経皮吸収の MeSH タームを調べる
 ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "TRANSDERMAL ADMINISTRATION+ROUTE/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	0	2	TRANSDERM-V/CT
E2	0	1	TRANSDERMAL/CT
E3	0	2 -->	TRANSDERMAL ADMINISTRATION/CT
E4	0	2	TRANSDERMAL ADMINISTRATIONS/CT
E5	0	2	TRANSDERMAL ELECTROSTIMULATION/CT

=> E E3+ALL

E1	0	-->	Transdermal Administration/CT
E2	12652	USE	Administration, Cutaneous/CT

***** END *****

=> E E2+ALL

E1	0	BT5	E Analytical, Diagnostic and Therapeutic Techniques and Equipment/CT
E2	7195	BT4	Therapeutics/CT
E3	1459401	BT3	Drug Therapy/CT
E4	3924	BT2	Drug Administration Routes/CT
E5	28882	BT1	Administration, Topical/CT
E6	12652	-->	Administration, Cutaneous/CT
E7	12680	MN	E2.319.267.120.60./CT

DC an INDEX MEDICUS major descriptor
 NOTE The application of suitable drug dosage forms to the skin for either local or systemic effects.
 INDX NIM but only if discussed: do not index here routinely for every cutaneously administered drug; no qualif
 PNTE Administration, Topical (1966-1986)
 HNTE 87
 MHTH NLM (1987)

E8	0	UF	ADMIN CUTANEOUS/CT
E9	0	UF	Administration, Cutaneous Drug/CT
E10	0	UF	Administration, Dermal/CT
E8	0	UF	ADMIN CUTANEOUS/CT
E9	0	UF	Administration, Cutaneous Drug/CT
E10	0	UF	Administration, Dermal/CT
E11	0	UF	Administration, Dermal Drug/CT

:

E40	0	UF	Skin Administrations, Drug/CT
E41	0	UF	Skin Drug Administration/CT
E42	0	UF	Skin Drug Administrations/CT
E43	0	UF	Transcutaneous Administration/CT
E44	0	UF	Transcutaneous Administrations/CT
E45	0	UF	Transdermal Administration/CT
E46	0	UF	Transdermal Administrations/CT
E47	37	NT1	Transdermal Patch/CT
E48	7876	RT	Skin Absorption/CT

***** END *****

下位語 (NT) と関係語 (RT) が存在する

=> S E6+NT, RT ● 下位語と関係語も含めて経皮吸収の MeSH タームを検索する
 L2 18579 "ADMINISTRATION, CUTANEOUS (NT, RT)/CT (4 TERMS)"

=> S L1 AND L2 ● L1 と L2 を AND 演算する
 L3 264 L1 AND L2

=> S L3/HUM ● ヒトが扱われている文献に限定する
 L4 215 L3/HUM

=> S L4 AND 2008=<PY ● 2008 年以降の文献に限定する
 L5 2470750 2008=<PY
 47 L4 AND 2008=<PY

=> FILE EMBASE

=> E LIDOCAINE/CT ●

リドカイン (Lidocaine) の Emtree 語を調べる

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		LIDOCAINA BRAUN/CT
E2	1		LIDOCAINA CLORIDRATO/CT
E3	54760	190 -->	LIDOCAINE/CT
E4	1		LIDOCAINE 3 HYDROXY 2 NAPHTHOATE/CT
E5	1		LIDOCAINE ADHESIVE TAPE/CT

EMTREE 語の調べ方
(p.60) 参照

=> E E3+ALL

E1	1	BT5	emtree thesaurus/CT
E2	23	BT4	chemicals and drugs/CT
E3	7151	BT3	cardiovascular agent/CT
E4	12	BT2	antiarrhythmic and arrhythmia-inducing agents/CT
E5	24687	BT1	antiarrhythmic agent/CT
E6	1	BT4	emtree thesaurus/CT
E7	23	BT3	chemicals and drugs/CT
E8	88	BT2	agents acting on the peripheral nervous and neuromuscular systems/CT
E9	22362	BT1	local anesthetic agent/CT
E10	54760	-->	lidocaine/CT ●

リドカインの Emtree 語

		HNTE	Creation date 01 JAN 1974
		RN	137-58-6
		RN	24847-67-4
		RN	56934-02-2
		RN	73-78-9
E11	0	UF	2 diethylamino 2',6' acetoxylidide/CT
E12	4	UF	aeroderm/CT
E13	0	UF	after burn spray/CT
E14	4	UF	akten/CT
E15	0	UF	alpha diethylamino 2,6 dimethylacetanilide/CT
E16	8	UF	alphacaine/CT
E17	0	UF	alphacaine hydrochloride/CT
E18	0	UF	anestacaine/CT
E19	0	UF	anestacon/CT
E20	0	UF	anestaconone/CT
E21	25	UF	aritmial/CT
E22	0	UF	astracaine/CT
E23	0	UF	betacaine/CT
:			
E187	0	UF	xyloton/CT
E188	0	UF	xylotox/CT
E189	0	UF	xylyne/CT
E190	3	UF	zingo/CT

非優先語のレコード
が存在する

***** END *****

=> S E10+PFT ●

非優先語も含めてリドカインの Emtree 語を検索する

L6 54789 LIDOCAINE+PFT/CT (181 TERMS)

=> S L6 (P) TD/CT ●

経皮吸収のリンク語 TD と (P) 演算子で組み合わせる

12676 TD/CT
L7 357 L6 (P) TD/CT

=> S L7 AND HUMAN+NT/CT ●

ヒトが扱われている文献に限定する

12515261 HUMAN+NT/CT (2 TERMS)
L8 335 L7 AND HUMAN+NT/CT

=> S L8 AND 2008=<PY ●

2008 年以降の文献に限定する

2745453 2008=<PY
L9 122 L8 AND 2008=<PY

=> SET DUP FILE ●
SET COMMAND COMPLETED

重複文献除去後の回答をファイルごとにまとめる設定

=> DUP REM L5 L9 ●

重複文献を除去する

FILE 'MEDLINE' ENTERED AT 11:28:38 ON 08 APR 2011

FILE 'EMBASE' ENTERED AT 11:28:38 ON 08 APR 2011
Copyright (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved.

L10 155 DUP REM L5 L9 (14 DUPLICATES REMOVED)
ANSWERS '1-47' FROM FILE MEDLINE
ANSWERS '48-155' FROM FILE EMBASE

=> D TRI 1-5, 48-52 ●

各ファイルの最新レコードを 5 件ずつ
TRI 表示形式 (無料) で表示する

L10 ANSWER 1 OF 155 MEDLINE on STN DUPLICATE 1
TI [Topical anesthesia before vascular access in children. Comparison of a
warmth-producing lidocaine-tetracaine patch with a lidocaine-prilocaine patch].
Topische Anästhesie vor Venenpunktion bei Kindern. Vergleich eines
warmenden Lidocain-Tetracain- mit einem Lidocain-Prilocain-Pflaster.
CT Check Tags: Female; Male
Administration, Cutaneous
Adolescent
*Anesthesia, Local
:

L10 ANSWER 4 OF 155 MEDLINE on STN DUPLICATE 4
TI Randomized, double-blind, placebo-controlled trial using lidocaine patch
5% in traumatic rib fractures.
CT Check Tags: Female; Male
Administration, Cutaneous
Adult
*Anesthetics, Local: AD, administration & dosage
Double-Blind Method
Humans
Length of Stay
***Lidocaine: AD, administration & dosage**
Middle Aged
Multiple Trauma: CO, complications
:

L10 ANSWER 48 OF 155 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights
reserved on STN
TI Water-in-oil microemulsions for effective transdermal delivery of proteins.
CT Medical Descriptors:
antibody response
:

L10 ANSWER 52 OF 155 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights
reserved on STN
TI Lidocaine 5% patch for localized neuropathic pain: Progress for the
patient, a new approach for the physician.
CT Medical Descriptors:
absence of side effects: SI, side effect
:
herpes zoster: DT, drug therapy
human
low drug dose
:
CT Drug Descriptors:
aciclovir: DT, drug therapy
:
*lidocaine: DT, drug therapy

***lidocaine: TD, transdermal drug administration**

paracetamol: DT, drug therapy
 pregabalin: AE, adverse drug reaction
 pregabalin: DT, drug therapy
 tilidine: AE, adverse drug reaction
 tilidine: DT, drug therapy
 tramadol: DT, drug therapy
 unclassified drug
 venlafaxine: DT, drug therapy
 versatis

ST Lidocaine; Neuropathic pain; Patch
 RN (aciclovir) 59277-89-3; (amitriptyline) 50-48-6, 549-18-8; (fentanyl)
 437-38-7; (gabapentin) 60142-96-3; (lidocaine) 137-58-6, 24847-67-4,
 56934-02-2, 73-78-9; (paracetamol) 103-90-2; (pregabalin) 148553-50-8;
 (tilidine) 20380-58-9, 27107-79-5; (tramadol) 27203-92-5, 36282-47-0;
 (venlafaxine) 93413-69-5
 CN (1) versatis
 CO (1) Gruenenthal
 :

=> D 4, 52 ALL ●

4 件目と 52 件目のレコードを ALL 表示形式で表示する

L10 ANSWER 4 OF 155 MEDLINE on STN DUPLICATE 4
 AN 2010083804 MEDLINE
 DN PubMed ID: 20113941
 TI Randomized, double-blind, placebo-controlled trial using lidocaine patch
 5% in traumatic rib fractures.
 AU Ingalls Nichole K; Horton Zachary A; Bettendorf Matthew; Frye Ira;
 Rodriguez Carlos
 CS Michigan State University/Grand Rapids Medical Education and Research
 Center, Grand Rapids, MI, USA.
 SO Journal of the American College of Surgeons, (2010 Feb) Vol. 210, No. 2,
 pp. 205-9. Electronic Publication: 2009-12-24.
 Journal code: 9431305. E-ISSN: 1879-1190. L-ISSN: 1072-7515.
 CY United States
 DT Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 (RANDOMIZED CONTROLLED TRIAL)
 (CLINICAL TRIAL)
 LA English
 FS Abridged Index Medicus Journals; Priority Journals
 EM 201003
 ED Entered STN: 5 Feb 2010
 Last Updated on STN: 5 Mar 2010
 Entered Medline: 4 Mar 2010
 AB BACKGROUND: The lidocaine patch 5% was developed to treat postherpetic
 neuralgia. Anecdotal experience at our institution suggests the lidocaine
 patch 5% decreases narcotic usage in patients with traumatic rib
 fractures. This trial was developed to define the patch's efficacy.

STUDY DESIGN: Patients with rib fractures admitted to the trauma service
 at our Level I trauma center were enrolled and randomized in a 1 to 1
 double-blind manner to receive a lidocaine patch 5% or placebo patch.
 Fifty-eight patients who met the inclusion criteria were enrolled from
 January 2007 to August 2008. Demographic and clinical information were
 recorded. The primary outcomes variable was total narcotic use, analyzed
 using the 1-tailed Mann-Whitney test. The secondary outcomes variables
 included non-narcotic pain medication, average pain score, pulmonary
 complications, and length of stay. Significance was defined based on a
 1-sided test for the primary outcome and 2-sided tests for other
 comparisons, at $p < 0.05$.

RESULTS: Thirty-three patients received the lidocaine patch 5% and 25
 received the placebo patch. There were no significant differences in age,
 number of rib fractures, gender, trauma mechanism, preinjury lung disease,

smoking history, percent of current smokers, and need for placement of chest tube between the lidocaine patch 5% and placebo groups. There was no difference between the lidocaine patch 5% and placebo groups, respectively, with regard to total IV narcotic usage: median, 0.23 units versus 0.26 units; total oral narcotics: median, 4 units versus 7 units; pain score: 5.6 +/- 0.4 versus 6.0 +/- 0.3 (mean +/- SEM); length of stay: 7.8 +/- 1.1 versus 6.2 +/- 0.7; or percentage of patients with pulmonary complications: 72.7% versus 72.0%.

CONCLUSIONS: The lidocaine patch 5% does not significantly improve pain control in polytrauma patients with traumatic rib fractures.

CT Check Tags: Female; Male

Administration, Cutaneous

Adult

*Anesthetics, Local: AD, administration & dosage

Double-Blind Method

Humans

Length of Stay

***Lidocaine: AD, administration & dosage**

Middle Aged

Multiple Trauma: CO, complications

Multiple Trauma: DI, diagnosis

Multiple Trauma: TH, therapy

Narcotics: AD, administration & dosage

Pain: DI, diagnosis

*Pain: DT, drug therapy

Pain: ET, etiology

Pain Measurement

*Rib Fractures: CO, complications

Rib Fractures: DI, diagnosis

Rib Fractures: TH, therapy

Treatment Outcome

RN 137-58-6 (Lidocaine)

CN 0 (Anesthetics, Local); 0 (Narcotics)

L10 ANSWER 52 OF 155 EMBASE COPYRIGHT (c) 2011 Elsevier B.V. All rights reserved on STN

AN 2010244022 EMBASE

TI Lidocaine 5% patch for localized neuropathic pain: Progress for the patient, a new approach for the physician.

AU Hans, Guy (correspondence); Vercauteren, Marcel

CS Department of Anesthesiology, Antwerp University Hospital, Edegem, Belgium. guy.hans@uza.be

AU Hans, Guy (correspondence); Verhulst, Johanna; Vercauteren, Marcel

CS Multidisciplinary Pain Center (PCT), Antwerp University Hospital (UZA), Wilrijkstraat 10, 2650 Edegem, Belgium. guy.hans@uza.be

AU Robert, Dominique

CS Department of Intensive Care, Antwerp University Hospital, Edegem, Belgium.

SO Clinical Pharmacology: Advances and Applications, (2010) Vol. 2, No. 1, pp. 65-70.

Refs: 24

E-ISSN: 1179-1438

PB Dove Medical Press, Beechfield House, Winterton Way, Macclesfield, SK11 0JL, United Kingdom.

CY New Zealand

DT Book: Series: (Book Series): Article

FS 008 Neurology and Neurosurgery

037 Drug Literature Index

038 Adverse Reactions Titles

LA English

SL English

ED Entered STN: 25 May 2010

Last Updated on STN: 25 May 2010

AB Neuropathic pain (NeP) syndromes remain a difficult-to-treat medical entity. Despite a growing number of pharmacological and invasive

analgesic therapies the results remain less than optimal because of insufficient analgesic efficacy and/or occurrence of pronounced side effects. Current guidelines propose the use of multimodal and balanced pharmacological therapies, focused on the underlying pathophysiological mechanisms (mechanistic approach). Lidocaine 5% patches are a new treatment option currently licensed for the treatment of postherpetic neuralgia. However, these patches can also be used for the treatment of different types of superficial NeP syndromes, such as diabetic polyneuropathy. Their therapeutic success, however, largely depends on the correct identification of appropriate patients and pain syndromes. This manuscript outlines the correct identification of patients and proper use of these patches in order to ensure as much as possible the therapeutic efficacy of this new treatment option. .COPYRGT. 2010 Hans et al.

- CT Medical Descriptors:
 absence of side effects: SI, side effect
 adult
 article
 case report
 dizziness: SI, side effect
 dose response
 drug efficacy
 drug use
 drug withdrawal
 female
 herpes zoster: DT, drug therapy
 human
 low drug dose
 male
 nausea and vomiting: SI, side effect
 *neuropathic pain: CO, complication
 *neuropathic pain: DT, drug therapy
 patient identification
 postoperative pain: DT, drug therapy
 transdermal patch
- CT Drug Descriptors:
 aciclovir: DT, drug therapy
 amitriptyline: DT, drug therapy
 fentanyl: D0, drug dose
 fentanyl: DT, drug therapy
 fentanyl: TD, transdermal drug administration
 gabapentin: DT, drug therapy
 *lidocaine: AE, adverse drug reaction
 *lidocaine: DT, drug therapy
 *lidocaine: TD, transdermal drug administration
 paracetamol: DT, drug therapy
 pregabalin: AE, adverse drug reaction
 pregabalin: DT, drug therapy
 tilidine: AE, adverse drug reaction
 tilidine: DT, drug therapy
 tramadol: DT, drug therapy
 unclassified drug
 venlafaxine: DT, drug therapy
 versatis
- ST Lidocaine; Neuropathic pain; Patch
- RN (aciclovir) 59277-89-3; (amitriptyline) 50-48-6, 549-18-8; (fentanyl) 437-38-7; (gabapentin) 60142-96-3; (lidocaine) 137-58-6, 24847-67-4, 56934-02-2, 73-78-9; (paracetamol) 103-90-2; (pregabalin) 148553-50-8; (tilidine) 20380-58-9, 27107-79-5; (tramadol) 27203-92-5, 36282-47-0; (venlafaxine) 93413-69-5
- CN (1) versatis
- CO (1) Gruenthal

APPENDIX

- MEDLINE ファイルのサブヘディングー覧
- DDFU/DRUGU ファイルのローラー覧
- BIOSIS ファイルの概念コードのリスト

MEDLINE ファイルのサブヘディング一覧

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
AA (1975)	<p>analogs & derivatives <D3> (類似体と誘導体)</p> <p>薬物や化学物質と組み合わせて、化学構造上同一の基本骨格もしくは類似の電子構造を有し、他の原子や分子が付加・置換している物質を表す。特定の MeSH タームがなく、適当な化学物質群の MeSH タームも存在しない場合に使用する。</p> <p>★ 関連物質や類似物質に対してのみ使用し、元素や同位体、複合体（錯体）、酵素などに対しては使用しない</p>
AB (1966)	<p>abnormalities <A1-5, A7-10, A13, A14, A16, A17> (奇形)</p> <p>器官名と組み合わせて、器官の形態に変化をもたらす先天性の欠損・異常を表す。動物の奇形にも使用する。</p> <p>★ deformity (奇形), malformation (形成異常), anomalous (奇形の), telatology (奇形学), agenesis (欠損症), aplasia (形成不全), atresia (閉鎖症), ectopy (転位), hypoplasia (発育不全) 等に対して使用される。また、器官の数が正常より多い、あるいは少ないという場合にも使用する</p> <p>★ 先天的かつ構造的な異常に対して使用され、機能的な異常あるいは出生後に薬物や疾病が原因で生じた構造的異常には使用しない 例) 腎疾患に起因する肝臓の構造的異常 CT Liver: PA, pathology Kidney Diseases: PA, pathology</p>
AD (1966)	<p>administration & dosage <D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27> (薬物投与と投与量)</p> <p>薬物名と組み合わせて、薬物の剤形や投与経路、投与頻度と期間、投与量およびこれらの因子の効果・影響について使用する。</p> <p>★ 薬物療法において、特にその投与経路や投与時期、投与量などが論じられている場合に使用されるため、「薬物療法」に関する検索ではこのサブヘディングも考慮する</p>
AE (1966)	<p>adverse effects <A18, D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27, E2-4, E6, E7, J2> (副作用)</p> <p>薬物、化学物質、生物学的製剤、物理的因子、工業製品などと組み合わせて、正常な使用方法もしくは一般に許容されている投与量で生じる予期せぬ好ましくない反応を表す。過敏性もしくは特異体質の反応を含む。診断、治療、予防、麻酔、手術、その他の処置における有害作用や合併症に対しても使用する。contraindications (禁忌) であるものは除く。</p> <p>★ 例えば、「人工透析での合併症」、「放射線療法後の合併症」、「牛乳の副作用」のように、通常は予測できない状態で起こる有害作用に対して使用する</p>
AG (1995)	<p>agonists <D1-4, D6, D9, D10, D12, D13, D23> (作動薬)</p> <p>化学物質および薬物、内因性物質と組み合わせて、受容体との親和性があり、かつ受容体における内因活性を有する物質や薬剤を表す。</p> <p>★ アゴニストを含む MeSH ターム (Serotonin Receptor Agonists など) がある場合には、それを使用する</p>

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
AH (1966)	<p>anatomy & histology <A1-5, A7-10, A13, A14, A16-18, B1> (解剖学と組織学) 器官や部位, 組織と組み合わせて, 正常な状態における解剖学・組織学を表す. 動植物の正常な状態における解剖学や構造(形態学)にも使用する.</p> <p>★ 正常な状態の器官や組織に限って使用する ★ 器官や組織が疾病状態や病理学的変化がある場合は PA (病理学) を使用する 例) 肺気腫における肺の構造 CT Lung: PA, pathology Pulmonary Emphysema: PA, pathology ★ 細胞や細胞以下のレベルの場合は CY (細胞学) や UL (超微細構造) を使用する</p>
AI (1968)	<p>antagonists & inhibitors <D1-4, D6, D8-10, D12, D13, D20, D23> (拮抗物質と阻害物質) 化学物質や薬物, 内因性物質と組み合わせて, なんらかの機序によってその物質の生物学的作用・効果に反作用を示す物質や薬物を表す.</p> <p>★ 一般には, 阻害される物質に対して AI を, 阻害する側の物質に対しては PD (薬理学) を組み合わせる 例) レセルピンのアセチルコリン拮抗作用 CT Acetylcholine: AI, antagonists & inhibitors Reserpine: PD, pharmacology</p>
AN (1967)	<p>analysis <D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27> (分析) 物質またはその成分, 代謝産物の同定および定量に使用する. 空気, 水, その他の環境因子の分析や組織, 腫瘍, 体液, 生物, 植物の化学的分析を含む. 方法論と結果の両方に使用する. ただし, 血液, 脳脊髄液, 尿中の物質の分析については, それぞれ BL (血液), CF (脳脊髄液), UR (尿) を使用する.</p> <p>★ 器官名や生物名と組み合わせると, 「～の化学的性質」, 「～の化学的組成」を意味する ★ 物質名と組み合わせると, 「器官や組織または他の物質中における存在の測定」を意味する</p>
BI (1966)	<p>biosynthesis <D6, D8, D9, D12, D13, D23> (生合成) 生体内や生細胞内あるいは細胞成分分画における化学物質の同化的生成を表す.</p> <p>★ 小分子から大分子への変換により合成される天然に存在する化学物質に対してのみ使用する ★ 内因性・外因性に関わらずある物質が分解された結果生じる物質に対しては使用しない</p>
BL (1967)	<p>blood <C1-23, D1-4, D6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D27, F3> (血液) 血液中の物質の存在または分析に使用する. 疾病時の血液の検査や変化にも使用する. ただし, 血清診断と血清学に対しては, それぞれ DI (診断) および IM (免疫学) を使用する.</p> <p>★ 血液中の細胞や血液凝固因子, 内因性および外因性物質に対しても使用する ★ 血流や血圧, 循環などの血行動態に対しては使用しない ★ 疾病状態における血液中の微生物, 寄生虫の存在には, それぞれ MI (微生物学), PS (寄生虫学) を使用する ★ 正常な血液に見られるカテゴリー D (化学物質および薬物) の用語には使用できない</p>

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
BS (1966)	<p>blood supply <A1-5, A8-10, A13, A14, A17, C4> (血液供給)</p> <p>特定の血管名に対応する MeSH タームが存在しない場合に、器官あるいは部位の動脈系、毛細血管系、静脈系を表すために使用する。器官内の血流も含む。</p> <p>★ 通常、血液供給のタイプ (Arteries, Veins, Capillaries, Microcirculation, Regional Blood Flow などの MeSH ターム) と組み合わせて使用する</p> <p>★ 血管の解剖学や循環、血圧も含む</p> <p>★ 腫瘍組織の血管系に対して腫瘍の MeSH タームと共によく使用する (部位および組織の両方の MeSH タームに組み合わせ可能)</p>
CF (1967)	<p>cerebrospinal fluid <C1-23, D1-4, D6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D27, F3> (脳脊髄液)</p> <p>脳脊髄液中の物質の存在または分析に使用する。また、疾病時の脳脊髄液の検査や変化にも使用する。</p> <p>★ 脳脊髄液中の細胞、内因性および外因性物質に対しても使用する</p> <p>★ 疾病状態における脳脊髄液中の微生物、寄生虫の存在には、それぞれ MI (微生物学)、PS (寄生虫学) を使用する</p>
CH (1991)	<p>chemistry <A2-21, B1-5, C4, D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27> (化学)</p> <p>化学物質や生体物質、非生体物質の組成や構造、特徴、物性を表す。器官や組織、腫瘍、体液、植物の化学的組成や成分も表す。</p> <p>★ 物質の分析、決定、測定には AN (分析)、化学合成には CS (化学合成) を使用する</p> <p>★ 物質の分離や精製には IP (分離と精製) を使用する</p>
CI (1967)	<p>chemically induced <C1-20, C22, C23, F3> (化学的誘発)</p> <p>ヒトや動物における内因性あるいは外因性物質に起因する生物現象や疾病、症候群、先天異常、症状に対して使用する。</p> <p>★ CI を使用する場合、物質名の MeSH タームに組み合わせるサブヘディングは、AE (副作用) あるいは PO (中毒)、TO (毒性) になる 例) ニッケルによる接触性皮膚炎 CT Dermatitis, Contact: CI, chemically induced Nickel: AE, adverse effects</p> <p>★ MeSH ターム中に “toxic” や “substance-induced” などの語が含まれている場合は、化学物質に起因することが明白であるため使用できない</p>
CL (1966)	<p>classification <A11, A15, A18-21, B1-5, C1-23, D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23,> (分類) <D25-27, E1-4, E6, E7, F3, H1, H2, I2, I3, J1, J2, M1, N2-4></p> <p>生物分類あるいは系統的・階層的な分類体系に対して使用する。</p>
CN (1966)	<p>congenital <C1-12, C14, C15, C17, C19-23> (先天性)</p> <p>疾病名と組み合わせて、出生時、通常は出生前に存在した疾病状態を表す。</p> <p>★ 形態的異常、遺伝性の疾病、出生時の損傷に対しては、それぞれ AB (奇形)、GE (遺伝学)、IN (損傷) を使用する</p> <p>★ 定義から先天性とわかる疾病 (腸閉塞、尿道上裂など)、新生児の疾病 (水頭症、新生児黄疸など)、カテゴリー C16 (先天性遺伝性新生児疾病・奇形) の MeSH タームとは組み合わせられない</p>

(2011 年 6 月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリ〉
CO (1966)	<p>complications <C1-23, F3> (合併症) 疾病名と組み合わせて、その疾病と同時に存在あるいは引き続いて発生する状態、すなわち併発症、合併症、続発症、後遺症などを表す。</p> <p>★ ある疾病が原因となって、別の疾病に陥ったことが明らかな場合は、原因となった疾病名に CO を使用し、続発性の疾病名に ET (病因) を組み合わせる 例) 左心性の心疾患によって生じた肺高血圧症 CT Ventricular Dysfunction, Left: CO, complications (原因疾病) Hypertension, Pulmonary: ET, etiology (二次性の疾病)</p> <p>★ 因果関係がはっきりしない場合には、両方の疾病名に CO を使用する 例) 高血圧と 2 型糖尿病の合併 (因果関係不明) CT Diabetes Mellitus, Type 2: CO, complications Hypertension: CO, complications</p>
CS (1968)	<p>chemical synthesis <D2-6, D8-10, D12, D13, D20, D25-27> (化学合成) 試験管内 (in vitro) における分子の化学的合成に使用する。生体内、生細胞内、細胞成分分画における化学物質の生成に対しては BI (合成) を使用する。</p>
CT (1991)	<p>contraindications <D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27, E2-4, E6, E7> (禁忌) 薬物や化学物質、生物学的製剤、物理療法などと組み合わせて、それらの使用が不適当あるいは望ましくない、勧められないような疾病や身体的状態を表す。また、禁忌となる診断法や治療法、予防法、麻酔法、手術法、その他の処置に対しても使用する。</p> <p>★ AE (副作用), PO (中毒), TO (毒性) と混同しない</p>
CY (1967)	<p>cytology <A2-10, A12-19, B1-3, B5> (細胞学) 単細胞あるいは多細胞生物の正常な細胞形態学に対して使用する。</p> <p>★ 細胞および細胞内の構造や形態、増殖、細胞周期、分化も含む ★ 正常な状態にのみ使用し、疾病状態には PA (病理学) を使用する ★ ウイルスには使用できない</p>
DE (1966)	<p>drug effects <A2-21, B1-5, D8, D12, G2-15> (薬物効果) 器官や身体部位、組織、生物あるいは生理学的・心理学的作用とともに使用して、外因性の薬物や化学物質による影響や効果を表す。作用機序も含む。</p> <p>★ 免疫療法には TH (治療) を使用する ★ 食餌療法、放射線療法にはそれぞれ DH (食餌療法), RT (放射線療法) を使用する ★ 一般に、薬物や化学物質側には PD (薬理学) を使用する 例) 心臓に対するペニシリン G の作用 CT Heart: DE, drug effects Penicillin G: PD, pharmacology</p>
DF (1975)	<p>deficiency <D6, D8, D12> (欠乏症) 内因性物質あるいは外因性物質と組み合わせて、生体や生体機構の正常な必要量に比較して欠乏または減少している状態にあることを表す。</p> <p>★ Aspirin などとは組み合わせられない ★ 欠乏症の MeSH ターム (Protein Deficiency など) もあるので注意する</p>

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 ＜組み合わせ可能なカテゴリー＞
DH (1975)	diet therapy (食餌療法) 疾病名と組み合わせ、疾病における食事管理、栄養管理を表す。 ★ 医師による管理に対して使用し、自己管理に対しては使用しない ★ ビタミンやミネラルの補充には DT (薬物療法) を使用する
DI (1966)	diagnosis (診断) 疾病名と組み合わせ、検査や鑑別診断、予後などあらゆる診断について使用する。 ★ 集団検診には PC (予防と制御)、X線診断には RA (X線撮影)、放射線画像診断には RI (放射性核種イメージング)、超音波診断には US (超音波検査) を使用する
DT (1966)	drug therapy (薬物療法) 疾病名と組み合わせ、薬物や化学物質、抗生物質の投与による疾病の治療に対して使用する。 ★ ヒトだけでなく動物における疾病や実験的疾患の薬物療法にも使用する ★ 食餌療法、放射線療法には、それぞれ DH (食餌療法)、RT (放射線療法) を使用する ★ 免疫療法や生物学的製剤 (ワクチン、血清など) による治療に対しては TH (治療) を使用する ★ 薬物や化学物質側には TU (治療的利用) を使用する 例) コルヒチンによる痛風の治療 CT Gout: DT, drug therapy Colchicine: TU, therapeutic use
DU (1967)	diagnostic use (診断的利用) 化学物質、薬物、物理的因子と組み合わせ、器官の臨床機能の研究、またはヒトや動物の疾病の診断に利用される場合に使用する。
EC (1978)	economics (経済学) あらゆるテーマに関する経済的見地・財務管理に対して使用する。資金調達や提供、費用、給与なども含む。
ED (1967)	education (教育) 各専門領域における教育や訓練、研修計画、集団訓練に対して使用する。
EH (1975)	ethnology (民族学) 疾病名と組み合わせ、その民族学的、文化的、人類学的側面に対して使用する。また、地域名と組み合わせ、ある人々の集団の発祥地を示す。
EM (1966)	embryology (発生学) 器官や身体部位、動物名と組み合わせ、胚や胎児の発育に使用する。また、疾病名と組み合わせ、出生後の障害に関与する発生学的要因についても使用する

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 ＜組み合わせ可能なカテゴリー＞
EN (1966)	enzymology (酵素学) ＜A2-21, B1-5, C1-23, F3＞ 脊椎動物を除く生物および器官, 組織に対して使用する. また, 疾病名と組み合わせで疾病の進行と酵素の関係を示す. ★ 診断に使用する酵素検査には DI (診断) を使用する
EP (1966)	epidemiology (疫学) ＜C1-23, F3, Z1＞ ヒトや動物の疾病名と組み合わせで, 疾病の分布や病因, 特定の母集団の疾病属性に対して使用する. 疾病の発生率や頻度, 罹患率, 風土病や流行病の発生を含む. 疫学的な疾病の分布地域については, 地域名と共に使用する. ★ 死亡率については MO (死亡率) が使用する ★ 登録年は 1989 年であるが, 1966 年～ 1988 年の間に使用されていたサブヘディング occurrence から変更されたため, 1966 年まで遡って検索できる ★ 1966 年～ 1988 年については, カテゴリー C (疾病) の MeSH タームのみ組み合わせ可能
ES (2003)	ethics (倫理学) ＜E1-4, E6, E7, G9, H1, H2, I2, I3, N2-4＞ 人間尊重や社会的価値に関する議論や分析のための技術や活動とともに使用する.
ET (1966)	etiology (病因) ＜C1-23, F3＞ 疾病名と組み合わせで, 微生物を含む原因因子に対して使用する. 関与因子として, 環境・社会的因子や個人の習慣も含む. また, 病変形成 (疾病原因) も含む. ★ 一般的に病因となる因子に対しては AE (副作用) を組み合わせる 例) ケミカルピーリングによる尋常性ざ瘡 (にきび) CT Acne Vulgaris: ET, etiology Chemexfoliation: AE, adverse effects ★ ある疾病が他の疾病の原因である場合, 原因疾病に CO (合併症), 続発性の疾病に ET を組み合わせる (利用例は CO の項参照) ★ 病因が薬物である場合は ET ではなく CI (化学的誘発) を使用する 例) ニッケルによる接触性皮膚炎 CT Dermatitis, Contact: CI, chemically induced Nickel: AE, adverse effects
GD (1966)	growth & development (成長と発育) ＜A1-5, A7-10, A13, A14, A16-19, B1-5＞ 微生物や植物, 出生後の動物の成長と発達に対して使用する. 器官や解剖学的部位の出生後の成長と発達も含む. ★ 出生前の発達には EM (発生学) を使用する
GE (1978)	genetics (遺伝学) ＜A18-21, B1-5, C1-23, D6, D8, D12, D13, D23, F3, G2-15＞ 生物の遺伝学的機序, 正常または病理学的状態における基礎遺伝学, 内因性化学物質や生化学的・分子レベルの変化と遺伝との関係に対して使用する. ★ 疾病と組み合わせる場合, 家族性・遺伝性疾病と先天性疾病を混同しないよう注意する

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
HI (1966)	history (歴史) 〈C1-23, D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27,〉 〈E1-7, F3, F4, H1, H2, I1-3, J1, J2, M1, N2-4〉 あらゆるテーマの歴史的観点を表すために使用する。簡単な歴史的覚書を含む。 ★ 病歴は除く(資料種類として CASE REPORTS を付与する)
IM (1966)	immunology (免疫学) 〈A2-21, B1-5, C1-23, D1-4, D6, D8-10,〉 〈D12, D13, D20, D23, D27, F3, G3-15〉 組織, 器官, 微生物, 菌類, ウイルス, 動物の免疫学的研究に対して使用する。疾病の免疫学的観点を対象とするが, 診断, 予防, 治療の目的で使われた免疫学的処理には, それぞれ DI (診断), PC (予防と制御), TH (治療) を使用する。抗原やハプテンのような化学物質に対しても使用する。
IN (1966)	injuries (損傷) 〈A1-5, A7-10, A13, A14, A16, A17〉 解剖学的名称と組み合わせて, 損傷や創傷を表す。不特定の創傷や鈍い穿通創, 打撲傷, 骨折, 脱臼, 捻挫, 火傷などを含む。 ★ あらかじめ組み合わせられた MeSH タームも多くあるので注意する ★ 物理的な損傷に対してのみ使用し, 細胞損傷や化学的な組織損傷には PA (病理学) を使用する ★ 放射線による傷害には RE (放射線の影響) を使用する
IP (1966)	isolation & purification (分離と精製) 〈A19, A21, B2-4, D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27〉 細菌やウイルス, 真菌, 原生動物, 蠕(ぜん)虫と組み合わせて, 純粋な菌株の入手および DNA 解析または免疫学的・その他の方法による微生物の存在の証明や同定を示す。培養法も含む。また, 構成成分の分離や精製に対してもこれらの物質とともに使用する。 ★ AN (分析), CH (化学), ME (代謝), PK (薬物動力学) と混同しないように注意する
IR (1966)	innervation (神経支配) 〈A1-5, A7, A9, A10, A13, A14, A16, A17〉 器官, 身体部位, 組織と組み合わせて, その神経支配を表す。 ★ 目的的概念を表す適切な MeSH タームが存在しない場合に使用する
IS (1966)	instrumentation (機器) 〈E1-4, H1, H2〉 診断や治療手順, 分析技術, 専門分野と組み合わせて, 装置, 機械, 器具, 設備の開発と改良に対して使用する。 ★ 方法や技術には MT (方法) を使用する
LJ (1978)	legislation & jurisprudence (法制と法律学) 〈E4, H1, H2, I2, I3, M1, N2-4〉 法律, 法令, 条例, 政府による規制, 法律上の論争や判決に対して使用する。
MA (1968)	manpower (人的資源) 〈H1, H2〉 学問分野および各種計画について, 人員の需要と供給, 配分, 募集, 利用に対して使用する。 ★ ヒトに対してのみ使用する ★ SD (供給と分布) と混同しないように注意する

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
ME (1966)	metabolism <A2-21, B1-5, C1-23, D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27, F3> (代謝) 器官, 細胞, 細胞成分分画, 生物および疾病名と組み合わせ、生化学的変化や代謝を表す。薬物および化学物質の異化的変化に対しても使用する。 ★ 同化過程に対しては BI (生合成) を使用する ★ 酵素学, 薬物動力学, 分泌には、それぞれ EN (酵素学), PK (薬物動力学), SE (分泌) を使用する ★ AN (分析), CH (化学), IP (分離と精製), PK (薬物動力学) と混同しないように注意する
MI (1967)	microbiology <A1-18, A20, B1, C1-23, E7, F3, J2> (微生物学) 器官や動物, 高等植物, 疾病名と組み合わせ、微生物的研究を表す。細菌, リケッチア, 菌類, 原生動物に関してのみ使用する。 ★ 寄生虫には PS (寄生虫学), ウイルスには VI (ウイルス学) を使用する ★ 疾病における微生物について論じていれば、微生物が原因であるか否かに関わらず疾病の MeSH タームと共に使用できる ★ 感染症に関わる微生物の遺伝学について論じられている場合は、微生物名に対して GE (遺伝学), 感染症名に対して MI を使用する 例) レンサ球菌感染症患者から単離した化膿性レンサ球菌株の遺伝子変異体 CT Streptococcal Infections: MI, microbiology Streptococcus pyogenes: GE, genetics
MO (1967)	mortality <C1-23, E1, E3, E4, F3> (死亡率) ヒトまたは動物の疾病名と組み合わせ、その死亡統計を表す。診療処置と組み合わせ、診療処置が原因となった死亡を表す。 ★ 患者群の死亡率に関する研究に対して使用し、個々の症例における死亡に対しては使用しない (MeSH ターム “Fatal Outcome” を使用し、資料種類として CASE REPORTS を索引する) ★ 死亡率の研究においては生存率 (survival rate) や生存分析 (survival analysis) という疫学的手法がよく使われるが、これらは治療・処置の効果を指標としているため、MO は使用しない 例) 生存率を指標とした卵巣腫瘍におけるパクリタキセルの第 II 相試験 CT Ovarian Neoplasms: DT, drug therapy Paclitaxel: TU, therapeutic use Survival Rate DT (CLINICAL TRIAL, PHASE II)
MT (1975)	methods <E1-4, H1, H2> (方法) 技術, 処置, 計画と組み合わせ、方法を表す。 ★ IS (機器の開発と改良) と混同しない ★ “technic(que)”, “technic(que)s” という語を含む MeSH タームとは組み合わせられない ★ 組み合わせられない場合, “Methods” という MeSH タームで索引されている 例) 肺疾患の新しい診断方法 CT Diagnostic Techniques, Respiratory System Lung Diseases: DI, diagnosis Methods

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
NU (1966)	nursing (看護) 疾病名と組み合わせ、看護管理上の看護法や看護技術を表す。診断や治療、予防処置における看護の役割も含む。 ★ 看護師の他、家族などの非専門家による看護も含む 〈C1-23, E3, E4, F3〉
OG (1978)	organization & administration (組織と管理) 管理機構や行政管理に対して使用する。 ★ 組み合わせられない場合は、“Organization and Administration”を使用する 〈H1, H2, I2, N2, N4〉
PA (1966)	pathology (病理学) 疾病状態における器官や組織、細胞構造に対して使用する。 ★ 器官や組織、細胞が正常な構造から逸脱している状態を示し、正常な器官・組織に対しては AH (解剖学と組織学)、正常細胞に対しては CY (細胞学)を使用する ★ (正常でも病理学的状態でも) 超微細構造に対しては UL (超微細構造)を使用する ★ 器官の疾病状態についての記述であり、「病気」の同義語や代用にはならない ★ 特定器官の疾病を表すために使用することはできない 〈A1-11, A13-17, A20, C1-23, F3〉
PC (1966)	prevention & control (予防と制御) 疾病名と組み合わせ、ヒトや動物の疾病に対する抵抗力の増強 (例: 免疫化)、伝染因子の制御、環境ハザードの予防と制御、疾病要因となる社会的因子の予防と制御を表す。個人に対する疾病予防措置も含む。 ★ 個々の患者における疾病状態のコントロールには使用しない (治療・処置と考える) 例) 1 型糖尿病患者における血糖値のコントロール CT Blood Glucose: DE, drug effects Diabetes Mellitus, Type 1: DT, drug therapy 〈C1-23, F3〉
PD (1966)	pharmacology (薬理学) 薬物や外から投与された化学物質と組み合わせ、生きた組織や生物に対するそれらの効果を表す。生理学的・生化学的プロセスの促進や阻害、その他の薬理学的作用メカニズムを含む。(1966~87: pharmacodynamics; 1988~: pharmacology). ★ カテゴリー D (化学物質および薬物) の MeSH タームとのみ組み合わせが可能 ★ 登録年は 1988 年であるが、1966 年~ 1987 年の間に使用されていたサブヘディング pharmacodynamics から変更されたため、1966 年まで遡って検索できる ★ “The effect of...” という表現に対して必ず PD が索引されているとは限らない ★ 内因性の物質に対しては PH (生理学)を使用する ★ 疾病に対する薬物の効果の場合は、TU (治療的利用) の使用も考えられる 例) マウスの実験的肝炎に対するペニシリンの使用 CT Hepatitis, Animal: DT, drug therapy Penicillins: TU, therapeutic use Mice 〈D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27〉

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
PH (1966)	<p>physiology (生理学) <A1-21, B1-5, D6, D8, D12, D13, D23, G2-15> 器官や組織, 単細胞および多細胞生物の細胞と組み合わせ, 正常な状態における機能を表す。また, 内因的に生成される生化学的物質と組み合わせ, その生理的役割を表す。</p> <p>★ 正常な機能に対してのみ使用し, 正常でない場合は PP (病態生理学) を使用する ★ カテゴリー D (化学物質および薬物) の MeSH タームと組み合わせの場合, 「～の機能的役割」, 「～の生理学」, 「～の機能」, 「内因性の～」を意味する ★ 内因性の物質でも外因的に加えられている場合は, PH ではなく PD (薬理学) を使用 例) 心拍数に対するセロトニン静注の作用 CT Serotonin: PD, pharmacology Heart Rate: DE, drug effects Injections, Intravenous</p>
PK (1988)	<p>pharmacokinetics <D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D25-27> (薬物動力学) 代謝過程における量, 程度, 速度として, 外因性の化学物質や薬物の吸収, 生体内変化, 分布, 放出, 輸送, 取り込み, 排出などの機序, 動力学, 動態学を表すために使用する。</p> <p>★ 外因性物質の体内動態に対してのみ使用する ★ 内因性物質の動態については, 生化学の場合は ME (代謝), 生理学的役割の場合は PH (生理学) を使用する ★ 1966年～1987年については, ME (代謝) を使用する</p>
PO (1966)	<p>poisoning <A18, D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27, J2> (中毒) 薬物や化学物質, 産業上の物質と組み合わせ, ヒトあるいは動物の急性・慢性中毒に対して使用する。偶発性や職業性の中毒, 自殺を目的とした場合や投薬過誤, 環境暴露による中毒も含む。</p> <p>★ 中毒, 過量投与, 乱用による重篤な状態に対して使用する ★ AE (副作用), CO (禁忌), TO (毒性) と混同しないよう注意する</p>
PP (1966)	<p>physiopathology <A1-5, A7-10, A13, A14, A16, A17, C1-23, F3> (病態生理学) 器官や疾病名と組み合わせ, 疾病状態時の機能異常を表す。</p> <p>★ 疾病における正常な機能を示す器官には PH (生理学) を使用する ★ 病態における機能障害に限定されるため, 「疾病」そのものの代わりには使用できない</p>
PS (1975)	<p>parasitology <A1-18, A20, B1, C, E7, F3, J2> (寄生虫学) 動物や高等植物, 器官, 疾病名と組み合わせ, 寄生虫に起因することを表す。</p> <p>★ 診断において寄生虫の関与が示唆される場合は使用できない ★ 疾病において寄生虫について論じている場合は, 疾病原因であるか否かに関わらず PS を使用できる ★ 寄生虫の遺伝学について論じている場合は, GE (遺伝学) を組み合わせる</p>
PX (1978)	<p>psychology <C, E1-4, E6, F3, I3, M1> (心理学) 非精神医学的疾患や技術, 人的集団名と組み合わせ, 心理学的, 精神医学的, 心身医学的, 心理社会学的, 行動科学的小および情動的側面に対して使用する。また, 精神医学的疾患名と組み合わせ, 心理学的側面を表す。動物 (主に高等動物) に関する用語と組み合わせ, 動物の行動や心理学を表す。</p>

(2011 年 6 月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
PY (1966)	<p>pathogenicity (病原性) 微生物やウイルス, 寄生虫と組み合わせて, それらがヒトや動植物の病因となっている研究を表す.</p> <p>★ 試験管内 (in vitro), 生体内 (in vivo) 実験のどちらにも使用する ★ 感染に関するテーマの場合, 感染に関する MeSH タームを使用する</p>
RA (1967)	<p>radiography (X 線撮影) 器官や身体部位, 疾病名と組み合わせて, X 線検査について表す.</p> <p>★ 器官の X 線画像, 疾病の X 線診断に対して使用する ★ 放射性核種イメージング (RI 検査) には RI (放射性核種イメージング) を使用する ★ カテゴリー E1 (診断) の下位に X 線撮影技術に関する MeSH タームが多数あるので, これらも確認するとよい</p>
RE (1966)	<p>radiation effects (放射線の影響) 生存生物や器官, 組織およびこれらの構成成分と生理学的プロセスに与えるイオン化・非イオン化放射線の影響に対して使用する. 薬物や化学物質への照射効果を含む.</p> <p>★ 特に指定がなければ X 線を示し, 他の放射線と比較されている場合は MeSH ターム “X-rays” が索引される ★ X 線以外の放射線については, 光線のタイプに関するタームが索引されている</p>
RH (1967)	<p>rehabilitation (リハビリテーション) 疾病や外科的手技と組み合わせて, 個人の機能回復を表す.</p> <p>★ 運動療法, スプリント, 自助装置の使用などのような理学療法に対してのみ使用する ★ 手術による機能回復には SU (手術) を使用する</p>
RI (1978)	<p>radionuclide imaging (放射性核種イメージング) 解剖学的構造または疾病の診断における放射性核種イメージング (RI 検査) に対して使用する.</p> <p>★ 放射性同位元素の投与によって得られる器官の画像イメージに関する研究に対して使用され, 投与された放射性同位元素に対しては DU (診断的利用) を使用する 例) タリウム-201 を用いた心筋造影 (心筋イメージング) CT Heart: RI, radionuclide imaging Thallium Radioisotopes: DU, diagnostic use</p>
RT (1966)	<p>radiotherapy (放射線療法) 疾病名と組み合わせて, イオン化および非イオン化放射線による治療を表す. 放射性同位元素を用いた治療法も含む.</p> <p>★ 放射性同位元素のような X 線以外の放射線も含む (RA (X 線撮影) の場合は X 線に限定される) が, 明記されていない場合は X 線療法を示す ★ 他の放射線療法と比較している場合は MeSH ターム “X-Ray Therapy” を索引する ★ ヒトに限らず, 実験動物または獣医畜産動物の疾病の治療にも使用する</p>

(2011 年 6 月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリー〉
SC (1980)	secondary <C4> (転移性) 腫瘍の MeSH タームと組み合わせて、腫瘍が転移した時に、その転移先の部位を表すために使用する。 ★ 転移先部位を表す MeSH ターム (器官名+Neoplasms) と組織学的な MeSH タームの両方に SC を使用し、原発部位を示す MeSH タームには PA を使用する 例) 甲状腺乳頭腺癌の肺への転移 CT Thyroid Neoplasms: PA, pathology Adenocarcinoma, Papillary: SC, secondary Lung Neoplasms: SC, secondary
SD (1968)	supply & distribution <D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D25-27, E7, J2> (供給と分布) 資材, 機器, 保健医療サービス, 施設の量的な利用可能性と分布に対して使用する。 ★ 産業上あるいは職業上の食糧供給と給水は除外する ★ MA (人的資源) はヒトに対してのみ使用されるが, SD は人員関係に限らない
SE (1968)	secretion <A3-16, A20, C4, D6, D8, D12, D13> (分泌) 細胞膜を通じた分泌, 細胞内あるいは導管への分泌, 腺, 組織, 器官の完全細胞の活性による内因性物質の分泌を表す。 ★ カテゴリー A (解剖学) の器官に関する MeSH タームまたはカテゴリー D (化学物質および薬物) の内因性物質のみと組み合わせる ★ 分泌作用を表し, 分泌物そのものは示さない
SN (1989)	statistics & numerical data <E1-4, E6, E7, F4, H1, H2, I2, I3, M1, N2-4> (統計と数値データ) 疾病以外の用語と組み合わせて, 特定のデータセットやグループに関する数値を表す。 ★ 人的資源の配分, 供給や需要に対しては, それぞれ MA (人的資源), SD (供給と分布) を使用する ★ 疾病の統計学的側面に対しては, EP (疫学), ET (病因), MO (死亡率) を使用する ★ 組み合わせられないタームが疾病以外の場合は, "Statistics" が使用できる
ST (1968)	standards <D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D25-27, E1-7, F4, H1, H2, I2, J1, J2, N2-4> (標準) 施設や要因, 計画と組み合わせて, 適正基準あるいは需要可能な仕事の開発, 検討, 適用を表す。また, 化学物質や薬物名と組み合わせて, その同定, 品質, 力価の基準を表す。産業や職業における保険あるいは安全基準も含む。
SU (1966)	surgery <A1-5, A7-10, A13, A14, A16, A17, C1-23, F3> (手術) 疾病治療における器官や部位, 組織に対する手術に使用する。レーザーによる組織の切開も含む。 ★ 移植には TR (移植) を使用する ★ 手術された疾病に対してのみ SU を使用する (患者がその他の疾病を有していた場合でも手術対象でない疾病には SU を使用しない) ★ 現在は, 特定の疾病を治療する目的で関係する器官に行う手術にも付与されているが, 1988 年以前は, 手術が特定の疾病に対して直接行われた場合にのみ付与していた

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 ＜組み合わせ可能なカテゴリー＞
TD (1978)	trends (傾向) ＜E1-4, E6, E7, H1, H2, I2, I3, N2-4＞ 過去, 現在, 未来を問わず, 時間経過に伴ったある主題の質的・量的変化を表す. 特定の患者の疾病経過に関する論議は除く. ★ TD には, 過去や現在, 未来への言及が含まれるが, 予測 (forecasting) を意味するものではない ★ ごく近い未来に対しては TD のみ付与するが, 遠い未来 (10 年以上先) に対しては “Forecasting” も付与する
TH (1966)	therapy (治療) ＜C1-23, F3＞ 疾病名と組み合わせ, その治療に対して使用する. 免疫療法, 細胞療法, 生物学的製剤による治療や各種の治療法を併用する多重療法も含む. ★ 薬物療法, 食餌療法, 放射線療法, 手術には, それぞれ DT (薬物療法), DH (食餌療法), RT (放射線療法), SU (手術) を使用する ★ 疾病予防のために使用される場合, ワクチンの MeSH タームにサブヘディングは使用しない.
TM (1975)	transmission (伝染) ＜C1-3, C22＞ 疾病名と組み合わせ, 疾病の伝播様式を表す. ★ 感染性の疾患にのみ使用し, 遺伝的な伝播に対しては GE (遺伝学) を使用する
TO (1966)	toxicity (毒性) ＜A18, D1-6, D8-10, D12, D13, D20, D23, D25-27, J2＞ 薬物や化学物質と組み合わせ, その物質が有害か否かに関わらず, ヒトや動物に対する弊害を研究している場合に使用する. 安全域の決定やさまざまな投与量における投与量と反応の関係, 環境因子の暴露も含む. ★ 重篤な (生命を危うくする程の) 環境因子の暴露に対しては, PO (中毒) も考慮する ★ 対象物質がどれほど有毒か, あるいはどのような条件において毒性を示すかというような実験的な研究に限定される ★ 正常な条件下で予期せぬ有害作用が生じた場合は AE (副作用), 薬物や治療法が不相当である場合は CT (禁忌), 薬物中毒の場合は PO (中毒) を使用する
TR (1966)	transplantation (移植) ＜A2, A3, A5-11, A13-17, A20＞ 器官や組織, 細胞と組み合わせ, 同一個体中のある部位から他の部位への移植, または同一種内や異種間におけるある個体から他の個体への移植に使用する. ★ 丸ごとの組織に限らず部分的な組織の移植にも使用するが, 移植片が別の部位へ移動する場合に限られるため, 例えば各種のバイパス術や尿路変向術のような器官の整復には使用できない ★ 移植の種類が論点になっている場合のみ移植のタイプと組み合わせられる. ★ 通常, 内臓移植は同属間, 皮膚移植片は同一個体内 (自家) で行われるため, 移植の方式が特に論じられていなければ “Autologous”, “Homologous”, “Isogeneic” のような MeSH タームは索引しない ★ TR は組織に対して使用し, 移植によって治療される疾病に対しては SU (手術) を組み合わせる ★ “Reimplantation” (再移植) は外傷性あるいは手術によって除去された器官を元の部位に戻すことであるため SU (手術) を使用する

(2011年6月)

コード (登録年)	正式名 〈組み合わせ可能なカテゴリ〉
TU (1966)	therapeutic use (治療的利用) 薬物や生物学的製剤, 物理的因子と組み合わせて, 疾病の予防と治療を表す. 動物への使用も含む. ★ 獣医学上の疾病, 動物の実験的な疾病どちらに対しても使用する ★ 疾病の治療に対する薬物や物理的因子の効果について研究している場合, 臨床・非臨床を問わず TU を使用する
UL (1975)	ultrastructure (超微細構造) 組織や細胞 (腫瘍も含む), 微生物と組み合わせて, 一般に光学顕微鏡で見ることができないサイズの微小解剖構造を表す. ★ 正常状態または病理学的な細胞構造のどちらにも使用する ★ 腫瘍以外の疾病には PA (病理学) を使用する
UR (1967)	urine (尿) 尿中の物質の存在や分析に対して使用する. 疾病時の尿の検査や変化にも使用する. ★ 細胞や体内物質, 生体外物質の存在などは含むが, 疾病時の尿における微生物や寄生虫の存在に対しては使用しない
US (1991)	ultrasonography (超音波検査) 器官や身体部位と組み合わせて, 超音波画像を表す. また, 疾病と組み合わせて, 超音波診断を表す. 超音波による治療は含まない. ★ 超音波検査に関する特定の MeSH タームがある場合は併せて索引している
UT (1968)	utilization (利用) 機器や施設, 計画, サービス, 医療関係者と組み合わせて, それらの実際の利用状態に関する議論 (通常は利用状態のデータ) に対して使用する. 過剰利用や未活用も含む. ★ 機械や設備, サービス, 人員が使われているかどうかという論文には使用せず, どれだけ使われているか? という論文のみに使用する
VE (1966)	veterinary (獣医学) 動物に自然発生した疾病や獣医学分野における診断や予防, 治療に対して使用する. ★ ヒトの疾病モデルに対しては使用しない ★ カテゴリ C22 (動物疾患) の MeSH タームとは組み合わせない
VI (1995)	virology (ウイルス学) 臓器や動物, 高等植物および疾病と組み合わせて, それらのウイルス学的研究を示す. ★ 細菌, リケッチア, 菌類には MI (微生物学), 寄生虫には PS (寄生虫学) を使用する ★ ウイルスが疾病の原因でなくとも, ウイルスが研究されている場合に使用する ★ ある感染においてウイルスの遺伝が関与している場合, ウイルスに対して GE (遺伝学) を, 感染に対して VI を組み合わせる ★ 高等動物・植物と同様, カテゴリ B1 (無脊椎動物), B3 (細菌), B5 (藻類と真菌類) の MeSH タームと組み合わせ可能

DDFU/DRUGU ファイルのローラー一覧

(2011 年 6 月)

コードおよび 英語名	英語名	薬剤名	疾病名
AE Adverse-Effect	ヒトおよび動物で副作用, 毒性を示した薬物に付与される. または, 薬物によりヒトおよび動物に生じた疾病に付与される. 例: 副作用, 発がん性, 催奇形性, 中毒, LD ₅₀ 値測定	○	○
DI Drug Interaction	薬物相互作用, 共力作用を示した薬物に付与される (in vivo/in vitro).	○	—
DM Drug Metabolism	薬物代謝研究, 薬物動態学, 生体内利用率 (bioavailability: BA), 生体内変化 (biotransformation), microsome を用いた in vitro 研究に用いた薬物に付与される.	○	—
PH Pharmacology	ヒト, 動物および in vitro における薬理研究に用いた薬物に付与される. 例: 動物の疾病への効果, 酵素阻害, 微生物に対する活性	○	—
RC Reference Compound	比較対照化合物に付与される. 例: 標準物質, 対照薬, 試薬	○	—
RN Registry Name	Derwent Drug File 登録名に付与される.	○	—
TR Treatment	ヒトの疾病の治療に用いた薬物に付与される. または治療されているヒトの疾病に付与される. 動物を用いる研究には使用しない (PH を使用).	○	○
FT Further Term	薬剤名, 疾病名以外のすべての索引語に付与される. 例: 薬物活性用語 (薬効), 内因性物質, 臓器名, 動物名 薬物に付与されたロールにも別途 FT が付与され, 索引される (PH *FT, TR *FT など).	—	—
OC Other Context	その他の研究 (化学, 分析, 製剤など) に用いられた薬物に付与される. またはその他の疾病に付与される. ヒトの疾病の場合, 治療されている疾病には TR, 副作用の疾病には AE を使用し, それ以外には OC を使用する. 動物の疾病の場合, 薬物によって引き起こされた疾病 (実験動物の実験的疾患など) には AE を使用し, それ以外には OC を使用する.	○	○

- ・ ロールの一覧は => [HELP ROLES](#) で確認できる.

BIOSIS ファイルの概念コード一覧

(2011 年 6 月)

005	一般生物学	060	航空宇宙と水中生物学
00502	哲学	06002	一般, 手法
00504	分類学, 命名法, ターミノロジー	06004	生態学と心理学
00506	探検, 遠征など	06006	生理学と医学
00508	機関, 行政, 法規制	06008	工学と器械
00510	博物館, 植物園, 動物園, 水族館	06010	宇宙生物学
00512	保護, 資源管理	06012	宇宙放射線
00514	一般教科書, 教育, 視聴覚教材	064	地下の生物学研究
00516	自然観察と教材	06400	地下の生物学研究
00518	非技術文献	065	放射線生物学
00520	シンポジウム, 学会, 国会会議の報告と 会議録, 年刊総説	06502	一般
00522	歴史と考古学	06504	放射線と同位元素技術
00524	伝記	06506	放射線の影響と保護手段
00526	文献集	070	行動生物学
00528	新しい雑誌	07002	一般および比較行動学
00530	情報, ドキュメンテーション, 検索, コンピュータ応用	07003	動物の行動
00531	法科学	07004	ヒトの行動
00532	その他	07005	条件づけ
010	手法, 顕微鏡技術	07006	動物のコミュニケーション
01004	手法 - 実験室の手法	072	概日リズムとその他の周期
01006	手法 - 実験室の装置	07200	概日リズムとその他の周期
01008	手法 - 野外研究の手法	075	生態学, 環境生物学
01010	手法 - 野外研究の装置	07502	一般, 手法
01012	手法 - 写真	07504	生物気候学, 生物気象学
01014	手法 - 装置, その他	07506	植物
01052	顕微鏡技術 - 一般および特殊技術	07508	動物
01054	顕微鏡技術 - 細胞学と細胞化学	07510	海洋学と陸水学
01056	顕微鏡技術 - 組織学と組織化学	07512	海洋学
01058	顕微鏡技術 - 電子顕微鏡	07514	陸水学
015	進化	07516	野性生物管理 (水生)
01500	進化	07517	水域研究と水産生物学
025	細胞学	07518	野性生物管理 (陸生)
02502	細胞学 - 一般	100	生化学関連
02504	細胞学 - 植物	10006	臨床生化学 - 一般的手法と応用
02506	細胞学 - 動物	10010	比較生化学一般
02508	細胞学 - ヒト	10011	生化学 - 生理学的水域研究
035	遺伝学	10012	生化学 - 気体
03502	遺伝学 - 一般	10050	生化学的手法 - 一般
03504	遺伝学 - 植物	10052	生化学的手法 - 核酸, プリン, ピリミジン
03506	遺伝学 - 動物	10053	生化学的手法 - ビタミン
03508	遺伝学 - ヒト	10054	生化学的手法 - タンパク質, ペプチド, アミノ酸
03509	遺伝学 - 集団遺伝学	10055	生化学的手法 - ポルフィリンと胆汁色素
03510	遺伝学 - 性差	10056	生化学的手法 - 脂質
045	数理生物学と統計の手法	10057	生化学的手法 - ステロールとステロイド
04500	数理生物学と統計の手法	10058	生化学的手法 - 炭水化物
050	自然人類学, 民族生物学	10059	生化学的手法 - ミネラル
05000	自然人類学, 民族生物学	10060	生化学的研究 - 一般
055	社会生物学, 人類生態学	10062	生化学的研究 - 核酸, プリン, ピリミジン
05500	社会生物学, 人類生態学	10063	生化学的研究 - ビタミン
		10064	生化学的研究 - タンパク質, ペプチド, アミノ酸
		10065	生化学的研究 - ポルフィリンと胆汁色素

網掛け部分は上位概念を示す。

(2011年6月)

10066	生化学的研究 - 脂質	12008	ストレス
10067	生化学的研究 - ステロールとステロイド	12010	運動と物理療法
10068	生化学的研究 - 炭水化物	121	運動
10069	生化学的研究 - ミネラル	12100	運動
103	複製, 転写, 翻訳	125	病理学
10300	複製, 転写, 翻訳	12502	一般
105	生物物理学	12503	比較
10502	生物物理学研究一般	12504	診断
10504	生物物理学の手法・技術	12508	炎症と炎症性疾患
10506	分子の特性と巨大分子	12510	壊死
10508	膜現象	12512	治療
10510	生物エネルギー学, 電子移動と酸化的リン酸化	130	代謝
10511	生物工学	13002	一般的代謝, 代謝経路
10515	バイオサイバネティクス	13003	エネルギー, 呼吸的代謝
106	外的効果	13004	炭水化物
10602	一般	13006	脂質
10604	光と暗所	13008	ステロールとステロイド
10606	圧力	13010	ミネラル
10608	音波, 超音波	13012	タンパク質, ペプチド, アミノ酸
10610	電子的・磁氣的・重力的現象	13013	ポルフィリンと胆汁色素
10612	物理的・機械的効果	13014	核酸, プリン, ピリミジン
10614	主要変因としての温度	13015	ビタミン一般
10616	主要変因としての温度 - 低温	13016	脂溶性ビタミン
10618	主要変因としての温度 - 高温	13018	水溶性ビタミン
10620	湿度	13020	代謝障害
108	酵素	132	栄養
10802	一般および比較研究, 補酵素	13202	一般的研究, 栄養状態, 手法
10804	手法	13203	栄養失調と肥満
10806	化学と物理	13206	ミネラル
10808	生理学的研究	13207	ビタミン一般
111	解剖学, 組織学	13208	脂溶性ビタミン
11102	肉眼的解剖学	13210	水溶性ビタミン
11103	比較解剖学	13214	一般的な食事研究
11104	実験解剖学	13216	病原性のある食事
11105	手術	13218	予防的および治療的な食事
11106	放射線解剖学	13220	炭水化物
11107	再生, 移植	13222	脂質
11108	顕微鏡・電子顕微鏡解剖学	13224	タンパク質, ペプチド, アミノ酸
113	脊索動物の身体部位	13226	ステロールとステロイド
11302	一般	135	食品技術
11304	頭部	13502	一般, 手法
11306	顔面	13504	果物, 木の実, 野菜
11308	頸部	13506	製粉技術
11309	肩	13508	製パン技術
11310	背部と臀部	13510	穀類の化学
11311	腰部	13512	モルト, 醸造物, その他の発酵製品
11312	胸部	13514	脂肪と油脂
11314	腹部	13516	肉類と肉類副製品
11316	骨盤	13518	乳製品
11318	四肢	13520	鶏肉と卵
120	生理学	13522	魚類とその他の海産・水産物
12002	一般	13524	砂糖
12003	比較	13530	物理的・化学的特性の評価
12004	器械	13532	調整, 加工, 貯蔵
12006	手法	13534	合成, 補助, 栄養強化食品

網掛け部分は上位概念を示す。

(2011年6月)

140	消化器系	185	外皮系
14001	一般, 手法	18501	一般, 手法
14002	解剖学	18502	解剖学
14004	生理学と生化学	18504	生理学と生化学
14006	病理学	18506	病理学
145	心臓血管系	190	歯科, 口腔生物学
14501	一般, 手法	19001	一般, 手法
14502	解剖学	19002	解剖学
14504	生理学と生化学	19004	生理学と生化学
14506	心臓病理学	19006	病理学
14508	血管病理学	200	感覚器
150	血液	20001	一般, 手法
15001	一般, 手法	20002	解剖学
15002	血液とリンパ液の研究	20004	生理学と生化学
15004	血液細胞の研究	20006	病理学
15006	血液, リンパ液, 細網内皮の病理学	20008	聾 (聴覚喪失), 発話と聴力
15008	リンパ組織と細網内皮系	205	神経系
15010	その他の体液	20501	一般, 手法
155	泌尿器系	20502	解剖学
15501	一般, 手法	20504	生理学と生化学
15502	解剖学	20506	病理学
15504	生理学と生化学	210	精神医学
15506	病理学	21001	一般, 医学心理学と社会学
160	呼吸器系	21002	精神病理学, 精神力 (動) 学と治療
16001	一般, 手法	21003	精神生理学
16002	解剖学	21004	依存症 (酒, 薬, 喫煙)
16004	生理学と生化学	21006	精神 (発達) 遅滞
16006	病理学	220	薬理学
165	生殖器系	22002	一般
16501	一般, 手法	22003	薬物代謝, 代謝促進剤
16502	解剖学	22005	臨床薬理学
16504	生理学と生化学	22008	血液と造血剤
16506	病理学	22010	心臓血管系
170	内分泌系	22012	結合組織, 骨, コラーゲン作用性医薬
17002	一般	22014	消化器系
17004	副腎	22016	内分泌系
17006	生殖腺と胎盤	22018	免疫作用とアレルギー
17008	膵臓	22020	外皮系, 歯科と口腔生物学
17010	上皮小体	22022	筋肉系
17012	松果体	22024	神経薬理学
17014	下垂体	22026	精神薬理学
17016	胸腺	22028	生殖器系, 移植研究
17018	甲状腺	22030	呼吸器系
17020	神経内分泌学	22031	感覚器系, 関連構造と機能
175	筋肉	22032	泌尿器系
17501	一般, 手法	221	感作経路, 感染と治療
17502	解剖学	22100	感作経路, 感染と治療
17504	生理学と生化学	225	毒物学
17506	病理学	22501	一般, 手法
180	骨, 関節, 筋膜, 結合組織, 脂肪組織	22502	食物, 食物残渣, 添加物, 保存剤
18001	一般, 手法	22504	毒性薬理学
18002	解剖学	22505	解毒剤と予防毒物学
18004	生理学と生化学	22506	環境・産業毒物学
18006	病理学	22508	獣医毒物学
182	体腔膜, 腸間膜など		
18200	体腔膜, 腸間膜など		

網掛け部分は上位概念を示す。

(2011年6月)

230	温度	325	組織培養, 装置, 手法, 培地
23001	一般的測定と手法	32500	組織培養, 装置, 手法, 培地
23004	低温生物学	326	試験管内・細胞内研究
23005	温熱療法	32600	試験管内・細胞内研究
23006	冷却と加熱	335	ウイルス学
23007	温度病理学	33502	一般, 手法
23008	温度リズム	33504	バクテリオファージ
23010	温度適応	33506	動物ウイルス
23012	温度調節 (体温調節)	33508	植物ウイルス
240	腫瘍	345	免疫学
24001	診断法	34502	一般, 手法
24002	一般	34504	細菌, ウイルス, カビ
24003	免疫学	34506	免疫血液学, 血液型
24004	病理学, 臨床面, 全身への影響	34508	免疫病理学, 組織免疫学
24005	腫瘍細胞系	350	寄生虫の免疫学
24006	生化学	35000	寄生虫の免疫学
24007	発がん物質と発がん	355	アレルギー
24008	治療剤, 治療	35500	アレルギー
24010	血液と細網内皮の腫瘍	360	医学的・臨床学的微生物学
245	老年医学	36001	一般, 手法
24500	老年医学	36002	細菌学
250	小児医学	36006	ウイルス学
25000	小児医学	36007	藻類学
255	発達と発生学	36008	菌類学
25502	一般と説明	365	医学的・臨床学的微生物学 (続き)
25503	病理学	36502	一般, 手法 (1971年に廃止)
25504	実験	36504	血清診断法
25508	形態形成一般	36506	皮膚試験法
25552	説明的な奇形学・奇形発生	36508	臨床的微生物学手法・技術
25554	実験的な奇形学・奇形発生	370	公衆衛生
265	動物生産	37001	一般, その他
26502	一般, 手法	37003	動物疫学
26504	飼料と飼養	37006	公衆衛生実験手法
26506	品種と繁殖・品種改良	37008	消毒, 媒介者防除, 殺虫剤
270	家禽生産	37010	公衆衛生行政と統計
27002	一般, 手法	37012	保健サービスと診療
27004	飼料と飼養	37013	労働衛生
27006	品種と繁殖・品種改良	37014	廃棄物処理と衛生管理
280	実験動物	37015	大気・水質・土壌汚染
28000	実験動物	37017	放射線衛生
28002	一般	37019	その他
28004	無菌動物学 (ノバイオロジー)	37052	疫学 - 伝染病
295	微生物一般	37054	疫学 - 器質性疾患, 腫瘍
29500	微生物一般	37056	疫学 - その他
300	細菌学, 一般と系統	37057	病原媒介物 - 一般
30000	細菌学, 一般と系統	37058	病原媒介物 - 動物
305	細菌の形態学と細胞学	37060	病原媒介物 - 無生物
30500	細菌の形態学と細胞学	374	公衆衛生微生物学
310	細菌の生理学と生化学	37400	公衆衛生微生物学
31000	細菌の生理学と生化学	380	獣医学
315	細菌とウイルスの遺伝学	38002	一般, 手法
31500	細菌とウイルスの遺伝学	38004	病理学
320	微生物研究装置, 手法, 培地	38006	微生物学
32000	微生物研究装置, 手法, 培地		
323	微生物の超微細構造		
32300	微生物の超微細構造		

網掛け部分は上位概念を示す。

(2011年6月)

385	化学療法	51520	移行, 蓄積
38502	一般, 手法, 代謝	51522	化学的成分
38504	抗菌剤	51523	生物発光
38506	抗ウイルス剤	51524	装置と手法
38508	抗真菌剤	51526	一般, その他
38510	抗寄生虫剤	520	実用植物学
390	食品微生物学	52000	実用植物学
39002	食品・飲料の腐敗と汚染	525	農学
39003	食品・飲料の発酵	52502	その他, 混合作物
39004	抗生物質, 生物製剤, その他の薬品	52504	穀物作物
39006	生物分解, 生物的劣化	52506	飼料作物と家畜飼料
39007	生合成, バイオアッセイ, 発酵	52508	繊維作物
39008	一般, その他	52510	糖料作物
395	消毒, 消毒薬, 殺菌	52512	たばこ作物
39500	消毒, 消毒薬, 殺菌	52514	油料作物
400	土壌微生物学	52518	雑草防除
40000	土壌微生物学	528	土壌科学
421	化粧品	52801	一般, 手法 (1970年以降)
42100	化粧品	52802	一般, 手法 (1970年に廃止)
500	古植物学	52803	起源, 形態学, 分類, 地質学
50000	古植物学	52804	無機土壌科学
501	花粉学	52805	物理学, 化学
50100	花粉学	52806	有機土壌科学
505	植物学: 一般/系統学	52807	肥沃化・応用研究
50501	陰花植物	530	園芸学
50503	葉状植物	53002	温帯の果実・木の实
50504	藻類	53004	熱帯・亜熱帯の果実・木の实, 農園作物
50506	菌類	53006	小果実
50510	地衣類	53008	野菜
50511	有胚植物	53010	花と観賞植物
50512	コケ植物	53012	その他, 混合作物
50513	織管束植物	535	森林と森林生産物
50514	シダ植物	53500	森林と森林生産物
50516	種子植物	540	生薬学, 薬用植物学
50518	裸子植物	54000	生薬学, 薬用植物学
50522	被子植物	545	植物病理学
50524	単子葉植物	54502	真菌による植物病
50526	双子葉植物	54504	細菌による植物病
50528	草花栽培と流通	54506	顕花植物による植物病
50530	一般, その他	54507	藻類による植物病
510	植物の形態学・解剖学・発生学	54508	寄生虫による植物病
51000	植物の形態学・解剖学・発生学	54510	ウイルスによる植物病
515	植物生理学	54512	非寄生虫による植物病
51502	水の関連	54514	寄生と抵抗
51503	温度	54516	植物病の治療
51504	栄養	54518	一般, その他
51506	光合成	546	病害虫駆除, 一般, 殺虫剤, 除草剤
51508	呼吸, 発酵	54600	病害虫駆除, 一般, 殺虫剤, 除草剤
51510	成長, 分化		
51512	再生		
51514	成長促進剤		
51516	光と放射線の効果		
51517	電気・磁気・重力現象		
51518	酵素		
51519	代謝		

網掛け部分は上位概念を示す。

(2011 年 6 月)

600	实用昆虫学	63548	棘皮動物
60002	一般	63552	節足動物 - 一般
60004	野性, 花, 商品作物	63554	節足動物 - 甲殻類
60006	果実と木の実	63556	節足動物 - 多足類
60008	貯蔵品	63572	昆虫類 - 一般
60010	樹木, 観賞植物, 木製品	63573	昆虫類 - 甲虫目
60012	動物の病害虫	63574	昆虫類 - 双翅目
60014	生物学的駆除法	63576	化石昆虫類
60015	総合防除	63578	昆虫類 - 半翅目, 異翅目
60016	化学的駆除法, 装置	63580	昆虫類 - 同翅目
60018	養蜂	63582	昆虫類 - 腹翅目
60020	養蚕	63584	昆虫類 - 鱗翅目
605	寄生虫学	63586	昆虫類 - 脈翅目
60502	一般	63588	昆虫類 - 直翅目
60504	医学的	63590	昆虫類 - 他の目
60506	獣医学的	63592	鋏角類 - 一般
610	衛生昆虫学	63594	鋏角類 - クモ形類
61000	衛生昆虫学	63596	鋏角類 - ダニ類
625	脊索動物: 一般/系統学	63597	鋏角類 - 節口類
62502	一般	63598	鋏角類 - ウミグモ類
62503	原索動物	640	無脊椎動物: 比較・実験の形態学・ 生理学・病理学
62510	魚類	64001	一般
62512	両生類と爬虫類	64002	原生動物
62514	両生類	64004	中性動物
62516	爬虫類	64006	海綿動物
62518	鳥類	64008	刺胞動物
62520	哺乳類	64009	有櫛動物
628	動物の分布	64010	扁形動物
62800	動物の分布	64012	吻腔動物
630	古動物学	64014	鉤頭動物
63000	古動物学	64016	袋形動物
635	無脊椎動物: 一般/系統学	64018	内腔動物
63501	一般	64020	帚形動物
63502	原生動物	64022	外腔動物
63504	中性動物	64024	腕足動物
63506	海綿動物	64026	軟体動物
63508	刺胞動物	64028	星口動物
63509	有櫛動物	64030	環形動物
63510	扁形動物	64032	ユムシ
63512	吻腔動物	64034	舌形動物
63514	鉤頭動物	64036	緩歩動物
63516	袋形動物	64038	有爪動物
63518	内腔動物	64042	毛顎動物
63520	帚形動物	64044	半索動物
63522	外腔動物	64046	有鬚動物
63524	腕足動物	64048	棘皮動物
63526	軟体動物	64052	節足動物 - 一般
63528	星口動物	64054	節足動物 - 甲殻類
63530	環形動物	64056	節足動物 - 多足類
63532	ユムシ	64060	節足動物 - 鋏角類
63534	舌形動物	64072	昆虫類 - 一般
63536	緩歩動物	64074	昆虫類 - 形態学, 比較
63538	有爪動物	64076	昆虫類 - 生理学
63542	毛顎動物	64078	昆虫類 - 病理学
63544	半索動物		
63546	有鬚動物		

網掛け部分は上位概念を示す。

(2011年6月)

642	無脊椎動物の身体部位	647	地質年代
64202	一般	64702	一般
64204	頭部	64704	先カンブリア時代
64206	頭胸部	64705	古生代
64208	胸部	64706	カンブリア紀
64210	腹部	64708	オルドビス紀
64212	付属器官	64710	シルル紀
64214	甲殻部	64712	デボン紀
64216	開口部, 細孔, 腔	64714	石炭紀 (ミシシッピ紀, ペンシルベニア紀)
64218	特殊器官	64716	二畳紀
645	古生物学	64717	中生代, 一般
64500	古生物学	64718	三畳紀
		64720	ジュラ紀
		64722	白亜紀
		64723	新生代
		64724	第三紀
		64726	洪積世
		64728	現世

網掛け部分は上位概念を示す。

JAICI

化学情報協会

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-25-4 中居ビル
TEL: 0120-003-462
E-mail: support@jaici.or.jp